

学習と学生生活アンケート 2020 について

目的： より良い学生生活の支援に向けて本学の教育・学生サービスの現状や満足度について調査を行う。

内容： 前回調査（2018年度）の項目をベースに、遠隔授業等に関する項目を追加・修正。

対象： 全学生

実施時期： 2020年12月21日（月）9:00 ～ 2021年1月25日（月）9:00

実施方法： Web フォーム（学生に URL とログイン ID・パスワードをメールで通知）

※今回はフォームを内容別に5つに分けて用意

- ・学習環境について、施設や設備等の利用度について、大学全般について、その他
- ・入学試験について、学習について、遠隔授業について、学習内容や成果について
- ・海外留学について、留学生について
- ・進路について、生活状況等について、学内食堂について、課外活動について
- ・悩みについて

周知方法： 一斉メール

「学習と学生生活アンケート 2020」回答数について（報告）

①学習環境について、施設や設備等の利用度について、大学全般について、その他

（１）所属・課程別

	学士課程	修士課程	博士後期課程	別科課程	非正規課程	総計	前回実績
美術学部	108				2	110	87
音楽学部	177					177	139
美術研究科		52	18		6	76	46
音楽研究科		42	11			53	22
映像研究科		11				11	10
国際芸術創造研究科		2			2	4	6
別科				4		4	3
総計	285	107	29	4	10	435	313

（２）所属・学年別

	1	2	3	4	総計	前回実績
美術学部	42	34	22	12	110	87
音楽学部	58	58	44	17	177	139
美術研究科	45	25	6		76	46
音楽研究科	35	16	2		53	22
映像研究科	10	1			11	10
国際芸術創造研究科	3	1			4	6
別科	4				4	3
総計	197	135	74	29	435	313

（３）所属・性別

	女性	男性	総計	前回実績
美術学部	89	21	110	87
音楽学部	124	53	177	139
美術研究科	51	25	76	46
音楽研究科	33	20	53	22
映像研究科	8	3	11	10
国際芸術創造研究科	2	2	4	6
別科	3	1	4	3
総計	310	125	435	313

学習と学生生活アンケート2020

項目	質問	回答						
◆学習環境について	Q1 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。	①カリキュラム（授業科目体系）の構成【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 満足している	13.7%	15.6%	12.7%	22.7%	16.7%	
		B まあ満足している	52.3%	53.5%	59.5%	43.6%	33.3%	
		C あまり満足していない	19.7%	15.6%	16.5%	12.7%	16.7%	
		D まったく満足していない	3.7%	4.7%	4.6%	6.4%	0.0%	
		E どちらともいえない	5.7%	6.6%	4.9%	8.2%	16.7%	
		F 無回答	5.0%	4.0%	1.8%	6.4%	16.7%	
		②授業時間割の科目配置の仕方【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 満足している	10.3%	18.9%	16.5%	26.4%	13.3%	
		B まあ満足している	43.7%	49.1%	52.8%	40.9%	43.3%	
		C あまり満足していない	27.3%	17.0%	19.0%	11.8%	16.7%	
		D まったく満足していない	5.3%	2.8%	2.8%	3.6%	0.0%	
		E どちらともいえない	6.0%	7.5%	6.3%	10.0%	10.0%	
		F 無回答	7.3%	4.7%	2.5%	7.3%	16.7%	
		③シラバスの分かりやすさ【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 満足している	9.3%	12.7%	10.6%	18.2%	13.3%	
		B まあ満足している	35.7%	34.4%	34.5%	32.7%	40.0%	
		C あまり満足していない	30.3%	33.3%	38.4%	23.6%	20.0%	
		D まったく満足していない	12.7%	11.1%	11.6%	10.9%	6.7%	
		E どちらともいえない	6.0%	5.0%	3.5%	8.2%	6.7%	
		F 無回答	6.0%	3.5%	1.4%	6.4%	13.3%	
		④履修登録の方法、分かりやすさ【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 満足している	13.7%	13.4%	12.0%	19.1%	6.7%	
		B まあ満足している	33.0%	36.6%	37.3%	31.8%	46.7%	
		C あまり満足していない	31.7%	30.9%	34.2%	25.5%	20.0%	

学習と学生生活アンケート2020

D	まったく満足していない	11.7%	12.3%	12.7%	13.6%	3.3%
E	どちらともいえない	5.0%	5.0%	3.2%	8.2%	10.0%
F	無回答	5.0%	1.9%	0.7%	1.8%	13.3%

⑤年間の授業日程【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足している	15.0%	16.3%	14.4%	20.9%	16.7%
B	まあ満足している	49.0%	55.2%	59.9%	47.3%	40.0%
C	あまり満足していない	19.0%	14.2%	13.7%	15.5%	13.3%
D	まったく満足していない	6.3%	5.4%	5.3%	6.4%	3.3%
E	どちらともいえない	5.3%	5.4%	4.6%	6.4%	10.0%
F	無回答	5.3%	3.5%	2.1%	3.6%	16.7%

⑥学習サポートの仕組み（教員への相談のしやすさ、オフィスアワー等）【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足している	14.3%	15.3%	11.6%	24.5%	16.7%
B	まあ満足している	35.3%	36.3%	35.2%	38.2%	40.0%
C	あまり満足していない	23.7%	25.5%	28.9%	20.0%	13.3%
D	まったく満足していない	9.0%	7.5%	8.1%	6.4%	6.7%
E	どちらともいえない	11.0%	11.1%	13.0%	6.4%	10.0%
F	無回答	6.7%	4.2%	3.2%	4.5%	13.3%

⑦大学からの情報発信や連絡（HP、掲示板、メール等）【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足している	13.3%	12.5%	8.1%	23.6%	13.3%
B	まあ満足している	35.0%	29.7%	27.8%	30.0%	46.7%
C	あまり満足していない	28.0%	30.2%	34.2%	24.5%	13.3%
D	まったく満足していない	12.3%	17.0%	19.4%	14.5%	3.3%
E	どちらともいえない	6.3%	7.1%	7.4%	5.5%	10.0%
F	無回答	5.0%	3.5%	3.2%	1.8%	13.3%

⑧校舎、教室などの施設【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足している	10.3%	13.2%	12.0%	18.2%	6.7%

学習と学生生活アンケート2020

B	まあ満足している	27.7%	28.1%	31.3%	21.8%	20.0%
C	あまり満足していない	31.7%	28.8%	27.5%	32.7%	26.7%
D	まったく満足していない	22.7%	18.2%	17.6%	19.1%	20.0%
E	どちらともいえない	3.0%	7.5%	7.7%	6.4%	10.0%
F	無回答	4.7%	4.2%	3.9%	1.8%	16.7%

⑨実技実習の専門機材や教育機材の充実度 【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足している	15.7%	20.5%	20.4%	24.5%	6.7%
B	まあ満足している	35.0%	37.5%	40.8%	30.9%	30.0%
C	あまり満足していない	25.0%	20.5%	18.7%	24.5%	23.3%
D	まったく満足していない	12.0%	6.6%	6.0%	8.2%	6.7%
E	どちらともいえない	4.3%	6.1%	6.3%	4.5%	10.0%
F	無回答	8.0%	8.7%	7.7%	7.3%	23.3%

⑩図書館の図書資料充実度、検索サービス充 実度【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足している	23.3%	26.4%	28.2%	26.4%	10.0%
B	まあ満足している	39.7%	39.6%	42.3%	33.6%	36.7%
C	あまり満足していない	17.3%	10.8%	8.5%	13.6%	23.3%
D	まったく満足していない	3.7%	3.8%	2.5%	4.5%	13.3%
E	どちらともいえない	6.0%	8.3%	7.0%	11.8%	6.7%
F	無回答	10.0%	11.1%	11.6%	10.0%	10.0%

⑪改修後の図書館施設の充実度（2018改 修）【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足している	—	26.7%	28.5%	26.4%	10.0%
B	まあ満足している	—	32.5%	33.8%	31.8%	23.3%
C	あまり満足していない	—	7.8%	5.6%	9.1%	23.3%
D	まったく満足していない	—	2.6%	1.8%	1.8%	13.3%
E	どちらともいえない	—	10.6%	9.5%	12.7%	13.3%
F	無回答	—	19.8%	20.8%	18.2%	16.7%

学習と学生生活アンケート2020

⑫パソコン利用等、学内の情報環境の充実度 【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足している	11.0%	12.3%	11.1%	24.7%	13.0%
B	まあ満足している	32.7%	28.3%	38.5%	29.0%	13.0%
C	あまり満足していない	24.3%	21.2%	26.5%	22.6%	30.4%
D	まったく満足していない	8.0%	9.4%	10.7%	14.0%	8.7%
E	どちらともいえない	10.7%	11.3%	13.2%	9.7%	34.8%
F	無回答	13.3%	17.5%			

⑬くつろぎ空間や活動の場の充実度【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足している	9.7%	5.4%	3.5%	11.8%	0.0%
B	まあ満足している	21.7%	20.5%	21.5%	18.2%	20.0%
C	あまり満足していない	38.3%	29.2%	31.3%	25.5%	23.3%
D	まったく満足していない	17.7%	24.8%	25.0%	27.3%	13.3%
E	どちらともいえない	5.0%	10.8%	10.6%	8.2%	23.3%
F	無回答	7.7%	9.2%	8.1%	9.1%	20.0%

⑭改修後の体育館施設の充実度（2019改修）【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足している	—	13.0%	16.2%	7.3%	3.3%
B	まあ満足している	—	19.1%	23.9%	8.2%	13.3%
C	あまり満足していない	—	1.7%	1.1%	3.6%	0.0%
D	まったく満足していない	—	2.4%	2.1%	3.6%	0.0%
E	どちらともいえない	—	23.3%	21.1%	27.3%	30.0%
F	無回答	—	40.6%	35.6%	50.0%	53.3%

⑮学生食堂売店の充実度【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足している	8.3%	11.3%	11.6%	12.7%	3.3%
B	まあ満足している	30.3%	27.6%	30.3%	21.8%	23.3%
C	あまり満足していない	31.0%	25.7%	27.5%	23.6%	16.7%
D	まったく満足していない	18.0%	11.6%	11.6%	10.9%	13.3%
E	どちらともいえない	4.0%	9.2%	7.7%	11.8%	13.3%
F	無回答	8.3%	14.6%	11.3%	19.1%	30.0%

学習と学生生活アンケート2020

Q2	<p>その他学習環境について、気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】</p> <p>先端芸術表現科の居場所がありません。</p> <p>社会学系の授業が金曜の二限に集結しすぎていると思います。</p> <p>無料で学生用アカウントのAdobeイラレ、フォトショが使えるようになって欲しい。欲しいのはOfficeじゃない。</p> <p>エアコンが夏季に壊れていて過ごし辛かったです。</p> <p>総合工房棟のデザイン科2年アトリエが彫刻科に使われているため、今年は2・3年生が3年アトリエを共同使用していました。これに関しては教授間の連絡不足が原因という話も聞きましたが、狭くて非常に不便でした。また、そもそもアトリエのWi-Fi環境が悪くオンライン授業が途切れてしまう学生が続出したり、3年アトリエの暖房が壊れているのに登校期間内に修理がされなかったりと環境が最悪でした。大学も金銭的に厳しいのかもしれませんが、さすがに普通以下の学習環境を放置しておくのは教育機関として問題があると思いました。学費が私たちの学習に活かされている気が全くしません。</p> <p>Wi-Fiが繋がらないことや、途切れ途切れになることがとても多い。</p> <p>これからの時代、強化して行ってほしいと強く思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先端芸術表現科ですが、1年次が上野で他学年と日常的に交流が少ないこと、またくつろぎの場がほとんど無いことが残念です。取手がメインではありますが座学はほとんど上野で受講します。先端のアトリエ・オフィスのスペースも上野に作って欲しいです。 ・先端のみかもしれませんが、授業予定、その他の予定の連絡が非常に遅くて3年間の間に困ることが沢山ありました。学業を優先するのはもちろんですがバイトも必要なため予定を変更する事が多かったり不明なことが多いと色々大変でした。 ・シラバス、履修登録は割と不便です。他大学のシステムを見るとかなり分かりやすくなっています <p>通常授業・集中講義の両方とも、履修登録までに全授業日程を確定し、シラバスに記載して頂きたい。特に集中講義の日程を履修登録までに定めてほしい。また止む終えない場合の履修取り消しを認めてほしい。上野以外との授業の関係など配慮して頂きたいと思う。</p> <p>学校のメールは、コンサートの宣伝などが多く重要な情報が埋もれてしまう上、そもそも重要な学生が知りたいと思っている情報が配信されていないように思います。（例えば来年度の授業が大まかどうなるかなどについて自分でホームページに行って隅の方を見ないとわからない、来年度の古美研の方針が決まっていながら連絡がない、など。特にこれらは人によっては休学するか否かにも大きく関わってくるだろうため、教えてほしかった。重要な情報の殆どが生徒間で口伝で知らされる。</p> <p>Wi-Fiが全然つながらない。</p> <p>コロナ後、学内での休憩スペースがなくなった。</p>
----	--

デザイン科のアトリエとくに学部生はとても不自由である。一学年につき一部屋ない、かつ1人につき1つの机および一定の作業スペースが無い。「不自由であると思うが協力して使ってください」と助手や教員からは言われるが、こういう状況が初めてなわけだから、協力してなどと言われるだけでは上手く分け合えるわけもない。具体的には場所や机は早い者勝ちになっていて、制作中なのか場所取りなのか分からない作品や道具が多く散乱している。使っていない時は片付けるべきだが、いつ作業スペースが無くなるか分からない不安を抱えているわけだから、場所取りをしてしまう気持ちも理解できる。実際B2が割り当てられているアトリエでは、制作に利用できているのは14,5人程度、その他は授業を受ける際や一時的な作業でしか使用しづらい。使用したくても使用できない人がいるなかで、アトリエの掃除は全員参加。作業スペースが無いから作品形態にも制限がかかる。

周りに配慮している人が作業できない状況。周りに配慮しては自分が痛い目を見てしまう状況。どちらにせよ我慢している人が多くいる。

また十分な机がないため、対面授業のある日はアトリエで密集し食事をする学生が多い。一つの机に対して4~8人ほどが向かい合って食事をしている。スケジュール的に学内で食べなくてはいけない、けど使用できるスペースが無い、となると仕方ないと思う。感染を防ぐためにも改善して欲しい。

要らないメールが多すぎて、大事な連絡を見過ごし兼ねないです。

英語版と日本語版は兼用にできないのでしょうか。また、自分にぜんぜん関係ないメールの訂正が何度も来たりして迷惑です。関係ないメールが来るのは仕方ないとしても訂正が何度も来るの嫌です。メールを送る前に他の人や事務局が確認してから送ってください。

好き勝手たくさん教員が宣伝を送りすぎだと思えます。

取手校ですが、生徒の居場所がありません。使ってられる教室がなくベンチもない。ちょうどいい時間のバスがない為、授業時間より早く大学に着いてしまうが待ってられる場所がない。学食では昼食を取る人以外は出ていってくれと言われ追い出されたことがあるのと、授業が少し伸びて13時に学食に行った時にはもうランチが売り切れていることが不満です。生協もコンビニもないのに学食がそんなことでは困ります。学年部屋が欲しいです、ヤギの家は大量にあるのに生徒の居場所が無いのはどうかと思う。

演劇やパフォーマンスに関する授業が少ないこと、図書館の蔵書が全体的に少ないことに不満を感じている。また、取手のコンピュータースタジオのパソコンが全体的に低スペックで、Adobeソフトをまともに使えない。

取手校地に通う生徒です。私は住んでいる家がさほど遠くないので自転車で通学していますが、取手校地付近には材料を買える場所も、コンビニすら付近にはなく、材料を揃えるためには授業時間を削って買い出しに行ったり、わざわざ材料を届けてもらったりする必要があり、かつその材料も置いておく場所がないため助手さんや先生に融通してもらって置いておいたりすることになります。また共通工房はあれど最新機器が揃っているわけではないので、他の場所で加工して持ってくることもざらにあります。広く作業できる場所も少ない上に夜にはバスなどの関係で帰らざるを得ないため、みんなが思うように制作できているのか疑問が多いです。後単純に校舎が寒くて暗いです。

せめて、上野の生協程度の材料販売と、アトリエの設置をお願いしたいです。

図書館の自習用デスクのような場所がもっとあると望ましいです。また、充電できる箇所が増えると助かります。

学習と学生生活アンケート2020

wifiが死ぬ講義がある。wifiの設置・接続を強化してほしい
<ul style="list-style-type: none">・WIFIやその他の大学校内のネット環境を改善してもらわないと授業を受けることが困難。・classroom内での科目表記や授業の時間帯がオンラインであるが為に自由になり過ぎていて、困惑する。統一するなど連携をとって欲しい。
<p>大学は学生が成長するためにあるという根本の理念を疎かにするべきではないと思います。芸大は授業から制作環境に至るまで管理・運営者側の論理で動いていて学生はそれに振り回されているというのが現状のような気がします。確かにコロナでこの一年は特別な事態だと言えなくもないですが、この状況はこの先も続いていく訳ですから、持続可能な成長環境とは何か学生の声に積極的に耳を傾けて、かつ実行にうつして欲しいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none">・なぜ絵画科のアトリエには椅子も机も用意されていないのか・なぜ学費を払って道具貸出が禁止された環境で制作しなければならないのか・なぜ材料を配送したりする際に車両が正門までしか入れないのか・画材屋は大学の近辺に無いにもかかわらず、どうして学内の画材屋はあれほど敷地面積が狭く品揃えが悪いのか・学生の入校できる時間は10時～19時なのに、学生食堂の営業時間は8時～15時で本当に適当か・どうして大学図書館の資料はほとんどが貸し出し禁止なのか。図書館が24時間開館しているなら話は別ですが、もっと資料の貸し出しを解放すべきです。・席を間引いてマスク消毒もして会話も控えている状況で、大学図書館の利用を予約制にするのは利用者にとって大きな負担でしかない、土台利用者が触った箇所を全て消毒するなんて不可能なのだから予約なしで閲覧席を利用させてほしい・工作室の利用も助手の使用許可や事前予約などの手続きが学生のスムーズな制作の妨げになっている、など挙げていけばキリがないほど学生が負担になる環境が芸大には存在します。ですので、どうか学生の成長のための要望に真摯に耳を傾けていただけると幸いです。
<p>在校時間が短縮しているのに居残り前提の実技カリキュラムに疑問を感じた。午後はオンライン授業があるのに、午前で終わらない実技と下校時刻が早まることで、座学を休むしかなかなってしまっている。</p> <p>実技をしながら座学をオンラインで聞けたら良いが、Wi-Fiが中央棟以外は接続悪すぎて使えないので受けることができない。</p>
Wi-Fiが弱すぎてzoomから退出してしまうことが多々ありました。できれば校内どこからでも使えるような、Wi-Fi環境を整えていただきたいです。
撮影用の機材を借りた時、渡された照明機材が既に破損していてほぼ使えなかった。また、学内にどんな施設があるのか、授業ごとに使用を推奨する施設の説明などが全然されていないので、まるで何があるか分からない状態で1学年が終了してしまった。
学校にいかせろ！！
特にございませぬ。いつもありがとうございます。
授業を選択するときに、取手と上野の移動が交通費的にも辛い
重たい作品を運ぶ際等に地面がガタガタしていると不便に思います。外部の人に見栄えの良い改修ではなく、普段使用している学生らに必要なものをしていただきたいです。

働きながら学生でもあるので、座学についてオンラインでも受けられるシステムが大変ありがたかったです。どこにいても授業が受けられるのはありがたいです。コロナが終わっても続けてほしいと思いました。

講義を受けたい授業が同じコマに重複していると、どれかを選ばざるを得ない状況で、どれかは次年度に履修か聴講することになります。オンラインで授業では、重複した授業でも履修や聴講が可能ではないかと思いました。同じ時間にやる、という概念がなくなってもこちらが期限までに視聴することが可能となれば受講したい授業がもっと受けられると思いました。

彫刻の石彫場がせまくて困っています。昔の大学の写真をみたら、中央棟の裏口のスペースがすべて彫刻の石彫作業場でした。作業場を削ってそこにテーブルを置く必要性が分かりません。テーブルが置かれた中央棟の裏手は現在喫煙者があつまっていただけの喫煙スペースになっています。

喫煙スペースになるぐらいなら彫刻の作業場にしてほしいです。作業中、中央棟裏手の喫煙者が騒いでいて騒がしいときがあったり、作業場にタバコが捨てられていたり、喫煙者に石彫場のテントを破かれたりしたこともありました。全部作業場にすればそんなことにはならないと思います。

美術研究生向けの著作権や商品取引、契約に関する講義を受けられる授業を作って欲しいです。

授業をリモートでやる方針だということを知りました。

その方針が決まったことをメールで迅速に教えていただきたかったと思います。

特にはありません。

4階の研究室一体の冷暖房が夏と冬に壊れ修理までの時間が長い。

卒業制作展で人数制限を行うのであれば、日程を伸ばす必要があると思います。検討よろしく願います。

藝大食堂最高。私は美術研究科所属ですが、大学のどこに施設、機器があるのかメール等でガイダンスがあると嬉しいです。コロナのため上野校地にあまり通えていないので、制作に使える施設がまだ把握出来ていない状況です。

コロナだったので、特に図書館や体育館の施設について明確な回答ができない

履修している授業に関係ないメールが多すぎる。webサイトに一括で掲載するなど、学生側のメール管理の負担を軽減するための工夫をして欲しい。

図書館は学習環境としてはいいです。一般の公共図書館とは違って大学の図書館なのであり、また実技だけでなく研究目的の学生もいるのです。図書館資料の利用だけでなく、学習・研究環境としての設備拡充や対応してほしいです。パソコンにマイクロソフトオフィスが入っているのはいいのですが、ネット上のドライブにしかデータ保存ができないのは、どうなのかと思います。そもそもネットにつないでいる時点でセキュリティーの問題は発生するわけで、もっとデータ保存の選択肢を増やしてほしいです。

セキュリティー上、ネットのドライブに保存できないものもあるからです。

<p>・卒業・修了展前など、学生が使用したい時期に、全学科共通の木材工場の予約が非常に取りにくいです。空間や職員の数に限度があるのはわかりますが、どうにかその時期だけ職員人数を増やす、など各研究室に工房のある学生は各科に行ってもらうなど、何か対策はできませんでしょうか。</p> <p>・2年前に図書館のウェブサイトから購入を頼んだ図書がまだ来ないようです。購入中となっているようですが、そこからストップしているようです。購入できないならば、せめて、何かしらの連絡システムがあるといいと思いました。</p> <p>・研究室（油画）で、今年から学生がなにも物品を借りられなくなりました。これは、ごく一部の責任のない学生に対する仕方のない対処として行っていることかと思いますが、規則を守って使っていた学生を含め全体が借りられなくなるのは厳しすぎるのではないかと感じています。</p>
<p>上野総合工房棟の陶芸研究室でネズミが出ます。早急に駆除作業をお願いいたします。</p> <p>取手校地の画材屋はできないのでしょうか？やはり不便です。</p> <p>教員への相談のしやすさについて、教授、講師、助手の仕事量が多い様子で時間が無く学生が実技内容について相談し辛いです。各研究室に実技ではなく事務担当要員の方を雇っていただくか、人員を増やすか、仕事に見合う給料を支払うか対策をして頂かないと学生が放置され教育の質が向上しません。特に工芸科は技術の習得が重要ですし、機材で危険な物もあります。</p>
<p>取手校地に大学生協がないことがとても不便を感じる、画材等最低限で構わないので販売を作って欲しい(食堂に付属の画材などのラインナップは正直どうかと思います)</p>
<p>学内に入れず利用させていただくチャンスが少ないので、きっといろいろな施設が有るのかもしれませんが、まだ存じ上げていないことが多いのではないかと思います。シラバスは、私の理解不足で学年の授業に気づけず、履修できなかったのですが、ようやく検索方法にも慣れてきたので、次年度は見逃さず履修したいです。</p>
<p>コロナの関係で図書館が使えなくなって、非常に不便です。コロナ対策の必要だと思いますが、B棟が自習室として開放してほしい。少人数の予約制でもいいから。B棟が天井が高いし、三密にもならない。距離をとって座れば大丈夫だと思います。図書館で勉強できなくなるのは非常に不便です。</p>
<p>Missing a lot of English friendly facilities. The school is hot well prepared to meet foreigner students</p>
<p>コロナによる登校禁止のため、図書館の利用が予約制になり、今年度は、一度も入館できませんでした。</p> <p>調べたい資料の閲覧が出来ず、残念でした。</p>
<p>自由に使えるようにしてください</p>
<p>音楽環境創造科学生の履修ミスが例年必ずあるので、「教養科目」「専門科目」「美校開設科目」をシラバスにわかりやすく明記した方がいいように思います。</p>
<p>大学からの連絡があまりにも少なすぎる。演奏会のアーカイブを追加とかよりも連絡しなければいけないことがあるのではないのかとってしまう。新型コロナウイルスに対する対応も非常に遅かった。hpに掲載されていることでも、メールで送ってほしい</p>
<p>学生生活に関わることはホームページに載せて終わりではなく、一斉メールなどで送ってもらいたい。それ以前にできれば学生の意見も聞いてもらいたい。</p>
<p>図書館を勉強するのに使えないことや、練習室が以前のようにとはいかなくても、レッスン前に音出しをできないことが困る。少しずつ使えるような方法、システムができると嬉しい。現状先生や助手の方々の負担が重いことが気がかり。</p>

学習と学生生活アンケート2020

オンライン授業時、レッスン等の都合で大学にいる際、大学のパソコン利用を認めて欲しいです。スマホで授業は見づらいし、薄型のパソコンやタブレットを持っていないからです。

奏楽堂の演奏会の案内をメールで回すか、ホームページを更新した通知が来るようにしてほしい。演奏を聴くことも勉強だし、特に今年はモーニングコンサートなど日程の変更があるのに周知されないために申し込みができなかったことが多々ある。コロナ禍でもやっと音楽活動を再開してきている中で、音楽家を輩出する国立の大学が演奏会に対する支援が疎かになっているのはいかがなものかと思う。

同じ学費を払っているのに今まで使えていた練習室が使えず、公民館などスタジオを借りて練習をするしかないのはおかしいと思います。ホール館などの部屋は使われておらず、感染対策をするのなら上限人数を開示して解放するべきです。

オンラインでも実技試験（実技課題）を受けることが可能となるようなシステムをより強化していただければ幸いです。

時間割について、完全オンデマンドでやる授業を時間割の中に入れる必要性が感じられません。内容がオンデマンドなのであれば、集中講義のように、科目をまとめて履修できるようにしてほしいです。また、授業によってシラバスで授業内容や授業予定が明記されていないことが多くあり、今年はとても困りました。来年度はもう少し効率的な授業と授業環境の整備をお願いします。

コロナウイルスの影響で一概には答えられない部分も多いです。また、この状況下だからこそ

- ・大学からの重要な連絡事項がメールで届かないことは不便だと思います。例えば、副科履修について、来年度の授業体制について、授業の成績について…など。（これらはSNSで偶然知りました）

- ・現在の授業の先生とのやりとりはほとんどGoogleクラスルームで行うようになっていますが、個人的な質問などがしにくいことがあります。限定コメントが送れない設定になって（課題提出がない授業に多いです）いたり、先生のメールアドレスが公開されていなかったり…。

- ・オンライン授業のためのwifi環境を改善していただきたいです。

- ・シラバスや学事暦に重大な変更があった場合HP上だけでなく藝大メールでもお知らせしていただきたいです。

- ・必修のソルフェージュや集中講義の時間に、必ず出席しなければならないモーニングコンサートがぶつかっているとどちらか一方を欠席しなければいけません。時間割を見直していただけるとありがたいです。

学校からの連絡について、とても重要度の高いはずのHPの更新は連絡されず、あまり重要度の高くない、例えば年始の挨拶や演奏会の連絡(学生には中止を言い渡し続けながら参加人数が60人を超える学内での演奏会は举行しているという点私を含めかなりの数の学生が納得していませんが、それはそうと授業や学事に比べれば重要度は決して高くはないように思います)などは敏速に通知されている現状に、話を聞く限り学生はとても納得がいておりません。SNSで気づいた人が発信することでようやく知る状態ですので、至急ご対応をお願いしたいです。

履修登録について、オンデマンド授業となっているものも多く、授業時間に縛られない履修ができるとありがたいです。(興味のある授業がかぶってしまっていて諦めたものがいくつかありました)

文科省からは90分×15週もしくはそれに相当する時間数の授業を実施することが定められているはずですが、多くの授業が90分授業×12週～13週で終了しています。

重要な情報の提供をメールでも教えてほしい。意識的に見るようにはしているがHPに情報を載せるだけ載せて周知しないのは甚だ不満である。

オンライン授業でWi-Fiがない学生には、以前はポケットWi-Fiを支給していたのに、しなくなったのは良くないのではないのでしょうか

学習と学生生活アンケート2020

シラバスが見にくく、新入生が使いにくいと思います。
大学からの情報発信について、学部お知らせページは減多に更新されない割には物凄く重要なお知らせがひよいと入ってきていたりするので、メールなど通知が届くタイプのお知らせ方法に変更してほしい。
シラバスがとても雑な科目があり困ります。メールでは大学主催公演の宣伝などではなく、ホームページでわかりにくく更新されている重要連絡の方をお願いします。
練習室を開けて欲しいです。
レッスン前の音出しが出来なくて困っています。
邦楽科研究室をたくさん使用したいので、もっと開室日を増やしたり、開室を手軽に学生でもできるようにして頂きたいです。おいそがしいとは存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。
語学の授業の取り方や必要な単位数がわかりづらいです。4年生が終了する時に「単位が足りてないので卒業できません」と急に報告されても困るので、事前に確認してくれるシステム、または相談できる環境を設けて頂きたいです。
興味があるものの、必修と被り受講できなかった授業が多くあります。オンライン授業となったことを契機に、芸大の学生のみが見ることのできるレジュメやスライドのデータベースを作成していただけたら、とても便利だと感じます。奏楽堂の演奏会の多くが中止となり、また多くのイベントが中止され、練習室も思うように使えない、大学生活を通じた交流も制限されるという状況下で、さまざまな刺激を得ることのできる媒体となりうると考えます。
教職課程の授業のための課題(主にレポート作成)の際に参考にしたいと思う図書資料があると助かります。
体育館には入ったことがないので、回答しない。とさせていただきます。
遠隔授業と対面レッスンの間の時間に5-109を利用しているのですが、おしゃべりをしている人が多くうるさいので全く集中できなくて困っています。練習室も借りれない、図書館も閲覧室の利用制限があるため他に利用できる部屋がなく、時間を無駄にしてしまうのでとても困っています。もっと開放室を増やすか私語厳禁の部屋を用意して欲しいです
学校に毎日通ったことがないのでわかりません。
利用機会がなく判断できない設問については無回答とする。
あまりコロナで学校に行けてないので答えにくいです。
<ul style="list-style-type: none">・食堂で学生にやさしい値段（～400円以内）にしてほしい。・オンライン授業での試験で試験中全員のカメラ及びマイクをオンにすることによる試験を受けている学生へのリスクやパソコン器具への影響を考慮して欲しい。
来年度は練習室を使えるようにしてほしいです。よろしくお願いします。
情報がホームページ上やメールでそれぞれ、バラバラに配信されるのは非常に分かりにくいので、どちらかはっきりしてほしい。
コロナの影響で多くの施設を使用できていないため回答のしようがない問いが多い
学生へのお知らせをHPに載せるだけでなく必ずメールして欲しい。学内メールの意味がない。

5-109での学内wifiは繋がりはいいが、それ以外の部屋でのwifiの繋がりが悪い
 学生もそうだが、先生が学校から遠隔授業する際に学校のwifiの繋がりが悪かったり、不安定だと授業に支障が出る
 そこをもっと改善していただけないと、遠隔授業の意味が無いのではないかと思う。
 座学の遠隔授業を推奨するのであれば、もっと学校の通信環境を整えて欲しい

図書館のコレクションがあまりにも貧弱すぎる。大学図書館とはとても呼べない。

千住校地にもペンディングマシーンみたいなものを置いてほしいです。

履修登録システムがわかりづらいです。（教務に問い合わせても間違っただけの回答が返ってきて単位が取得できなかったこともありましたが。）当然、学生が自分自身で気をつけるべき点ではありますが、例えば他大学では、履修時に単位が足りていなかったり、間違っただけの履修をしていると警告の連絡が来るなどの話を聞きました。（現行のcampus planのエラーのみでは、専攻実技や語学などを含めた細かな履修の正誤は把握できません。）そういったシステムがあれば、履修登録時に「これで本当にあっているのだろうか？」といった不安を持つ方も少なくなると思います。

スタインウェイが研究室に入っていること、スタインウェイの調律師が常に学内にいて楽器の状態が安定していて勉強しやすい環境である。

施設は充実していますが、コロナ下での施設利用の制限が他大学と比べて厳しく、それが原因による学習の遅れに焦りを感じています。

学生食堂の閉鎖には、様々な想いが入り混じりましたが、新たな出発には終え方もまた大切な過程と感じています。

今あるものに感謝して、出来る事へ精一杯向き合っていければ、未来に待つ学生や芸大へと繋がられると信じています！利他の想いですね！

各食堂が、大学内で学生が腰を下ろせる場所であり、コミュニケーションを円滑に進める憩いの場でありましたが、無くなってしまう事を残念に感じていました。しかし、大学が進む一歩に僕自身も一歩進め、感謝の思いで施設の活用と時間の有効活用をしていきたいと思っております！

学生に直接関わる重要な情報を、メールでは送らずにホームページにだけ載せるのはなぜですか？学内感染者についてや授業、入構に関する最新情報などは、ホームページに載せるよりも先にメールで全学生に周知すべきだと思います。それらは即座に周知されることが重要なのであり、学生がホームページを開いたときに知っても意味をなさないので。大学は学生に対してこまめにホームページを確認することを要求していますが、それよりも全校向けメーリングリスト等を活用した方が確実に情報を周知できますし、それが本来のメーリングリストの使い方だと思います。また、ホームページでは更新の通知を受け取ることは不可能なため、少なくとも更新された旨をメールで知らせる必要があります。そうでなければ事後報告のように受け取られかねません。そのため大学には学生に直接関わる重要な情報について、①ホームページを更新するよりも先に全学生に向けてメールを送ること、②それが難しい場合は、ホームページが更新された旨を全学生に向けてメールを送ること、の2点を検討していただきたいです。どうぞよろしくお願い致します。

入学後、一度も登校できていないので、登校できるようにしてほしい。

今年度、殆ど大学への入構が許されていなかったので学習環境は劣悪でした。一刻も早く入構の制限をなくして頂きたい。

今年度はコロナのため、満足に学校に行けなかったのが残念。

また、2年生や他の領域の人とも交流があまりできなかったため、誰がいるのか分からない。

学習と学生生活アンケート2020

(DeepLを使って翻訳された) 私は留学生で、日本語の能力は非常に限られています。私たち留学生へのサポートは本当に十分ではありません。このアンケートも英語のみです。留学生のためのスペースや施設、プログラムのほとんどを知りません。私のような留学生には、情報が届かず、大学でのチャンスを生かすことができないことがほとんどです。I am an international student and my Japanese language skills is very limited. The support for us foreign students is really not enough. Even this questionnaire is only in English. I do not know most of the spaces and facilities and programs that are available for students. Most of the time, foreign students like me are not able to take advantage of opportunities in the university because information does not reach us.

◆施設や設備等の利用度について

Q3	授業以外にアトリエや練習室等の学内施設や設備を利用しますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A よく利用する	48.0%	26.7%	29.2%	23.6%	13.3%
		B まあまあ利用する	24.7%	26.2%	26.8%	28.2%	13.3%
		C あまり利用しない	11.3%	15.6%	14.1%	16.4%	26.7%
		D ほとんど利用しない	4.7%	11.6%	11.3%	9.1%	23.3%
		E 全く利用しない	3.3%	13.2%	12.3%	15.5%	13.3%
		F 無回答	8.0%	6.8%	6.3%	7.3%	10.0%

Q4	図書館を利用しますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A よく利用する	33.7%	21.2%	19.4%	27.3%	16.7%
		B まあまあ利用する	32.0%	30.2%	29.6%	26.4%	50.0%
		C あまり利用しない	14.7%	19.1%	21.8%	16.4%	3.3%
		D ほとんど利用しない	9.3%	13.2%	13.7%	11.8%	13.3%
		E 全く利用しない	3.7%	10.6%	9.9%	12.7%	10.0%
		F 無回答	6.7%	5.7%	5.6%	5.5%	6.7%

Q5	大学美術館や陳列館等を利用（鑑賞含む）しますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A よく利用する	16.3%	9.7%	9.9%	8.2%	13.3%
		B まあまあ利用する	30.3%	29.5%	28.2%	28.2%	46.7%
		C あまり利用しない	21.3%	21.7%	22.2%	22.7%	13.3%
		D ほとんど利用しない	16.3%	17.0%	17.3%	17.3%	13.3%
		E 全く利用しない	7.3%	14.9%	15.8%	14.5%	6.7%

学習と学生生活アンケート2020

		F 無回答	8.3%	7.3%	6.7%	9.1%	6.7%
Q6	授業以外に芸術情報センターのパソコンや機材を利用しますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A よく利用する	5.7%	3.5%	2.5%	5.5%	6.7%
		B まあまあ利用する	12.0%	6.8%	4.2%	11.8%	13.3%
		C あまり利用しない	23.3%	16.5%	16.2%	16.4%	20.0%
		D ほとんど利用しない	23.7%	23.3%	24.3%	20.9%	23.3%
		E 全く利用しない	25.3%	44.3%	47.9%	39.1%	30.0%
		F 無回答	10.0%	5.4%	4.9%	6.4%	6.7%
Q7	キャンパスネットワーク（geidai-wireless等）を利用しますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A よく利用する	38.3%	42.0%	48.2%	30.0%	26.7%
		B まあまあ利用する	20.3%	18.4%	16.2%	21.8%	26.7%
		C あまり利用しない	10.0%	11.8%	11.3%	14.5%	6.7%
		D ほとんど利用しない	12.0%	10.4%	9.2%	10.0%	23.3%
		E 全く利用しない	11.7%	12.0%	10.6%	17.3%	6.7%
		F 無回答	7.7%	5.4%	4.6%	6.4%	10.0%
Q8	学生食堂（キャッスル、大浦食堂等）や売店を利用しますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A よく利用する	41.0%	24.3%	27.5%	19.1%	13.3%
		B まあまあ利用する	29.0%	33.3%	35.9%	26.4%	33.3%
		C あまり利用しない	13.0%	17.5%	15.8%	21.8%	16.7%
		D ほとんど利用しない	6.0%	11.3%	11.6%	10.0%	13.3%
		E 全く利用しない	4.0%	9.7%	6.3%	16.4%	16.7%
		F 無回答	7.0%	4.0%	2.8%	6.4%	6.7%
Q9	キッチンカー（上野校地）を利用しますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A よく利用する	15.0%	12.5%	14.1%	8.2%	13.3%
		B まあまあ利用する	20.3%	19.8%	23.2%	11.8%	16.7%
		C あまり利用しない	18.3%	17.2%	17.3%	18.2%	13.3%

学習と学生生活アンケート2020

		D	ほとんど利用しない	16.7%	16.7%	15.1%	18.2%	26.7%
		E	全く利用しない	22.0%	28.3%	26.8%	34.5%	20.0%
		F	無回答	7.7%	5.4%	3.5%	9.1%	10.0%
Q10	学内のくつろぎ空間や活動の場所を利用しますか。【択一選択】			全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A	よく利用する	17.0%	9.2%	10.6%	7.3%	3.3%
		B	まあまあ利用する	29.7%	24.8%	27.1%	19.1%	23.3%
		C	あまり利用しない	20.3%	21.2%	22.2%	20.0%	16.7%
		D	ほとんど利用しない	15.3%	16.0%	14.8%	20.0%	13.3%
		E	全く利用しない	8.3%	18.4%	16.5%	22.7%	20.0%
		F	無回答	9.3%	10.4%	8.8%	10.9%	23.3%
Q11	授業時間を含め1日の平均学内滞留時間はどれくらいですか。【択一選択】			全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A	2時間未満	3.0%	24.8%	25.4%	20.0%	36.7%
		B	2時間以上4時間未満	10.7%	27.1%	30.6%	20.9%	16.7%
		C	4時間以上6時間未満	26.3%	21.5%	21.5%	23.6%	13.3%
		D	6時間以上8時間未満	30.7%	11.3%	10.2%	12.7%	16.7%
		E	8時間以上	19.3%	3.5%	2.8%	4.5%	6.7%
		F	無回答	10.0%	11.8%	9.5%	18.2%	10.0%
Q12	その他施設設備等について、気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】							
	geidai-wirelessが不安定なこと。後期は総合工房棟だと全くつながらなかったのととても不便。だったらWi-Fiを貸し出して欲しい。							
	藝大ワイヤレスの電波状況が悪すぎてオンライン授業がまともに受けられない							
	今年度はあまり学校に居られなかったが、昨年度までは一年のうち半分以上は登校していた。							
	食堂は味にしろ清潔感にしろ正直何とかしてほしいです。また、くつろぎ空間とは具体的にどこを指すのでしょうか。							
	それから中央棟地下、絵画棟のカビ臭さをどうにかしてもらえると大変有り難いです（建物としてもあれだけカビ臭くて大丈夫なのか不安になります）。							
	日本画のアトリエにドライヤーか床暖を入れて欲しいです...							
	Wi-Fiを強くして欲しいです							

学習と学生生活アンケート2020

美術学部の、根津駅側の門も開けて欲しい。
学校のWi-Fi環境が不安定すぎて、使いたいのに使えない状況が多いです。特にコロナウイルスの影響でオンライン授業を構内で受けなくては行けない場合あったり、データ通信量の少ないプランの学生等には苦しい状態です。
大浦食堂のご飯が冷たすぎます。折角の食堂なのに利用しにくいです。
geidai wirelessが毎日速度が遅くてリモート授業中すぐに止まってしまい困っています。
改善を求めます。よろしくお願いします。
キャンパスネットワークが携帯と繋がっても、ネットワークと接続できないのでそれをなんとかして欲しいです…
水漏れやトイレのドアが開閉しづらいなどがある。
キッチンカーの値段が学生には高いと思います。
校内が寒い、エアコンの効きが悪い
制作場所が少ない。
大学で友人と暇を潰せる場所がほしいです。かろうじて存在するロッカールーム前は肌寒く、簡素な金属でできた椅子しか無いためそこでなにかを話したり長時間滞在することはあまりありません。また展示で使われてしまうのでその期間は当然使うことができません。どこか一部屋、椅子と机が置かれていて気軽に友人たちと会話ができるスペースがほしいです。アトリエでもかまいません。居場所がほしいです。
学内のwifiが弱く、教室によってはwifiが途切れることが多いため、学内でオンライン授業を受けなければならない時は困ることが多いです。
<ul style="list-style-type: none">・改修途中の彫刻棟ですが、基礎のコンクリートがすでに水漏れしています。杜撰な工事の為に学費を使って欲しくありません。・駐輪場付近の工事の優先順位はそれほど高いのですか？そうは思えません。
上野キャンパスが都心にあり、学生の多くが郊外から片道平均1時間程度かけて来るわけですから、大学内に快適な製作環境を用意しなければわざわざ通学する意義が薄れてしまいます。ちょっとした用事や少しの滞在時間のために登校するのをためらう土地に上野キャンパスはあるわけですから、学内の環境整備は急務だと感じます。
中央棟以外にWi-Fi使えないのが本当につらい
アトリエでごはんが食べれないのに中央棟の部屋はエアコンが壊れていることもあり、くつろぐことができるスペースがありません。コンビニとかが学内にないのがすごく不便です。学生にはキッチンカーの値段は高すぎるし、大浦やキャッスルもあまり安くありません。生協は普通ですが、品数も少なく、何よりレンジが一つしかないことが不便です。みんなが並んでいて暖かい食べ物が食べられません。
中央棟のエアコンが壊れていたり、まだ暖まっていないのに自動で消えてしまったりするのを改善してほしいです。
グラウンドあたりのベンチを綺麗な(出来れば木製)ものに変えて欲しい。総合工房棟のエレベーターのボタンが壊れています。
製図室を常時開放しろ!!!
2020年は新型コロナの影響でほとんど設備を利用できなかった。
卒業してしまいましたが大浦食堂残って欲しかったです。
あったように思いますが、今思い出せないのも、また機会があれば出したいと思います。
研究室や校内で普通紙プリンターを増設していただければ、ありがたいです
工房が17時に閉まるのをなんとかしてほしい。

<ul style="list-style-type: none"> ・ geidai-wirelessはいちいちログインする手間があり、自動で接続するeduroamを主に使用している。 ・ 学内キャンパスネットワークは一部のウェブサイトがフィルタリングされていて、必要な情報を得られないときがある。そもそもあらゆる研究や創作が行われる場である大学で、一部の情報は遮断するってどうなのよ。 ・ 設問自体(学生食堂、キッチンカーなど)もそうだが、上野校地がメインになりすぎて他に目がいていないように認識する。取手校地の食堂は個人的によく利用するが、その運営はいまや大学ではなくTAPであり、ここではどう回答すればいいのか。
<p>学内にくつろぎ空間あるのですか？石彫の作業場が削られて今年度石彫の作業できなかったのも、もしそういった空間があるのなら作業場として活用させてほしいです。作業場所が足りていないので困っています。</p>
<p>学食にベジタリアン向けのメニューが欲しいです。</p>
<p>栄養が偏らない、価格が高すぎない。</p>
<p>オープンスペースが少ない 食堂や生協のラインナップが代わり映えしない(飽きてしまった)</p>
<p>geidai-wirelessに接続してもほぼ使えない。もう少し快適に使えるようにしてほしい。</p>
<p>研究室によって、Wi-Fiがある所とない所がある。陶芸にはあるらしいが、漆芸にはない(あるがお知らせがない?)という差をなくしてほしい。</p>
<p>漆芸の専攻の学内利用期間は少ないと思います。朝9から夜5時まで、仕事あまりできないので、みんなどんだん家で制作している。博士のみんなもずっと延長している。コロナで学校も大変のことはわかるけど、もっと学生の実際状況を考えて欲しいです。もしできるなら、日本の他の学校の漆芸科の利用時間を比べてみてもいいと思います。よろしくお願いします</p>
<p>コロナの影響によって学校にに入れる時間が短くなったが、今年から修了制作するので、できるように研究室の開放時間を伸ばしていただけると助かります。</p>
<p>総合工房棟4階の一部の部屋が冷暖房の故障により、教室の温度が保たれていない期間が数ヶ月続いています。</p>
<p>コロナ禍における図書館の利用について要望です。端的に申しますと、閲覧席の利用申し込みを利用の前日14時までとするのではなく、当日申し込みを可能にして欲しいです。現在のような非常時において、変則的な授業日程やアルバイトなどによって生活サイクルが不規則な学生が多いと思います。そのような中、時間をやり繰りして研究に費やす時間を少しでも多く取りたいと望んでおります。私見ではありますが、混雑するほどに閲覧席は利用されていないと思います。学生にとって、図書館の利用まで申請をしなければならないということは想像以上にハードルが高いということを知って欲しいです。着席して図書を選んだり読んだりすることさえままならない図書館の運営には、正直なところ疑問を持たざるを得ません。せめて、館内に椅子を点在させるなどすれば、学生も落ち着いて資料を探することもできるかと思います。工夫の余地はいくらでもあるかと思います。雑誌コーナーにさえ椅子が一つも無いという状況も異常だと思います。図書館を学生があまり利用しないのは学生が怠惰だからではありません。このような状況ですからコロナ以前の図書館運営などももちろん望みませんが、コロナ以前と一円たりとも変わらない授業料を収めている以上、現状を看過することはできません。</p>
<p>せめて図書館利用の自由度を高めて欲しい。限られた期間と予算の中で生きているので、どうか研究のための最低限の環境を整えて欲しい。閲覧席の利用一つにも予約と時間制限があるのは何とかして欲しい。本を一冊選び取るにも内容を咀嚼したり、他の本当の関連を吟味したりと時間が必要なので、そういう作業に対する理解を持って欲しい。</p>

学習と学生生活アンケート2020

取手キャンパスに先端学生用のアトリエを増やして欲しい。敷地が広いのに使えないところが多い。助手さんのアトリエを作るのではなくて学生のためのアトリエを作ってください。
上記と同じで、施設のガイダンスが書面や動画でほしいです。
コロナの影響で必要最低限以外の利用ができない
geidaiwirelessの接続が悪い事がオンライン授業での支障に大きく関係しているので改善して頂きたいです。
学生が交流できる場を増やして欲しい。研究主体の学生にも、研究のための自習室(相部屋でよい)がほしい。
・油画の博士課程の学生は、上野にアトリエがない上に、今年はコロナで図書館も予約制であり、ちょっとした隙間時間に仕事を進める場所がなくなってしまいました。中央棟1階のオープンスペース（電源確保できる尚更たすかります）のような場所をもう少し作っていただければ嬉しい。ちなみに、AMCは、音楽がかかっていたり、スタッフがおしゃべりをしており煩くて、仕事ができるスペースではないです。
大浦食堂なども衛生環境が悪いのではないかと心配になります。
芸大ワイヤレスが弱すぎる。オンライン授業が増えた分、実技で学校きて、WiFi弱くて授業受ける時繋がりづらい。
美術館以外はなかなか入構のチャンスが無かったです。でもオンライン授業で充分学べました。ありがたいです。
コロナウィルスの原因で、日本へ行けなかつたので、学内の施設や設備は使えません。図書館に関わったオンラインでの利用方法があれば、知りたいです。
コロナ対策のため、登校禁止になり、学生証の受取りと健康診断のため2度しか登校できませんでした。授業はオンラインで、当初オンラインの手順が、不明確で前期の半分は受講不能でした。科目等履修生への連絡が不十分であったと思います。コロナの影響が大で、収束が待たれます。
練習室の貸し出し体制がよくない。制限しすぎ。また入退時の除菌は、していない人が多数なため、あまり意味がない。
コロナウィルスの影響で練習室の利用が制限されていて、とても不便に感じています。特に室内楽であったりピアノ伴奏との練習が許可されていないので、どうしても合わせをしなければいけない場合は外部の施設を予約しなければならず、金銭的に厳しいです。
来年度からは図書館の閲覧席を予約なしで自由に使えるようにして欲しい。
Q3について：前年度以前は練習室をよく利用していました
作曲科には練習室が与えられませんでした。ただ、作曲科の学生にもピアノが必要な事を申し上げたいと思います。大半の作曲科学生は自宅にピアノがあるかもしれませんが、大学でピアノのレッスンを受けることもありますし、各々の事情においてピアノを利用したいことがあります。
重要度の高い連絡はメールで実施してほしい。
練習室利用の再開を強く願っています。
練習室は利用しないのではなく、利用できない。くつろぎの空間や活動の場所は利用しないのではなく、存在しないため利用できない。利用できるようになることを願うばかりです。大浦食堂、キャッスルの学食がなくなってしまうことが残念でなりません。学食はただ朝食や昼食を食べる場所ではなく、誰かと会う場所であり、話して学びを深める場所であり、授業でもレッスンでも練習室でもない、ただ座ってられる大学内の居場所だった。本当に悲しい。自粛期間、登校禁止期間に大学が食堂に手当を払っていたのかも気になる。
以前からたまに空調が効かなくなることがある
手洗い場の水を温水にしてほしい。冬はとても冷たく、手洗いを十分にしない人が増えると思います。
キッチンカーの周りに声楽科や器楽科の学生がたむろっていて、利用しにくい
今年は学内環境が全く利用できていません。特に不満なのが図書館であり、急遽必要になった文献などの利用ができないのが、大変不満です。

学習と学生生活アンケート2020

<p>感染対策上仕方がないでしょうが、くつろげる場所が使えなくなったのは残念です。そこから思いもよらない情報や人に会えたりするので……</p>
<p>キャッスルと大浦食堂がなくなってしまうのはとても辛いです。</p>
<p>練習室を使わせてください。学校の施設が使えないので、結局スタジオを借りて合わせや練習をし、出費がかさむため困っています。家に防音室が無いので、練習できる時間が限られてしまっています。</p>
<p>練習室が週2回までしか予約できず、合わせもできないので、外部のスタジオを借りて練習しています。お金もすごくかかります。もう少し学校で練習したいです。</p>
<p>くつろぎ空間は今はないですね…昔は利用していました。</p>
<p>音楽学部練習室の汚さについて、私物が飾ってあるヤステッカー貼りはまだ味があるのでよいにしても、まるめたティッシュのゴミをそのままや、ピアノの蓋に靴跡などは勘弁してほしい。ゴミは捨てる、ピアノの上に密閉できない飲料は置かない、ピアノの蓋の上に足を置かないは徹底させてほしい。</p>
<p>藝大のWi-Fiは弱すぎます。</p>
<p>大浦食堂が無くなるのは寂しいですが、新しい食堂が欲しいです。 そして、全館Wi-Fiが通るようにしてほしいです。 あと他のレッスンの間、レッスン室の中で待機出来なくなったので、待合室のようなものが欲しいです。</p>
<p>ピアノ椅子のない練習室がありました。</p>
<p>この評価は利用機会の少なさによるものです。</p>
<p>遠隔授業と対面レッスンの間の時間に5-109を利用しているのですが、おしゃべりをしている人が多くうるさいので全く集中できなくて困っています。練習室も借りれない、図書館も閲覧室の利用制限があるため他に利用できる部屋がなく、時間を無駄にしまうのでとても困っています。もっと開放室を増やすか私語厳禁の部屋を用意して欲しいです</p>
<p>練習室での合わせを許可していただきたいです。試験のために伴奏者との合わせは必要不可欠ですが、学校の練習室が2人以上の入室禁止のため、あらためて学外で場所をさがさなければなりません。</p>
<p>施設設備を利用する機会が大変少なかったです。ですが、施設費用は例年通り納金していました。それに対して、大変不服に思っています。来年度の施設費用は免除するなどの対処があっても良いと思います。</p>
<p>1年通じて登校する機会が非常に少なかったためほぼ全ての設間でE解答となるが、登校出来れば食堂・売店類は頻繁に利用するだろうと考えている。</p>
<p>このアンケートについては、現在、学生は答えにくいと思います。用事がないと学校に行けないので。その状況でのアンケートとして記入してます。</p>
<p>一度キャンパスネットワーク（geidai-wireless等）に接続すると、以後登校する際に自動的に繋がるが、接続が悪すぎて毎回接続される度にスマホが固まり、メール一通も送ることができない状況になる。</p>
<p>憩いの場を復活させてほしい。一瞬待つ場所もないのは困る。本当はもっと学校に滞在したいし、学食を食べてみんなとわちゃわちゃしたいがコロナでそれは難しくとても残念でとても寂しい。来年はもう少し登校できるようになってほしい。</p>
<p>土日も練習室が使えるようになって欲しい。外部の練習室を借りるお金も膨大な額かかる。</p>

学習と学生生活アンケート2020

コロナ禍ということもあり難しいことが多々あることは重々承知していますが、練習室が自由に使えないのはやはり困りました。実技を対面で行うことがある以上、来年度はそうした部屋が使いやすい環境になるといいと思います。

また、これも急のことで対応が難しかったと思いますが、学内のWifiネットワークはこれからもっと充実させてもいいと思います。場所によってはつながらず、特にオンライン授業を学内で受けるのに、大講義室はさほど問題はありませんでした。練習室などを借りた際は厳しいものがありました。

レッスンとレッスンの間の時間で、いる場所がほとんどない為、憩いの場の使用を再開していただけると嬉しいです。

学内のくつろぎ空間と呼ばれる場所を知らないです。

ピアノ科の練習室だけでなく、その他の練習室のアップライトピアノもしっかりと管理・調律をしてほしい(状態が悪く、練習にならない)。また、ピアノ科以外の学生でも、伴奏などを中心にピアノを演奏しなければならない学生がいることを考慮し、柔軟な練習室運営をしてほしい。

利用したいがコロナの影響で利用できていない施設が多い。また北千住にいるため完全に当てはまるわけではない。北千住についていうならば、校舎内が全体的に寒すぎて滞在できない。また、キッチンカー等がなく、昼食は上野と比べると比較的不便だと思われる

練習室は、コロナ対策を学生たちが責任を持って各自が休憩や使用後に換気したり、始まる前や終わってから消毒や手洗いうがいをする、大声で話さないなど気をつけて感染対策を徹底しながら、使用できるようにした方が良くと思います。授業と授業の間に時間が空いてしまう学生も多いと思いますし、室内楽などの合わせを学校でしたいという学生もとても多いと思うので。せっかくある練習室・レッスン室などの施設を学生が自由に使えるようにすべきだと思います。美術学部は割と自由に使えるようですので、音楽学部の方でも学生をもう少し信頼しても良いと思います。

練習室が足りない。楽器の状態(主にピアノ)が酷い部屋が多い。冷暖房・換気扇、電気の壊れているところは早急に直して頂きたい。
校舎内での無線を安定させて欲しい。

図書館を利用するにあたり、利点として授業の空きコマや調べたい時に自由に閲覧できることが挙げられると思うのですが、この度午前と午後に2時間ずつ、数日前に申請しないと閲覧席を利用できないことがすごく不自由でした。

対面授業で登校する学生も本来よりは減っていること、図書館には飲食や話をするために来ているのではないことを考慮すると、自由に解放して、学生それぞれに使用後は消毒をさせれば、良いのではないかと思う。

学びの場をこれ以上減らさないでほしい。

対面授業とオンライン授業が1日にある場合、学内でオンライン授業を受けることがあるが、構内全体的にWi-Fiが弱く、学習が受けられる環境ではない。3号館の練習室や5号館、6ホール前などもオンライン授業で待機、または利用するため、Wi-Fi環境の見直しをお願い致します。

入口の検温機をもう少し感度の良いものにしてほしい。

予約をしそびれた時に、座って学習できる場所がない(コロナ以降)

今年度は、実技レッスンでの使用を除き、ほぼ利用できませんでした。

学費を満額支払っているのに、練習室が開かず、外部でスタジオを借りるお金や交通費等がかさみ、苦しい。練習室を開かないなら一律で学費を引き下げしてほしい。

練習室の開放をしてほしい。対策を行えば不可能ではないはずなので、生徒の学習環境の充実にもう少し配慮してほしい。

学習と学生生活アンケート2020

副科実技受講者に練習室の利用が許されたのは12・1月のみで、前期のレッスンは学校で行えなかった。可能ならもう1年履修や練習を許可していただきたいくらい。

調律が行われていない部屋があった。

本来ならば学内施設や設備をよく利用しますが、入構制限で利用できていないので回答できません。

練習室や図書館、研究室などをもう少し開放できないでしょうか。施設費も学費に含まれていると思うので、感染対策を取った上で開放していただきたいです。限られた学修期間の中で、施設が充分に使えないのは本当に辛いです。

新型コロナの影響で、全く学校（上野）に行っておりません。

Q1,11は希望としてはよく利用したく、8時間以上滞在したいが今年度は殆ど入構が許されなかったので今年度の実際ではなく希望として回答いたします。

コロナ禍で図書館に行けていない。

(自動翻訳 by DeepL) コロナのせいで、キャンパスに行く機会がほとんどない。行ってみても、この建物が何なのか全くわかりません。コロナ規制が緩和されて、何度かキャンパスに来ることができても、図書館がどこにあるのかわからないので、中に入ったことはありません。大学院生としてはとても悲しい状況だと思います。オンラインのみであっても、学生向けのオリエンテーション（日本語と英語）はあった方がいいと思います。Because of corona, I have very little chance to visit the campus. When I go there I have no idea what these buildings are. Even when corona restrictions were eased and I could come to the campus a few times, I have never gone inside the library because I don't know where it is. I think this is a very sad situation for a graduate school student. I think there should still be a student orientation for us (in Japanese and in English) even if it is only online.

キャンパスへの入構手続きが煩雑に思えます。

◆大学全般について

Q13	授業以外の学生生活に対して、大学の学生サポート（支援）体制やサービス内容メニューは全般的にみて十分だと思いますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A 十分である		7.0%	8.3%	7.0%	13.6%	0.0%
	B まあ十分である		24.0%	25.0%	25.7%	20.0%	36.7%
	C あまり十分でない		21.0%	25.9%	26.8%	22.7%	30.0%
	D 十分でない		9.0%	11.3%	9.2%	17.3%	10.0%
	E わからない		23.0%	22.2%	26.1%	17.3%	3.3%
	F 無回答		16.0%	7.3%	5.3%	9.1%	20.0%

Q14 以下の窓口や学生サービス担当について、どの程度満足していますか。

①学部事務室の対応（美術・音楽の教務係、取手・千住・横浜校地の事務室）【択一選		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A 満足している		12.7%	18.9%	15.1%	27.3%	23.3%

学習と学生生活アンケート2020

【 択】	B	まあ満足している	27.3%	33.3%	34.2%	29.1%	40.0%
	C	あまり満足していない	18.3%	20.8%	22.2%	20.9%	6.7%
	D	まったく満足していない	6.0%	6.4%	7.4%	5.5%	0.0%
	E	わからない	13.0%	13.7%	15.5%	9.1%	13.3%
	F	無回答	22.7%	7.1%	5.6%	8.2%	16.7%

②学生課の対応【択一選択】			全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A	満足している	19.3%	27.4%	25.0%	34.5%	23.3%
	B	まあ満足している	35.0%	36.6%	37.7%	31.8%	43.3%
	C	あまり満足していない	10.7%	11.3%	12.7%	10.0%	3.3%
	D	まったく満足していない	3.0%	2.6%	2.8%	2.7%	0.0%
	E	わからない	13.7%	13.4%	15.1%	10.0%	10.0%
	F	無回答	18.3%	8.7%	6.7%	10.9%	20.0%

③図書館窓口の対応【択一選択】			全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A	満足している	27.0%	31.8%	31.0%	34.5%	30.0%
	B	まあ満足している	38.7%	32.5%	32.4%	31.8%	36.7%
	C	あまり満足していない	5.0%	3.8%	3.9%	2.7%	6.7%
	D	まったく満足していない	0.3%	0.5%	0.4%	0.9%	0.0%
	E	わからない	13.7%	21.9%	25.0%	18.2%	6.7%
	F	無回答	15.3%	9.4%	7.4%	11.8%	20.0%

④保健管理センター、保健室の対応【択一選択】			全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A	満足している	28.7%	30.0%	28.2%	34.5%	30.0%
	B	まあ満足している	17.7%	16.0%	16.5%	12.7%	23.3%
	C	あまり満足していない	1.3%	1.2%	1.8%	0.0%	0.0%
	D	まったく満足していない	0.7%	1.4%	1.8%	0.9%	0.0%
	E	わからない	32.7%	37.0%	39.8%	34.5%	20.0%
	F	無回答	19.0%	14.4%	12.0%	17.3%	26.7%

学習と学生生活アンケート2020

⑤学生相談室、特別修学支援室や医師、カウンセラーの対応【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A 満足している	8.7%	12.5%	10.6%	16.4%	16.7%
B まあ満足している	10.3%	9.2%	8.1%	10.0%	16.7%	
C あまり満足していない	0.7%	1.7%	1.4%	1.8%	3.3%	
D まったく満足していない	1.7%	0.7%	0.7%	0.9%	0.0%	
E わからない	51.7%	56.1%	60.6%	50.0%	36.7%	
F 無回答	27.0%	19.8%	18.7%	20.9%	26.7%	

⑥科専攻研究室の助教助手の対応【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A 満足している	26.7%	42.0%	42.6%	42.7%	33.3%
B まあ満足している	33.0%	29.2%	29.9%	28.2%	26.7%	
C あまり満足していない	6.3%	7.5%	6.7%	10.0%	6.7%	
D まったく満足していない	2.7%	3.1%	3.2%	3.6%	0.0%	
E わからない	13.7%	8.3%	8.1%	8.2%	10.0%	
F 無回答	17.7%	9.9%	9.5%	7.3%	23.3%	

⑦教員のオフィスアワーの対応【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A 満足している	17.7%	25.5%	21.8%	34.5%	26.7%
B まあ満足している	26.0%	24.3%	25.7%	20.9%	23.3%	
C あまり満足していない	3.3%	6.4%	5.3%	8.2%	10.0%	
D まったく満足していない	3.0%	0.9%	0.4%	0.9%	6.7%	
E わからない	26.7%	28.1%	33.1%	19.1%	13.3%	
F 無回答	23.3%	14.9%	13.7%	16.4%	20.0%	

Q15 大学への要望や期待することは何ですか。 【複数回答可】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A 授業方法の工夫や改善	27.7%	40.6%	45.1%	13.4%	20.0%
B カリキュラムの改革	23.7%	20.0%	22.2%	7.4%	3.3%	
C 講義室や演習室の充実	19.7%	18.2%	21.8%	4.6%	6.7%	
D 実習室や練習室の充実	44.7%	51.7%	59.2%	14.4%	33.3%	

学習と学生生活アンケート2020

E	図書館の充実	23.0%	21.9%	17.3%	11.3%	40.0%
F	情報環境設備の充実	21.0%	27.6%	28.5%	9.5%	30.0%
G	体育施設の充実	4.0%	3.3%	4.2%	0.7%	0.0%
H	単位認定や試験を緩やかに	10.0%	7.1%	9.9%	0.7%	0.0%
I	単位認定や試験を厳しく	4.7%	2.4%	2.5%	1.1%	0.0%
J	奨学金制度の充実等、学生への経済支援	36.0%	40.6%	36.6%	18.7%	50.0%
K	就職支援の充実	16.7%	26.9%	26.4%	11.3%	23.3%
L	教育スタッフの充実	12.7%	13.9%	11.3%	6.3%	30.0%
M	カウンセリングや相談体制の充実	9.7%	12.5%	12.3%	4.9%	13.3%
N	無回答	0.0%	9.9%	8.8%	4.9%	10.0%

Q16	<p>その他大学の管理や運営方針等について、気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】</p> <p>アトリエにある扇風機の清掃は高いところにあるためあまりできません。その辺のクリーニングなどを業者をお願いできるといいなと思いました。</p> <p>一般教養、特に社会学の授業を増やして欲しいです。ジェンダー学など。</p> <p>大学全体の連絡事項は書面で一斉送信してほしい。今年度初めはすごくわかりづらかった。</p> <p>コロナの時の支援金のメールに気付かず受け取れなくて残念でした</p> <p>日本最高峰の国立の藝術大学にも関わらず、舞踊をはじめとする身体表現を「芸術」として専門的に思考できるカリキュラムが無いということに大変違和感を感じる。美術的観点からのいわゆる身体の「見た目」や「意味付け」的要素の面白さを追求する美術パフォーマンスの授業は辛うじて存在する。また日本の伝統芸能等を共に扱うような音楽的観点からの授業もある。しかし、もっと身体表現について、身体の奥深くにある内面性について掘り下げて行くような授業というのは少なくとも現在は展開されていない。私は日本発祥の舞踏という芸術を元に制作を行っているが、身体表現を美術・音楽という別の分野に付随させるような形ではなく、きちんとした学部として存在させるべきだと強く思う。これは一回性の現象であり、命の佇まいとともにあり続ける身体芸術という分野をより発展させて行く上で、またその価値を正しく評価する上でも、大変重要なのでは無いかと考える。</p> <p>保健管理センターの滞在時間に制限があるため、体調が悪いまま出なければいけないのがつらかったです。結局アトリエで寝そべっているしかなく、せめてもう少し長ければ良いのと思いました。</p> <p>とくにWi-Fiの環境が悪すぎる。今年はオンライン授業が増えたにもかかわらず、このネット環境では十分に授業を受けられない。さらに授業料が同じであることにも正直きびしい。自宅での作業が増えた分費用がかかっていることやバイトがしづらい状況であることも理解して欲しい。</p> <p>取手校、事務の方々の機嫌が悪く行きづらい(助手さん達ではなく1階の事務の方)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取手校地の教務の開室時間が授業時間外に短すぎる。教務側がお昼休みもとっているため、授業が長引けばバス券を取りに行くことができない。事務員ごとのお昼休みをずらすことなどできないのか。 ・取手校地、土地の広さの割に生徒のアトリエがなく、非常に不便。自宅で制作し、学校まで搬入するのに非常に苦勞する。
-----	---

学習と学生生活アンケート2020

図書館の利用許可をもっと簡単に取れるようにしてほしい（対面授業のない日の立ち入りに際して、指導教員に申請書を書いてもらわなくても済むようにしてほしい）
保健室の方がとても優しく嬉しかったです
・大学のホームページが見つらく分かりづらい。藝術大学であるにも関わらず他大学より不親切であり、観る人に無頓着。 ・学費値上がりに対して納得のいくサービスや効果が見られない。工事も杜撰であり、優先度の低い改修工事。特に油画専攻の学生にとっては恩恵が薄い。
おそらく来年度もこういった状況は継続すると思われませんが、このコロナ禍を機に実技授業も座学授業も大学で受講しないことを容認するようにルール変更して行って欲しいです。その理由は、大学の施設整備は予算を立てて許可が下りれば資金を調達できて、というふうに段階を経て実施するため、結果が出るまでに時間がかかります。学生は4年という時間が限られており、待てられないという状況もあるので、例えば経済的に自立可能な製作環境を求めて東京を出てもオンライン受講によって大学の単位取得には影響が出ないような制度作りを検討していただきたいと思います。これは切実な問題です。
学校で休憩ができるスペースがほしいです。Wi-Fi環境や空調環境、コンビニなどを整えてほしいです。上野駅から大学までの周辺にコンビニが全くないことも厳しいです。 生協の組合員ですが、割引制度が何に使えるのかが分からなくて結局1回も使ってません。
就職については学年全体で一度でもいいので講演会を企画して欲しいです
報告、連絡だけでもきちんとしてください
座学はこれからもオンラインでいいと感じた。
学校いかせろー！！
特にありません。いつもありがとうございます。
授業について、先生の背中から学べといったような放任主義は前時代的だと嫌われる傾向にあると聞いたことがあります。今年はコロナで大変でしたがオンラインでもなんでも生徒と先生が気軽に議論質問出来る場が増やしても良いのかもしれないと思いました。いつもお疲れ様です。
何人かの学生と意見交換をしてきたところ、音校と美校で教務系の評価がかなり分かれるように思います。こちらのアンケート調査で、評価を混同されている場合は分けた方がよいかと思います。
学生がオンラインで授業を受けることが増えた結果、孤立感を感じる人が散見されます。これといったアイデアはないのですが、精神面へのケアが重要かと思えます。取りこぼされる学生が少しでも減るように考えていただければ幸いです。
学費を上げたり、コロナに関係なく作業時間が削られたり、作業場所が削られたり、とても生徒のことを考えて行っている運営とは思えません。 もっと生徒に寄り添って運営してもらえませんか？
例えば校門の外の植え込みをきれいにするのに経費を使うのなら、もっと作業場を充実させたり生徒が学内で勉強しやすくなる整備に経費をつかうべきです。植え込みがきれいになってもなにも変わりません。
また、アートプラザも作品を売る際に五割もっていくのは生徒から搾取すぎです。学生の能力で儲けようとししないでください。
芸大のホームページも多摩美のホームページぐらいわかりやすくして欲しい。
制作にかかる制作費の支援をして欲しい。

学習と学生生活アンケート2020

特にないです。
教員の多様性を増やしてほしい。自分の代で叶わなくてもこれから続く学生のためにそうしてほしい！
特に性別。
GAPのスタッフの方々が一生懸命やってくださってありがたかった
カリキュラムが全体として、あまりに芸術に偏りすぎていると思います。大学なので、一般教養や、芸術とは直接関係なさそうに見える学問分野も幅広く学べる環境があってよいのではないのでしょうか。芸大単独では無理ならば、他の大学と提携するといった方法もあってよいのではないかと思います。
・（交換）留学等へ行く学生たちが気軽に相談できる相談デスク・スタッフ（オンライン対応可能）がいるといいのではないかと思います。（よく先輩たちに聞かれるため、そういう縦のつながりがすでに学校単位でシステムとしてあるといいのではないかと。）
取手校地の設備充実が必要ではないか。バス利用も学生証で乗れる様になると望ましい。 就職支援も大切だが、作家として個人事業者として生きていくための支援も充実させてほしい。起業セミナーでもいいし、相談窓口の設置など。作品が売れる時代でもないで自分で商売する方法を考える授業が必要ではないか。融資の受け方なども知っている卒業してからの創作活動も規模が変わると思う。アートとビジネスの両立が問題です。関心のある学生も多いのではないのでしょうか。 教育スタッフの増員や教員への給料の充実が学生指導意欲の向上にかかわるのなら考えてほしいです。 また、ハラスメントに関して相談しやすい雰囲気作りをするとよいと思います。 ADHDなど、普通とは少し気質の違う特徴のある学生、教員は多いと思います。それを考慮した管理や運営方針を考えてほしいです。
Zoomなのかmeetなのか、先生方それぞれ対応されて大変そうに見えました。
お尋ねしても、わからないと回答され自分で調べることがあります。 特に、出願に関してはっきりしたことを教えていただけなかったときは、かなり不安でした。 また、履修の質問に行ったところ、「何年度入学ですか」と尋ねられたのに対し、〇〇年度ですと答えたところ、「その年の便覧をみてください」とご対応いただいたときは、学生に真摯に向き合ってもらいたいなと強く感じました。

奏楽堂のスタッフのごく一部の方ですが、演奏会開催中の学生への対応・態度があまりにも酷い方がいて激怒したため、この場をお借りして厳しく苦情を言わせて頂きます。

コロナ禍で、感染防止策を徹底せざるを得ないのはもちろんですし、私達もそれに協力するのはもちろんのことだと思います。

しかし、先日の卒業試験後、奏楽堂入り口で、風邪を引かないように少し暖をとりながら、師事している先生を待っていると、「聴講以外の人はこの建物にはいけない事になっているので」と言われ、もう来るなど言わんばかりに非常に冷たく奏楽堂の外へ出て行かされました。「寒くて申し訳ないのですが」などの気遣いの言葉もなしに冷たく外へ追い払われるなど、いくら学生相手であったとしてもあまりにも失礼です！これが、もう卒業で奏楽堂を訪れるのが最後になる学生達への態度ですか？他に不満を漏らしていた学生をも代表して言いますが、文面でもいいので少しは謝罪していただきたいです。

学内の演奏会情報や公募はメールできちんとお知らせが来るのに、来年度の指針などの重要事項はホームページにしか載せないという対応について、疑問に思います。

単位認定や試験の基準が明確でないと感じる。

自分の先生が非常勤でわかっていらっしやらないことがあり、助手の方に相談しても「ご自分の先生にご相談してください」の一点張り。学生の声をお忙しい先生方に届けることも助手さんのお仕事のひとつだと思っていましたが…

これは学生の問題なのですが、練習室を借りるルールがあやふやになっていて、例えば予約したのに部屋にいなかったり、長時間部屋を開けていたり、毎日何時間も予約したりしている人が結構いて、練習を借りたくても借りれない状況がとても嫌です。それと、壁に落書きがしてあったり、ピアノ椅子が無かったり、ゴミが放置されていたりして、同じ音楽を学んでいる人でこんな事をするんだととても残念です。練習室を借りる時の規則をもう少し厳しくして頂けないでしょうか。

教務課や学生課の対応に少々不満がある。

(部署内の情報発信や対応に丁寧さがなく、よく不愉快に思うことがある)

大学の資金繰りが大変なことは分かるが、最近の吉本や秋元康等との外部へのアピールのような事業は理解できない。何故学生が大学に行けない時期に、さだまさしと学長が奏楽堂でコンサートをしていたのかも理解できません。

学生への情報発信がとても雑

実技の対面授業を希望制にさせていただき、よりオンラインでの対応を強化していただけると大変助かります。

また、科ごとに現在練習室が割り当てられていると思います。動線など、コロナ対策の関係で難しいことと思いますが、どの科にも少しずつグランドピアノのある部屋を割り当てていただければ幸いです。

アルバイトも満足にできない状況なので、金銭面的な支援、特に補助金やアルバイトの紹介などを増やして欲しいです。

学費を上げるのをやめてください。もっと幅広い階層の学生に開かれていなければ、良い芸術家を生み出す大学にはならないと思います。

あと、藝大が「藝大ブランド」を作ろうとするのは違うと思います。端的に言ってダサいです。藝大は学生が育つのを黙って見守るべきです。

学習と学生生活アンケート2020

唯一の国立大学である藝大が、どの大学にも先駆け、学費を大幅に値上げしたことは問題である。
学生生活に直接影響のある連絡はHPに掲載するだけでなくメールを使った直接的な周知を求める。
カリキュラムが硬直化しているように感じる。もっと柔軟性があってもよいのではないか。
既に修得済みの分野については事前に試験などを通した上で履修したものとみなす制度があってもよいと思う。
<ul style="list-style-type: none">・卒業単位として認められる副科実技の単位を増やしてほしいです。（楽理科）・副科ピアノにおいて、希望するレッスン時間の長さは人によって違うと思うので、20分と40分などいくつか選択肢を挙げて、生徒が好きな方を選べるようにしてくれたらいいのになと思います……。
楽理の学生としては、やはり10万円の年間学費増額はおかしいと感じます。本来なら他の大学のように特定の学部のみ増額するべきではないでしょうか。4年間で40万円があれば、機材を充実させたりヨーロッパに行ったりすることができました。どのようにこのお金が使用されたのか、増額から2年経ちました現在、大学全体の他、学科ごとにも具体的にご説明をされるべきだと存じます。すでにご説明されている、トップアーティストの育成という趣旨について、これは私達の学科を対象としていないと存じますが、いかがでしょうか。
リモートでの講義で課された課題に対しての明確な添削が無く理解に時間が掛かる場合が度々あった。（伊語初級金3クラスなど）
年間で履修できる単位を44単位から増やしてほしい。（特に教職履修者について）
くつろぎの空間がどこにあるのかわからないため増やしてほしい
月に一回とかでも対面の授業を増やしてほしい。特にソルフェージュ。
各所から様々なお知らせがメールで来るが、履修に関わるものがホームページでしか更新されないのは少し疑問に感じました。連絡事項を自分で確認することはわからなくもないのですが、大学に行く機会が少ないので5号館の入り口に掲示する感覚でホームページが更新されるのは無理があるように思います。（更新日は書いてあるがそれを探すのもわかりにくい。悪い言い方をすれば、情報を探す気がなくなります。） 加えて、メールでのお知らせが多いと、かえって大事な連絡を見落としやすいと感じることもあります。Google Classroomなど新たなツールを活用するのも一つの方法かなと思います。
空き教室や練習室を自由に使えるよう解放した方が密が避けられると感じる。今は空いている、自由に使える教室が少ないからか、自由に使える教室（プロジェクトルーム）はほぼ密状態になっている（少なくとも北千住は）。
<ul style="list-style-type: none">・学部生のソルフェージュは個々の実力に合わせてクラスが編成されているものの、和声に関しては実力の差に関わらず同じ楽器でくくり同じ授業を受けさせることは意味がないように思う。ソルフェージュのように専攻の垣根を超えてレベル別に授業が編成されることを望む。・ピアノ専攻のレッスン形態に関して、例えば常勤の先生のレッスン回数を減らし、その分非常勤の先生がアシスタントに入る、というシステムもよいかと思う。先生の人数と生徒の人数を鑑みると、各々の先生がレッスン回数をこなすことに負担となっている側面もあるように感じる。
藝大は連絡が遅いのは慣れてきましたが、来年度の授業をどのように行うか等学生が1番知りたい情報、大切な情報をホームページに載せるだけで、メールをせず、倒木をもらって欲しいときやイベント事などの時にだけ早くメールで回すのはいかがなものかと思う。 snsで大学の重要情報を知る現状を改善してほしい。
教務の方の対応がいつも遅くて困っています。特にコロナで登校禁止であった期間の学割申請に対応してもらえず申請できませんでした。

音楽学部校舎の自動扉（教務課側）に入り、すぐ目の前に設置されている検温機につきまして、実施する人が少なくなってきた感じがしています。また、あの検温機の機能自体が、不確実な温度が明記されるため、少し不安を感じています。（職員のみなさんも、こんな体温有り得ないと思われてませんか？）

「決められているので、やる」のではなく、「人の命を守る」ことに、もっと真剣に学生をはじめ向き合うべきだと思います。

奏楽堂で使用するサーモグラフィー検温機など、入校の際の徹底された仕組みを取り入れる必要を感じています。

また、検温しなければ通過出来ない学生証との連動などの機能が備われば素敵だと思いました。

大変恐縮ながら、述べさせて頂きました。

宜しくお願い致します。

音楽学部教務係の対応について：

- ・人によって対応が大きく異なる。
- ・教務管轄の施設・設備に関する知識が全体的に不足しており、問い合わせでも解決することがほとんどない（特に機材関係）。
- ・昼休憩時間と閉室時間が授業時間割と合っていない。 →昼休憩を交替しながら取れば、その間閉室する必要がなくなる。例）図書館

履修登録について学生課に質問に伺った際、履修についてわかるスタッフの方がいらっしゃらないことが数回あり、どこに相談したらいいかわからなくなることがありました。

来年度の授業方針等、大事な情報をHPにのみ載せて、メール等で連絡していただけないのは何か理由があるのでしょうか。演奏会等の情報だけでなく、学務的な情報もしっかりメールでも連絡していただきたいです。また、大学院の学生で他大学から進学した者へのサポートをもう少ししっかりとさせていただきたいと思います。研究室のオリエンテーションもPDFを読んでくださいというだけであったり、研究室のメンバーもまだ授業外で話したことがありません。何かつながりの場を作ってくださいとありがたいです。

コロナの影響で大学に行けない中、学費が一体どこに使用されているのか非常に気になります。コロナで困窮する学生に対し、奨学金ももう少し充実させてほしいと考えています。

大学主催のイベントに出演するためのリハーサルが大学で行えないのはかなり不便でした。（アーツイン丸の内）

室内楽の授業などは合わせを行わずレッスンで初合わせになるように言われているようですが、本番にはぶっつけ本番でいくわけにもいきませんし、大学が使えないと言われてもメンバーは必ず会って練習をしなくてはならないので…。結局友人の家をお借りしましたが、移動など含め大学で合わせをするよりもリスクは大きかったです。

教員による奏楽堂でのコンサートは大学でリハーサルが行えているのも不満に感じます。

これでは学生をウイルスから守るのではなく、大学をウイルスから守る方針なのだと感じられるのは仕方のないことだと思います。

また、本件にかかわる連絡もたらい回し続きで苦労しました。

未曾有の事態に学生も大学も混乱したままの一年だったと思います。それは重々承知しますが、バランス感覚のとれた柔軟な対応を希望します。

学習と学生生活アンケート2020

		<p>大学の施設がコロナの影響でほぼ使えないため、日々の練習に支障が出ています。特に複数人でのアンサンブルができなくなりました。感染防止はもちろん必要だと思いますが、来年度はもう少し施設利用が柔軟になってほしいです。授業料を払っているのに、大学の施設が自由に使えないのは残念に思います。よろしくお願いします。</p> <p>コロナの影響で大学の施設を使うことがほぼできなくなり、普段の練習でかなり不便を強いられています。さらに仕事も大幅に減っているので授業料の負担も大きく、来年以降経済支援や救済制度をさらに充実させてほしいです。</p> <p>レッスンだけでなくゼミも対面に戻してほしい。一度も登校できず、学生同士のコミュニケーションや先生方とのコミュニケーションをもう少しとれた方が、学びや研究にも良い影響があると思う。登校できないまま学生生活の半分以上を過ごすのはしんどいと感じる。</p> <p>アカデミックカレンダーに気づけなくて、便覧にも載っていない休暇の始まりと終わりが分からず少し戸惑いました。</p> <p>研究の関連で、楽曲分析に関心があるのですが、作曲科の学生以外は受講（単位は不要ですが）できません。もっと、垣根を低くしていただければ幸いです。なお、西洋美術史の佐藤先生には、柔軟に対応していただき、感謝しております。</p> <p>図書館の使用率がすくないので、当日予約でも机を使って良いと思います。</p> <p>今年度、授業料を満額納めその中に設備費も含まれているはずですが全くと言っていいほど入構が許されなかったので授業料減額ないし何かが対応をして頂きたい。</p>
◆その他	Q17	<p>◆その他、本学への要望や意見があれば記入してください【自由記述】</p> <p>日本最高峰の国立の藝術大学にも関わらず、舞踊をはじめとする身体表現を「芸術」として専門的に思考C583:J588できるカリキュラムが無いということに大変違和感を感じる。美術的観点からのいわゆる身体の「見た目」や「意味付け」的要素の面白さを追求する美術パフォーマンスの授業は辛うじて存在する。また日本の伝統芸能等を共に扱うような音楽的観点からの授業もある。しかし、もっと身体表現について、身体の奥深くにある内面性について掘り下げて行くような授業というのは少なくとも現在は展開されていない。私は日本発祥の舞踏という芸術を元に制作を行っているが、身体表現を美術・音楽という別の分野に付随させるような形ではなく、きちんとした学部として存在させるべきだと強く思う。これは一回性の現象であり、命の佇まいとともにあり続ける身体芸術という分野をより発展させて行く上で、またその価値を正しく評価する上でも、大変重要なのでは無いかと考える。</p> <p>必修修以外の選択できる授業のバリエーションを増やしてほしいです。</p> <p>geidaiwirelessの強化をお願いします。</p> <p>本来学べるはずだったカリキュラムが、コロナという理由だけで、削られたりなくなったりしてとても不満足です。</p> <p>このような状況が初めてのなか、対応して下さる職員の方が多くいて感謝いたします。この限られた学生生活、勉強するために入学したのにできない、制作したいのに作品を作る時間と費用の余裕がない、と苦しむことが少しでも減ることを望みます。</p> <p>いつも教務や学生課の方にはお世話になっております。ですが、縦割り行政感といいますか、自分たちに関係ないことに関して冷たすぎるなと思いました。</p>

取手校です、教授が講評にしか来ないのはどうなんだろうと思う。一度も授業に来ない、何も教えないのに講評だけ済ませて帰るやつが不満です。上野校の知り合いに聞いたところ上野の授業では教授自ら教えているらしく(上記の教授と同一人物)差が目に見えてあるのがどうかと思う。非常勤講師の方がよっぽど制作相談に乗ってくれるし個人面談しかり一人一人に真剣に向き合ってくれるのに対し教授と生徒の距離が遠いのが気になります。生徒に真剣な先生ばかりいなくなってしまう。教授こそ早く若い人に入れ替わって欲しい。

椅子と机をもっと学内の色々なところに設置してほしいです。

今回、いくつかの要望を書かせていただきましたが、どうかこれらの内容を大学に対するクレームではなく、学生からの切なる願いと受け取っていただけると有難いです。ここに記した改善点は全て、大学運営側のご協力がなければ絶体実現しないことなので、どうかご理解いただきたく願います。

体育館へ行くときに今まで大丈夫だったのに途中から音校を通れなくなったのが不便です。

学校いかせろー!!!

いつも大変お世話になりありがとうございます。

アンケートに回答する気力や余裕がなかなかなくて、困難は抱えておりますが声をあげるのも大変に感じます。上手く回答出来てない可能性を自覚しています。すみません。

美術への学生支援は本当に少ないので、海外の学生支援も告知してほしい

専門の設備も時々点検し、更新していただきたいです

コロナ禍が続く中、このまま「講義」をオンラインのみで継続するのであれば、授業料や内容についてご一考いただきたいと思います。実技専攻でない学生にとっては、非常に辛い状況です。他大学では、人数や日程を工夫して対面授業にしている例もあります。

また、図書館利についてもご再考いただければ嬉しいです。都立中央図書館など、コロナ対策をとって受入人数を時間帯を拡大している施設があります。万が一問題が起きた時には変更するという前提で、少し新しい取り組みをご再考いただければ嬉しいです。

せっかく大変な受験をして入学したのに、大学自体に通えないのはとても辛いです。

業務を外注している「藝大BiOn」とはどのような会社ですか？登記上の本店「東京都世田谷区三宿2丁目19番4号」はただの民家で、そのほかにも学生へ賞を出していること以外、情報がいまいち出てきません。大学が怪しいことをしていると決めつけるわけではありませんが、こういった細かいことも、説明を行わずにいると学生は疑念をもってしまいます。

学生に対する支援で食堂の券を配ったり、学費支援で五万円の援助などが今年度ありましたが、だいたいの人がメールに気づかず支援を受けられていませんでした。

募集定員を越えていないのに二次募集を全くしていなかったのととても疑問に思います。

学生も学費を払うのにバイトを掛け持ちしているのがざらでメールをこまめにチェックできないという面もあります。もっとリマインダーメールや定員にいかなかったのなら二次募集三次募集できないのでしょうか？

学習と学生生活アンケート2020

オンライン授業で音声データが開けず受講を途中で諦めてしまった（思想史）。
講義ごとに先生方の使うメディアがバラバラで授業を受けにくい。
今後もオンライン授業を継続する授業がある場合は、使うメディアをグーグルサービスに固定して先生方への使い方講習を開くなどして環境設備を整えて欲しいです。

画材だけでなく、100円ショップやホームセンターのようなものがあると助かる。

キッチンカーが少し高いので、パン屋さんなどが来てくれると嬉しい。

事務の対応が常に遅い。学生課など、どの部署に相談しても違う部署にたらい回しにされる。

芸大wifiが遅く、パソコンのセキュリティなどにもよく弾かれる。

来年度、卒展の期間延長をお願いします。

コロナ禍での施設利用など外部からの院生にとっては利用方法がわからないor煩雑すぎて利用する気にはなれませんでした
もう少し情報へのアクセス方法を統一していただきたいのと、対面授業の機会を増やして欲しいです
コロナで仕方ない部分もありますが、変わらない学費を払っている以上普通と同じだけの施設利用、他の学生や教員とのコミュニケーションの機会を増やしていただきたいです。特にキャンパスプランなど情報へのアクセシビリティが悪いです。

一人暮らしの学生が使用する家財道具などのリサイクルの仲介システムがあったらと思います。卒業する学生が不要になった家財道具を、新入生で一人暮らしを始める学生に譲れたら、卒業生は処分するお金が要らず、新入生は新しく買わずにすみ、お互い楽で、環境保全にもなるのではと思います。
図書館の利用について、卒業生も1・2冊くらい本が借りれたらと思います。

学生寮に入寮していますが定期券を上野一取手間で発行できるようにしていただきたいです。どちらの設備も、使用する場合に片道に実質1時間以上かかり足立区からでは中途半端なので運賃だけでも抑えられると助かります。

図書館の中に入らず、返却や予約の受け取りだけの場合、濃厚接触にはなりにくいと思いますので、教授からの図書館入館許可を不要にしていただけませんか。先生方お忙しいと思い、細々した書類のやりとりでお時間を割いていただくのが申し訳ない気持ちです。

コロナの関係で図書館が使えなくなって、非常に不便です。コロナ対策の必要だと思いますが、B棟が自習室として開放してほしい。少人数の予約制でもいいから。B棟が天井が高いし、三密にもならない。距離をとって座れば大丈夫だと思います。図書館で勉強できなくなるのは非常に不便です。

To be more English friendly, more staff that can communicate in english, more help for Jon japanese speaking students.

科目等履修生が受講できる講座が少なくなり、来年度は断念しました。是非新たな科目を設定してください。

なぜ施設利用の大幅な制限やオンライン形式等による授業の質の著しい悪化があるにもかかわらず学費が例年と変わらないのか全く理解できません。その点についてご説明が一切ないのも合わさって大学へ信頼を寄せることができかねます。
またアンケートの中でこのような状況下ではほぼ意味のない質問が多く、アンケートの意義があるのか甚だ疑問です。

練習室や合わせのための部屋、今の状況だとあまりにも使えなさすぎます。1日1時間しか使えないなら学費を少しは返してください！コロナ禍になる前と同額の学費など、ひどすぎます。また、このような状況で実技試験や卒業試験に臨まなければならないなど、他の音楽大学と比べ物にならないほど過酷です。

来年度からの学費を、オンライン授業継続までは今までの3/4にするなど、是非ともご検討宜しくお願い致します。

室内楽やオーケストラの授業などに関して、必要以上のレポートはあまり役に立たない。

さだまさしの教員就任や、バーチャル芸祭での葉加瀬太郎とのデュオ、そして吉本工業とのコラボ。あれは一体なんなんでしょう。そのような事にお金を使うのであれば、練習室を充実させ、学生へ解放してほしい。正直に言えばその一点に尽きます。吉本とコラボする事が、一体私たち学生となんの関係があるのでしょうか。もちろん快く思う学生もいるかもしれませんが、全ての学生がお笑いが好きなわけではありません。

どこに書くべきかわからないのでこちらに書かせていただきますが、副科実技の抽選方法に多少納得がいていません。3年間応募しましたが、4年時に1科目しか受講できなくなりました。他の学生の結果と合わせても、私が第一希望だったところを他の人が第3希望で通っていたりして、どのように選ばれているのかよく分からず不満です。抽選なので結果自体には強いことは言えませんが、卒業要件単位にも入っているものなのでもっとどういう仕組みで抽選をしているかなどをはっきり教えていただきたいです。

オンラインを決定する際にもう少し生徒の耳にも声を傾けてほしい。

コロナ禍においても練習室が使えないのはどうかと思う。ほかの私立大学などは通常通り使えるのに何故うちは使えないのか。

試験のための合わせなどができない点も改善して欲しい。現に合わせなどをができるところはほとんどといってないから困っている。

国から分配される運営費交付金が少ないのはわかるが、その分を授業料をあげて学生からとるとするのは理解し難い。日本で唯一の国立芸術大学を自負するのであれば、家庭環境、経済状況に関わらず芸術を学べる様に門戸を広げるべきではないのだろうか。

来年度新型コロナウイルスの影響により、練習室などの利用が今年と同じように原則使用禁止となっていては、ただ学生の技術の質が低下するのみであると感じる。完全解放はしないまでも、せめてフォーム申請制にでもして練習室を少しでも利用できるよう対処すべきだと思う。

学校の練習室が使えないために外部練習室を借りるために払ったお金が今年10万以上になり大変困窮しています。

また、徒歩5分で自宅から大学まで通えるのにも関わらず、朝からラッシュの山手線に乗り(外部の有料練習室も空きが少なく午前しかとれないため)外部練習室に向かうのは明らかに感染リスクが増しており、何とか学生個々の状況に応じた対応をしていただけないかと思っています。

総括的ではありますが、全体的に大学側の対応が遅すぎると思います。

国際交流会館に住んでいるのですが、いつも居室（特に家族室・夫婦室）が余っているのがもったいないと感じています。住めるところはあるのに、困っている人に行き渡っていないのではないかと……

他の音楽大学では現在のコロナの状況を踏まえてオンラインで視聴できる講座、シンポジウムなどが充実しており、私自身よく受講しています。直接現場で体験する機会がない分、芸大でもオンラインで是非そのような講座などを行ってもらえたら嬉しいです。

先生から配布されるPDFのレジメを学校でも印刷できるようにしていただきたいです。授業の直前にpdfが送られてくると、学校に印刷する場所がないため、レジメに書き込みながら授業を受けるということができません。紙のコピーだけでなく、データの印刷ができるようにしてほしいです。

この状況下で、たとえばソルフェージュなどのために通学する際、満員電車になる時間帯(未だに満員になっている路線があります)に音楽学部の約半数が乗車する必要があり、コロナ禍が続く以上3限以降への移行を検討していただきたいです。

重要な知らせをメールで送らずに、ホームページのみで知らせることが多すぎて、本当に困っています。周りの人もそういった事で悩んでいます。

例で言えば、2021年副科実技の履修可能者の連絡等です。

深夜に課題を出す先生や、生徒が満足しないやり方を一貫する先生がいらっしゃいます。問題です。なんとかしてください。

練習室をはやく開けていただきたいです。(インターネットなどの事前予約制を設ける等)

合わせをすべて外でやるので、交通費含め、金銭面の負担が大きいです。

学内で使えなくとも、結局学外で行うので感染症対策のめんではどちらもあまり変わらないかなと感じています。

伝統的な音楽ばかりではなく、新しい音楽(ポップスなど)も学べる環境をより一層充実させてほしい。

緊急事態宣言もあり、実技を対面で受けられる環境であっても、その時々に対応してオンラインでもレッスンを受けることも選べるようにしてほしいです。流石に今の東京の感染者数増加は怖いです。

今年はコロナの影響で、本当にしょうがないと思うのですが、演奏会や公演が殆ど中止になってしまいました。実践実技や公演が学生のうちに沢山体験できるのが魅力の一つでもあると思うので、来年は全部公演をやって頂きたいです。お客様も、消毒作業などが大変かとは思いますが、対策をしつつ、普通に入れて欲しいです。よろしくお願い申し上げます。

楽理の学生として、学費の減額をお願いいたします。

千住校舎も上野校舎も、現在コロナの対策として練習室の使用が予約制度になっており、練習室の使用が大変しづらくなっている。そしてそのしわ寄せが寮の練習室に行っているという。多くの学生が寮で練習しなくてはならない現状、もはやコロナ対策としての大学の練習室の予約制度にあまり意味を感じない。もっと使用しやすい仕組みがあるのではと思う。

また、現在図書館も使用に事前申請が必要だが、あまり混まないように席の間隔を空ける、図書館への入室前に必要事項を入力してもらう、等の対策で事足りるのではないかと思った。急に書籍が必要になった、少し時間が空いたから勉強したい、などの際に図書館を利用できないのはとても不便に感じている

少しの喉の痛みや、軽い腹痛でも、コロナ感染防止のためお休みするように指示をうけているが、実際に休むと成績に関与してしまうので、対面でも、オンラインでも授業が受けれる、もしくは体調不良で休んだ際にはレポートと提出することによって出席と認められるなど、何かしら臨機応変に対応していただきたいです。でないと、無理して出席する人もいます。(既に隣の席で咳をしている人がいて怖かったです。)

学習と学生生活アンケート2020

今年新型コロナウイルスの影響でほとんどできなかった合唱等の実技系強科を、来年度以降時間を増やして実施するなど、単位や授業数と言った区分ではなく、柔軟に補講していただきたいです。

また、開催できなかった入学式や藝祭といった行事に関してもなるべく開催方向で進めていただけたらと思います。

今年は新型コロナウイルスの影響で大学で学習する時間が大変少なかったです。にも関わらず、前期後期両方とも通常通りの学費を納入しました。設備費を通常通り支払ったのは納得いきません。

現在の情勢が落ち着いたとして、制限なく例年通常通りの学生生活を送ることが出来るのかについて不安が残る。

練習室を早く自由に使えるようになるといいと思います。緊急事態宣言出てるので難しいのはわかりはしていますが。

合わせや室内楽などは、広い友達の家があれば？集まるとか、外部の練習室をお金を支払い借りたりすることになって、そういう負担がかなり今年は大きかったので、どちらにしても支払いをしたりして他所で合わせるのならば、それよりは学内の練習室をもう少し申請を緩くしてもらい、自由に使いやすくしてもらいたいと思います。(もちろん緊急事態宣言が終了した後ということですが。)

吹奏楽やオケその他の学生の発表の場をなんとか維持できるようにしていただきたいです。今年度は多くがなくなってしまい、大事な経験を重ねることができずとても残念で不安です。コロナで難しいところもあると思いますが出来る限りお願いしたいです。はやくコロナが収まることを願っています。

特にこの1年は教職員の皆様も大変なことばかりだったと思います。そのうえで申し上げますと、これは履修や遠隔授業に関することも含めてですが、学生側からすると教職員の皆様が今どんなことを検討しているかがわかりにくい、またはまったくわからない状況でした。また、教職員がその情報を「伝えた」と思っている学生には全然伝わっていないような場面もあったように思います。もちろん不確実な情報を不用意に出さないことは大事ということは理解できます。

基本的な情報の伝達を大学のホームページという公に開かれた場所にしかないことは一つの問題だと思いますが、Q16で回答したことも含めて情報伝達については見直してもいいのではないかと思います。一部の人にしか情報が行きわたらないようだ不公平ですし(例えば限られたSNSで情報が回ってくるなど)、大事な連絡についてはホームページを使うにせよメールを使うにせよ別のツールを使うにせよ、学生がアクセスしやすいようにしていただけると嬉しいです。

学校を閉めて、周辺の娯楽施設や飲食店に学生が流れるよりは、図書館や空き教室等、学校内で過ごせるようにした方が、コロナに関しては安全なように思える。また、施設を開けないのであれば設備費は安くしてほしい。

履修登録システムや就職支援などの諸制度があまり効果的に機能していない印象がある。事務方には改善が強く期待される。

声楽の練習室をネットで予約できるようにするのは便利なため、このまま続けていただけると助かります。

ただ、自宅で練習できない生徒が外のカラオケやスタジオでお金を払い、練習や合わせをしている話を聞くと、不憫でなりません。

そのため、2から4限のみならず、自由に解放すべきだと思います。

いつもお世話になっております。今年度は練習室の利用規制がとても厳しくてあまり使えなかったもので、来年度はもう少し自由に使えるようになったら大変ありがたいです。

<p>音楽研究科院生の特殊研究の授業回数があまりにも少ないです。(例年数回のようです)学びたい意欲があるのに回数が少ない上に11月には授業が終わってしまいました。院に学びに来た実感が得られませんでした。</p>
<p>コロナウイルスのパンデミックという特殊な状況において、なかなか難しいことがたくさんありましたが、学校の職員の皆様におかれましては、私たち学生への十分なサポートをしてくださりととも助かりました。ありがとうございます。学校への入構が申請制度になり、試験やコンサートへの入場も事前申請制度でなかなか慣れず、申請し忘れていってしまった試験聴講やコンサートがいけなくなって悔しい思いをしたことが何度もありました。それは間違いなくこちらの不手際なのですが、毎日たくさんのお知らせがあり、大事なお知らせがその中に紛れてしまって見落としやすかったのも事実です。この状況が来年度も続いていくのか、それはわかりませんが、もし可能でしたら、お知らせを分類化したり期限のリマインド方法など、見逃しにくい方法が取り入れられましたら幸いに思います。どうぞよろしく願いいたします。</p>
<p>コロナ禍に即した質問文であれば答えやすかったと思います。</p>
<p>適切な情報開示・提供と感染対策をした上での学習環境の充実、キャンパス施設利用の緩和をお願いします。そして、学生同士のつながりの場を作っていただきたいです。</p>
<p>脱押印がすすめられています。芸大の提出書類もほとんどが署名と押印なので、押印を廃止し署名のみにしていただきたいです。 (特に、学生の試験曲目提出の書類の教員確認欄は署名のみで事足りるのではと考えます)</p>
<p>感染対策の必要性も理解していますが、もう少し設備も自由に利用させていただけますと嬉しいです。オンライン授業しかないのでは、友達が一人もできていません。オンライン授業だけでも、校舎で受けて可能などしていただきたいです。オンラインではなかなか先生に小さな質問などもしづらいです(先生も時間をとってくださったりしてくださっていますが、それでもオンラインでは聞きづらいことも多いです)。雑談などでもしたいと思っています。アカデミックカレンダー初め、事務的なことに気付きづらくなっているとも感じています。</p>
<p>新型コロナの影響で、座学授業は全てリモートです。通学の手間が省けるというメリットはあります。しかし、その反面、授業前後のコミュニケーション(先生との、および、学生同士の)が全く出来ません(リモート授業は、全員、開始時刻約1分前に入って、終わればすぐに退出させられます)。なので「建設的な雑談」の中から新たな創造が生れると思うのですが、その可能性が現在は全くございません。また、先生に質問しようとしても、別枠でZoomなどの時間をいただく必要がありますので、敷居が高いです。全てコロナが原因ではありますが、おそらく暫くはこの状況がつづくのでしょうから、これを前提にした工夫が必要だと思います。</p>
<p>今年度、授業料を満額納めその中に設備費も含まれているはずですが全くと言っていいほど入構が許されなかったのが授業料減額ないし何かが対応をして頂きたい。また、一刻も早く練習室を開放して頂きたい。練習室の確保だけで多大なる労力がかかるため、実家外からのみ等の処置をした条件付きで構わないので一部練習室確保が難しい学生にはほぼ例年通りの練習室の許可を希望します。</p>
<p>そもそも2020年はほとんど校舎に行けなかったのも…感染対策上仕方ないとは言え、顔を合わせて話し合うことができなかつたのは痛かったです。気をつけること前提で、もう少し通うことができたならよかったなど。 そしていつもは借りていた機材なども借りられず、ほとんど自分でなんとかしたので、今年は大学に通っているメリットを感じる機会がありませんでした。</p>

学習と学生生活アンケート2020

本年度入学の学生ですが、コロナの影響で校舎内立ち入り禁止期間が長く、学生なのに学校を自由に使えないという不自由さと窮屈さしか印象に残っていないので、プラスな意見はあまり回答できません。

今年度はコロナだからしょうがないですよねという部分が大半を占めています。

学校のサポートがたくさんありますが、コロナのせいで学校の環境はまだまだ詳しくわかっていないので、残念です。来年できれば学校をもっと行くように。

(DeepL による自動翻訳) 国際部を強化すべきだと思う。多くのプログラムや学生との交流があるべきだと思う。留学生とのオリエンテーションを行い、特に入学時や留学生が到着した時にプログラムやイベントを企画するべきだと思います。ほとんどの留学生がここに来ていますが、中には友達も家族もない、日本語がまだ上達していない人もいます。私たちは新しいライフスタイルに適応し、日本の教育システムや大学のスタイルにも適応しています。大学の施設やプログラムのほとんどは、私たちが利用できないものです。メンタルヘルスの問題を抱えている場合、医療サポートスタッフに助けを求めるときはできますか？情報は日本語のみで、送られてくるメールやメールを機械翻訳して理解しているだけなのでわかりません。東京外国語大学では、「カウンセリングが必要な場合は、この番号に連絡してください」というチラシがたくさん入っていて、英語で書かれていたので、留学生のことを本当に考えてくれていたんですね。芸大には「芸術の多様性」をテーマにしたプログラムがたくさんあり、外国人アーティストを招いて講演会や展覧会を行っています。その中でも「芸術の多様性」をテーマにしたプログラムがあります。しかし、それだけではなく、留学生のための本当のサポートをしていかなければなりません。具体的には、留学生を対象にしたオンラインミーティングや集会を開催したり、英語でのアンケートを実施したりすることが一つの方法だと思います。芸大にはクリエイティブな学生がたくさんいますから、学生たちもいろいろなアイデアを持っていると思います。特に私が国際交流会館のレジデントをしていた時には、本当にお世話になりました。とても感謝しています。また、チャラ弁作りのワークショップのような活動がいくつかあったと思いますが、それが企画されたことに感謝しています。しかし、留学生の学業生活をサポートするという点では、まだまだ改善の余地があると思います。多くのプログラムや学生との交流があるべきだと思う。留学生とのオリエンテーションを行い、特に入学時や留学生が到着した時にプログラムやイベントを企画するべきだと思います。ほとんどの留学生がここに来ていますが、中には友達も家族もない、日本語がまだ上達していない人もいます。私たちは新しいライフスタイルに適応し、日本の教育システムや大学のスタイルにも適応しています。大学の施設やプログラムのほとんどは、私たちが利用できないものです。メンタルヘルスの問題を抱えている場合、医療サポートスタッフに助けを求めるときはできますか？情報は日本語のみで、送られてくるメールやメールを機械翻訳して理解しているだけなのでわかりません。東京外国語大学では、「カウンセリングが必要な場合は、この番号に連絡してください」というチラシがたくさん入っていて、英語で書かれていたので、留学生のことを本当に考えてくれていたんですね。芸大には「芸術の多様性」をテーマにしたプログラムがたくさんあり、外国人アーティストを招いて講演会や展覧会を行っています。その中でも「芸術の多様性」をテーマにしたプログラムがあります。しかし、それだけではなく、留学生のための本当のサポートをしていかなければなりません。具体的には、留学生を対象にしたオンラインミーティングや集会を開催したり、英語でのアンケートを実施したりすることが一つの方法だと思います。芸大にはクリエイティブな学生がたくさんいますから、学生たちもいろいろなアイデアを持っていると思います。特に私が国際交流会館のレジデントをしていた時には、本当にお世話になりました。とても感謝しています。また、チャラ弁作りのワークショップのような活動がいくつかあったと思いますが、それが企画されたことに感謝しています。しかし、留学生の学業生活をサポートするという点では、まだまだ改善の余地があると思います。皆さん、大変お疲れ様でした。また、私の心配事を聞いてくれてありがとうございました。

無名で回答させない限りは、正直のことは言えないので、「学生番号付きアンケート」をやめて下さい。コロナ対策はいまだに大混乱です。学生は苦勞しています。

◆ (1年生にお聞きします)
入学試験について

01	本学への入学を考えたのはいつ頃からですか。【択一選択】	全体 (前回)	全体	学部	修士	博士
A	小学生入学前	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
B	小学生時代	4.0%	3.6%	5.2%	0.0%	0.0%

学習と学生生活アンケート2020

		C 中学生時代	6.0%	12.3%	16.0%	3.9%	0.0%
		D 高校生時代	15.0%	18.9%	24.1%	6.6%	7.1%
		E 高校卒業後	4.7%	9.3%	3.8%	23.7%	14.3%
		F 無回答	69.3%	56.0%	50.9%	65.8%	78.6%
Q2	入学者選抜に特化した学習を始めたのはいつ頃からですか。【択一選択】		全体(前回)	全体	学部	修士	博士
		A 小学生入学前	0.3%	0.3%	0.0%	1.3%	0.0%
		B 小学生時代	2.0%	1.0%	1.4%	0.0%	0.0%
		C 中学生時代	1.7%	4.7%	6.2%	1.3%	0.0%
		D 高校生時代	20.3%	30.8%	38.6%	13.3%	7.1%
		E 高校卒業後	6.0%	6.7%	3.3%	14.7%	14.3%
		F 無回答	69.7%	56.5%	50.5%	69.3%	78.6%
Q3	入学者選抜の時間は適当だったと思いますか。【択一選択】		全体(前回)	全体	学部	修士	博士
		A 適当だった	20.7%	31.4%	35.2%	25.3%	7.1%
		B やや短かった	1.3%	3.7%	3.3%	5.3%	0.0%
		C 短かった	1.7%	2.3%	2.9%	0.0%	7.1%
		D やや長かった	3.7%	5.0%	4.3%	5.3%	14.3%
		E 長かった	2.7%	1.3%	1.4%	1.3%	0.0%
		F 無回答	70.0%	56.2%	52.9%	62.7%	71.4%
Q4	入学者選抜の問題は適当だったと思いますか。【択一選択】		全体(前回)	全体	学部	修士	博士
		A 適当だった	20.7%	32.1%	33.3%	30.7%	21.4%
		B やや難しかった	3.3%	3.3%	2.9%	5.3%	0.0%
		C 難しかった	2.0%	2.7%	2.4%	4.0%	0.0%
		D やや易しかった	2.3%	2.0%	2.9%	0.0%	0.0%
		E 易しかった	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		F 無回答	70.7%	59.9%	58.6%	60.0%	78.6%
Q5	入学者選抜で行われた試験やそれに向けての学習は、その後の学生生活においても役立つ		全体(前回)	全体	学部	修士	博士
		A 役に立っている	14.0%	28.4%	29.0%	28.0%	21.4%

学習と学生生活アンケート2020

	ていますか。【択一選択】	B	まあまあ役に立っている	11.7%	14.0%	17.1%	8.0%	0.0%
		C	あまり役に立っていない	1.7%	1.0%	0.5%	1.3%	7.1%
		D	役に立っていない	2.0%	0.7%	0.5%	1.3%	0.0%
		E	分からない	1.7%	1.7%	1.9%	1.3%	0.0%
		F	無回答	69.0%	54.2%	51.0%	60.0%	71.4%
Q6	入学前に大学説明会やオープンキャンパス等の行事には参加しましたか。【択一選択】			全体(前回)	全体	学部	修士	博士
		A	参加した	21.7%	31.8%	35.7%	24.0%	14.3%
		B	参加しなかった	10.3%	14.0%	12.4%	20.0%	7.1%
		C	無回答	68.0%	54.2%	51.9%	56.0%	78.6%
Q7	入学者選抜に関する大学の案内(大学案内、募集要項、ウェブサイト等)は分かりやすかったですか。【択一選択】			全体(前回)	全体	学部	修士	博士
		A	分かりやすかった	6.7%	11.4%	9.5%	16.0%	14.3%
		B	まあまあ分かりやすかった	7.7%	10.7%	11.4%	9.3%	7.1%
		C	普通	8.3%	10.4%	10.5%	10.7%	7.1%
		D	やや分かりづらかった	5.7%	10.7%	12.4%	6.7%	7.1%
		E	分かりづらかった	3.3%	4.0%	4.8%	2.7%	0.0%
		F	無回答	68.3%	52.8%	51.4%	54.7%	64.3%
Q8	入学後にガイダンスや新入生説明会等に参加しましたか。【択一選択】			全体(前回)	全体	学部	修士	博士
		A	参加した	26.3%	24.1%	21.9%	32.0%	14.3%
		B	参加しなかった	4.3%	12.4%	13.8%	9.3%	7.1%
		C	無回答	69.3%	63.5%	64.3%	58.7%	78.6%
Q9	その他入学者選抜について、気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】							
	試験時間中の昼食の時間を明確に記載して欲しい。							
	コロナ禍等の緊急事態においても選抜試験については柔軟に対応を行ってほしい。							
	また、監督官により差異が出ないように公平な環境を提供してほしい。							
	合格に至った理由や決め手を教えてほしいです。これからの自分の強みに繋がることもあると思うからです。あとは、実際に描いた自分の作品を見せてほしいです。							
	特にありません。その節はありがとうございました。							

学習と学生生活アンケート2020

技術的な部分ばかりに特化した入学者選抜なので、入学者の多様性に欠ける。
病気が自己責任論で解決できない事項である以上、感染症に罹った場合の救済措置があっても良いのではないか。
大学のWebサイトが非常にわかりづらく情報収集が大変でした。
入学後のガイダンス等は、コロナの影響もあるのですが、ほとんど無く、特に校舎利用についてわかりませんでした。
ガイダンスができていないため、未だに学校のどこに何があるのか、また履修等の詳細がよくわかりません。
ガイダンスがなかったのが辛かったです。
オンラインの新入生説明会は分かりづらかった。
具体的な入試日程や時間帯の発表が遅すぎる。
ガイダンスは中止でしたのでオンラインで見ました。器楽科は、副科にあたるピアノや、ソルフェージュの試験がコロナでなくて、一部の心ない人が、そういうものを受けてなくて入学したものを芸大生と言えるかなどと、ツイートで非難していたので、嫌な思いをしましたが、仕方なかった措置だと思います。
入学後のガイダンス等はとても参加したかったのだがコロナでなくなってしまって残念だった。入学式や新入生歓迎会が無くなってしまったのも本当に残念だ。
ガイダンスや説明会はコロナのもろもろの影響で完全な形では参加できていないため判断できない。 入学試験についていうならば、面接（自己表現）の立て付けをもう少ししっかり公表の上、同時に評価基準を具体的に公表すべきだと感じる。受験経験や周囲と入試の出来の話をしていて、センターやその他の数値で現れる試験においてどれだけ高得点をとって、結局面接でひっくり返るような印象を持っている。面接の配分が大きいこと自体は問題とは思わないが、その場合は公平性をもう少し担保する必要があるように思う。2, 3年前、性別や年齢等による医学部入試の差別的扱いが問題となったが、事実そのようなことが行われているかは別として、似たようなことが行われうる状況にあると感じる。
試験の時間というより日数が長い。受験時は外部生だったため、在学していた学校の複数の授業を欠席しなければならなかった。
地方からだ入試の滞在費用（もしくは往復費用）などが掛かるので、期間が数日短くなるだけでも助かるのかなと思いました。
学部1年生への質問と思いますので、回答は保留とします。
試験から合否発表までの期間を短くしてほしい。3月1日の発表まで入学の可能性がある状態では就職活動を進めることができない。

◆学習について

Q10	履修登録にあたって、参考にしたものは何ですか。【複数回答可】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A シラバス	69.3%	84.6%	89.5%	73.3%	71.4%
		B 履修登録しようとする授業担当の教員名	27.3%	29.8%	23.8%	44.0%	42.9%
		C 指導教員からのアドバイス	12.0%	16.4%	10.0%	30.7%	35.7%
		D 友人や先輩のアドバイス	56.0%	57.9%	64.8%	48.0%	7.1%

学習と学生生活アンケート2020

		E その他	4.0%	4.3%	4.3%	5.3%	0.0%
Q11	履修登録にあたって、シラバスは役にたちましたか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 役に立った	29.0%	33.1%	38.1%	20.0%	28.6%
		B まあまあ役に立った	39.3%	46.5%	45.7%	49.3%	42.9%
		C あまり役に立たなかった	13.0%	9.4%	7.6%	14.7%	7.1%
		D 全く役にたたなかった	3.3%	2.0%	1.0%	4.0%	7.1%
		E どちらともいえない	3.7%	5.0%	5.2%	5.3%	0.0%
		F 無回答	11.7%	4.0%	2.4%	6.7%	14.3%
Q12	履修登録しようとする授業等について、教員や事務職員等に相談しましたか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 相談した	19.7%	22.7%	16.2%	34.7%	57.1%
		B 相談しなかった	67.3%	71.6%	79.5%	57.3%	28.6%
		C 無回答	13.0%	5.7%	4.3%	8.0%	14.3%
Q13	1週間の平均登校日数はどれくらいですか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 1日	1.7%	13.7%	16.7%	8.0%	0.0%
		B 2日	3.3%	26.1%	29.0%	20.0%	14.3%
		C 3日	12.7%	14.4%	16.2%	12.0%	0.0%
		D 4日	16.0%	7.7%	7.6%	5.3%	21.4%
		E 5日	49.0%	10.7%	10.0%	13.3%	7.1%
		F その他	6.0%	17.4%	13.3%	24.0%	42.9%
		G 無回答	11.3%	10.0%	7.1%	17.3%	14.3%
Q14	1日の平均授業時間数はどれくらいですか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 1コマ（90分）	13.7%	20.4%	17.1%	25.3%	42.9%
		B 2コマ（180分）	25.3%	29.1%	30.0%	29.3%	14.3%
		C 3コマ（270分）	26.7%	24.4%	32.9%	5.3%	0.0%
		D 4コマ（360分）	6.7%	7.0%	9.5%	1.3%	0.0%

学習と学生生活アンケート2020

		E	5コマ（450分）	1.3%	1.3%	1.9%	0.0%	0.0%
		F	その他	10.0%	8.0%	2.9%	20.0%	21.4%
		G	無回答	16.3%	9.7%	5.7%	18.7%	21.4%
Q15	1日の授業時間以外の平均学習時間（アトリエでの制作や、練習室での練習等を含む）はどれくらいですか。【択一選択】			全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A	1時間未満	7.7%	9.4%	11.0%	6.7%	0.0%
		B	1時間以上2時間未満	16.7%	12.0%	13.8%	8.0%	7.1%
		C	2時間以上3時間未満	14.7%	18.7%	20.5%	12.0%	28.6%
		D	3時間以上4時間未満	16.0%	17.1%	19.0%	12.0%	14.3%
		E	4時間以上5時間未満	5.0%	11.7%	10.0%	16.0%	14.3%
		F	5時間以上	23.0%	13.4%	8.6%	25.3%	21.4%
		G	無回答	17.0%	17.7%	17.1%	20.0%	14.3%
Q16	出席状況はどのくらいですか。【択一選択】			全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A	ほぼ出席	41.3%	69.9%	70.5%	69.3%	64.3%
		B	8割程度	30.3%	19.7%	22.4%	10.7%	28.6%
		C	6割程度	8.3%	3.0%	2.4%	5.3%	0.0%
		D	4割程度	1.3%	0.3%	0.5%	0.0%	0.0%
		E	ほとんど出席していない	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		F	無回答	17.7%	7.0%	4.3%	14.7%	7.1%
Q17	その他履修登録や学習について、気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】							
	履修登録が分かりづらいので一年生用に説明会もしくは質問できる場所を作った方がいいと思う							
	あとシラバスは見辛い							
	履修登録までに全日程をシラバスに記載して欲しい。集中講義の日程が大変遅く、止む終えない事情により単位を切るという事があった。							
	表記が分かりにくいことが多いので、何かに対して「必須」な条件はもっと強く提示してほしい。							
	集中講座は夏しかないのに通年設定なので成績が期末まで分からないのが不便です。							
	シラバスが難しいです。							

学習と学生生活アンケート2020

<p>工芸科の生徒は必修が1.2限固定の為、そこにしかない他の取りたい授業が取れずに悲しいです。韓国語の授業を取りたかったのですが、聴講も不可とのことで悲しかったです。</p> <p>来年度は他の時間に移ったり、英語のように何個かの授業になったりしませんでしょうか？</p>
<p>履修登録が複雑すぎて、上級生に知り合いがいない中履修登録するのが大変すぎる。コロナ禍においてお花見などのイベントがないなら、zoomやオンラインの何らかを使用して上級生とコミュニケーションをとる場をもっと作って欲しかった。</p>
<p>特にありません。いつもありがとうございます。</p>
<p>学部新一年生や外部から入った新修士が履修登録のやり方が難しい・分かりづらい・何をすれば良いのか不明と言っていたので、学生同士で教え合う他にも、メールなどでやり方を周知徹底した方が良いかもしれません。いつもお疲れ様です。</p>
<p>大学院生なのでカリキュラムはほぼ定まっていた。よって、融通は効かないものの指示に従えばよかったです。楽ではあった。</p>
<p>全部の学部の授業科目一覧が欲しい。どんな科目があるのか、全体像がつかめないからです。何があるのか分からないと、検索も難しいです。</p>
<p>学校でしか練習できないが練習室に時間的な制約があるため不十分な状態が長く続いている。</p>
<p>来年度からはシラバスにリアルタイムなのか、オンデマンドなのか記載して欲しい。</p>
<p>授業によってはシラバスが昨年のものであったり、授業内容や評価方法が書いていなかったり、学生が受け取るべき情報が載っていないことが多い</p>
<p>シラバスへの授業予定(日程)の明記と、オンデマンド授業を別に授業の枠としてまとめて欲しいです。</p> <p>オンデマンド授業は、時間割表に書かれている時間に出席する必要が無いので、別に纏めることで、より選択できる授業の幅が広がります。</p>
<p>シラバスに成績の付け方や授業の内容などが十分に書いていない場合があります（「詳しくは担当教員まで問い合わせてください」とあるのに担当教員の連絡先も記載がなかったり）、毎年履修を決めるときに困ることがあります。難しいとは思いますが、可能ならシラバスの内容を充実させてほしいです。</p>
<p>今年度、休講になった授業(ガムラン合奏など)が多かったですが、履修登録期間の直前に突然シラバスが消えると、気付くのが遅れて時間割を組み直すのが大変なのでなるべく早めに決定・連絡していただけるとありがたいです。</p>
<p>分かりやすい授業一覧表のようなものがあると大変ありがたい。こちらは学生で作って配布した。</p>
<p>昨年度(1年次)、「1年生のうちに語学の単位をできる限り取得しましょう」と言われたが、千住校地から上野校地の移動が難しい関係で、1年で2単位分しか履修できなかった。対面授業が可能になったときには、千住に通う学生も語学の単位を取りやすいようにしてほしい。</p>
<p>履修登録できる数の最大を44単位から増やしてほしい(特に教職履修者)</p>
<p>ほぼ遠隔授業ということ前提で現在の状況お答えしています。</p>
<p>単位は取れないけど履修はできるとか、履修できないとか、履修できないと書いてあるはずなのに履修できている人がいるなどよくわからないことがまだまだあって来年度の履修に不安が残る。特に言語系の単位の取り方がよくわからなくて困る。</p>

学習と学生生活アンケート2020

カリキュラムに記載されている授業（特に必修・選択科目）がシラバスのどの授業に該当するかがわかりにくいです。はじめての履修登録の際は非常に困惑しました。また、シラバスの「対象学生」も大まかにしか書いておらず（これはシステムの都合上かもしれませんが）、何科の人が受けるもの（何科の人は必修、何科の人も選択できる、何科の人しか履修できない等）というのを明示していただくと非常に嬉しいです。誰か（特に先輩）に聞かないと（意見を参考にすることはあっても）意味が分からないというのはさすがに難しいと思います（最低限自力でも履修できるようにしたい）。

履修に当たり、すでに他大で取得した単位の扱い等細かく相談したかったが、コロナの影響でできなかった。

履修登録システムがわかりづらいです！また、講義によっては、シラバスと実際の授業内容が異なっていたりするため、授業の中身やレベルが把握しづらいです。

時間割を少しでも早く知りたい。

完全予約制で良いので、練習室を使える機会が欲しい。

ほとんど登校していない

登校が許されていない状況で登校日数を聞かれるのは辛いものがあります。実技系の授業がないというだけで1日も登校できないのは本当に悔しいです。専攻によって差があるのは承知していますが、全く登校できない専攻がある一方で、毎日登校できる専攻もあるのはやはり納得できません。

Q18	遠隔授業について、どの程度満足していますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修十	博士
	A	満足している	－	13.4%	12.9%	16.0%	7.1%
	B	まあ満足している	－	43.5%	44.8%	37.3%	57.1%
	C	あまり満足していない	－	24.7%	27.6%	21.3%	0.0%
	D	まったく満足していない	－	8.4%	8.1%	9.3%	7.1%
	E	どちらともいえない	－	5.0%	4.8%	4.0%	14.3%
	F	無回答	－	5.0%	1.9%	12.0%	14.3%

Q19	遠隔授業を受講する環境は整っていますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修十	博士
	A	整っている	－	34.8%	32.4%	40.0%	42.9%
	B	概ね整っている	－	49.8%	54.8%	40.0%	28.6%
	C	あまり整っていない	－	10.0%	9.0%	10.7%	21.4%
	D	まったく整っていない	－	0.7%	1.0%	0.0%	0.0%
	E	どちらともいえない	－	1.3%	1.0%	1.3%	7.1%
	F	無回答	－	3.3%	1.9%	8.0%	0.0%

学習と学生生活アンケート2020

Q20	実技系の授業について、遠隔授業と対面授業はどのような割合で行われるのが望ましいですか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A	全て遠隔授業がよい	－	4.7%	5.7%	2.7%	0.0%
	B	遠隔授業が基本で、一部対面授業で行われるのがよい	－	10.7%	11.4%	9.3%	7.1%
	C	遠隔授業と対面授業が半々くらいで行われるのがよい	－	7.7%	6.7%	10.7%	7.1%
	D	対面授業が基本で、一部遠隔授業で行われるのがよい	－	29.4%	29.0%	28.0%	42.9%
	E	全て対面授業がよい	－	39.5%	43.3%	32.0%	21.4%
	F	無回答	－	8.0%	3.8%	17.3%	21.4%

Q21	講義系の授業について、遠隔授業と対面授業はどのような割合で行われるのが望ましいですか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A	全て遠隔授業がよい	－	33.1%	35.2%	26.7%	35.7%
	B	遠隔授業が基本で、一部対面授業で行われるのがよい	－	31.1%	34.8%	24.0%	14.3%
	C	遠隔授業と対面授業が半々くらいで行われるのがよい	－	15.1%	13.3%	16.0%	35.7%
	D	対面授業が基本で、一部遠隔授業で行われるのがよい	－	8.4%	6.7%	12.0%	14.3%
	E	全て対面授業がよい	－	6.7%	5.7%	10.7%	0.0%
	F	無回答	－	5.7%	4.3%	10.7%	0.0%

Q22	その他遠隔授業について、気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】
	取手に住んでいるので、遠隔授業になってから気軽に上野で行われる授業に顔を出しやすくなった。
	作品鑑賞はオンライン上の画像参照に留めず、実際に実物を見たり可能な場合は触ったりしたい。
	遠隔の授業には、リアルタイムで行うものとオンデマンドで行うものがある。そのどちらも経験したが、学習として実りがあったのはオンデマンド授業だ。リアルタイムの授業では、聞き逃してもそのまま授業が進むため、集中力を必要とし、振り返り学習をすることができない。しかし、オンデマンドの形態だと各々が集中しやすい時間に何回でも繰り返し再生することができたので、レジュメのメモ欄も充実した。是非、オンデマンドの授業数を増やしていただきたいと思います。
	学校からWiFiを貸し出してくれるのはありがたかったです。

遠隔授業が本当に良い。先端芸術表現科の学生なので上野・北千住等で開催される授業の履修は諦めていたが、今年を受講する事ができた。また視以前は力や聴力、光の関係で席によってスライドや板書が見にくかったり声が聞こえにくく感じたりする事があったが、それらの問題点も解決された。他にも講義の記録映像やYouTubeでの限定公開をクラスルームに挙げてくださる先生がいらっしゃる、聞き逃した所などを再度確認する事ができてとても効果的で有意義な学習が出来た。

来年度も、講義系の授業については遠隔にて行っていただくのが望ましく思います。一部対面でもいいかと思いますが、遠隔で受講する選択肢も合わせて用意いただきたく思います。

不定期かつ事前の連絡無しで発声を伴う講義が行われるのは困る。

また、顔を出したくない。

実技に関して、登校を必須とする姿勢については今一度状況を把握し、冷静に判断を行ってほしい。

語学は圧倒的に対面式がいいです。

通信環境が整っていないこともあるので、PDFの映像や資料にしてほしいです。meatなどでたまに強制退去させられてしまうこともありました。今は大学にいられる時間が5時までと制限されているので、できるだけ制作に時間を当てたいので、リアルタイム授業ではなく、開いている時間に授業をうけられるような形にしてほしいです。

自己責任なのですが、いつでもできる分実技を優先してしまって、課題をためてしまいがちになります。

本年度講義系授業がオンラインだったのはとても助かりました。対面だと二度と再受講出来ませんが、(特に)オンデマンドだったり授業を録画して下さっていると、自分のペースで学習や復習ができとても良かったです。来年度も講義系授業についてはオンライン形式だと嬉しいです。

遠隔授業で一部教授の画質の悪さが目立ち、せっかくの説明がわかりにくくなってしまっていたので、改善を求めたい。

座学は家でできることと学校ですることとほとんど同じなので全てオンラインで構わないと感じた。

最近感染者数が急激に増加しているので、できれば全面オンライン授業にさせていただきたいです。

今後も講義は全て遠隔で行って欲しい。必ず録画をしてクラスルームに掲載して欲しい。

遠隔授業となると、本来見られた筈の参考映像などが見られないといった問題があります。また、授業前後の友人とのやり取りも難しく、学校内でたまたま出会うといったこともなく、コミュニケーションに不足感があります。また、画面越しということから、常に近距離で対面するような感覚もあり、奥行きや立体感のなさに堅苦しさも感じます。画面の向こうの空間にパースがあったり人が斜めに映ってくれたりすると、ギクシャクした感じがなくなるように思います。視力の低下も心配です。

座学はこれからもオンラインでお願いしたいです。通う時間を仕事や制作に費やせることがありがたかったです。

取手から上野に向かう電車の中で遠隔授業に出られたのには感動した。もはや一部の授業についてはキャンパスがどこにあるなど関係ない。

一方で、その場で実際に対面で行われることが重要な授業もある。割合ではなく臨機応変に検討してくれるとありがたい。

講義によって先生方が使うメディアがバラバラでトラブルが起きやすいので、Googleサービンス統一するなどして遠隔授業の環境設備をより良くして欲しい。

学習と学生生活アンケート2020

<p>コロナに怯えずに安心して授業を受けることが出来、遠隔授業には大変感謝しております。 また遠隔授業のほうが先生方に直接質問しやすく、重宝しております。 講義は対面授業でなく遠隔授業を引き続き行って欲しいです。</p>
<p>遠隔授業のために個人でポータブルwifiを契約しましたがそれでもzoomなどは繋がらずらくトラブルが多発した。</p>
<p>現在、講義に関しては遠隔が原則になっていますが、人数や授業の内容によっては対面でさせていただきたいです。</p>
<p>遠隔授業になったおかげで、実家(東京ではない)にいて家族の介護をしながら授業を受けることができるようになったのはよかったです。オンデマンド授業は、聴きたい講義がすべて聴けて、聞き逃した部分や分かりにくい部分は何度も繰り返し聞くことができ、その意味では充実しています。</p>
<p>遠隔授業といえるかは分からないのですが、特別講義がリモート聴講できるようになり、そのお知らせが大学からのメールでしてくださるのはとてもありがたく、この点についてはリモートで聴けるようになって、又そのサポートを大学が行なってくれて感謝しています！</p>
<p>大学からのwi-fiルーターの貸し出しを受け、助かっています。一人暮らしの部屋にはwi-fi環境が無いためオンライン授業が継続される場合は、来年度も貸し出ししていただきたいです。</p>
<p>前期は入学式もなく、オンライン授業だけで友人ができず、不安でした。いまだに入学した実感が有りません。次年度は対面授業に週に一度は出て、人とのつながりを持ってみたいと思います。</p>
<p>講義系の授業が遠隔になるのは致し方ないですが、遠隔形式の授業が上手な先生と下手な先生との差があまりにも激しいです。自分のペースでスライド資料などの提示をどんどん進めるような先生だと全く付いていけませんでした。</p>
<p>講義系の授業は遠隔か対面か選べる余地があっても良いと思います。</p>
<p>オンライン授業に伴う教員や学生の負担に対する対応をしてほしい。</p>
<p>講義系の授業に関しては、学生が各々の事情に合わせて(自身や家族の基礎疾患等の問題や、家庭の状況等)授業の受け方を選べるのが望ましいと思う。全て遠隔の授業にした場合も、大学のキャンパス内で授業を受けられる様な対応が必要なのではないかと思う(必要な人に対して対応するというアナウンスがあると助かる)。</p>
<p>実技の遠隔授業は、専攻のオンラインレッスンを除きあまり意義を見出だせなかった上、形式的なレポートを課され練習時間を圧迫される点が困る。特にオーケストラのレポートは字数が多いわりにフィードバックが0で、徒労感が強かった。</p>
<p>講義系の授業に関しては、個人的には遠隔授業の方が集中して学習でき、周囲から悪い影響を受けずに通学時間のストレスもなく、課題もしっかりと提出できる上にしっかりと添削していただけるが多かったのも、遠隔授業に一定の価値を見出しています。一方、実技が少しでも関わる授業(副科実技と語学の会話授業など)に関しては、遠隔授業はやる意義が見出せず、享受できるメリットがほぼなかったように感じるため、実技は全て対面で行われることを強く要望します。</p>
<p>実技が伴う講義系の授業は対面が望ましい。</p>

講義系といっても先生によって大分変わるので回答しかねます。先生や他の学生とのディスカッションを含むのであれば対面を希望しますが、90分間単調な話を聞くだけなら、オンデマンドの方が助かります。また、体面授業再開後もgoogle classroomの使用は継続し、動画や資料の配布を行ってほしいです。何れの授業でも、対面かオンラインか、その日の体調や天候によって学生が選択できれば望ましいですが、先生方の苦労は増えますかね。また、オンライン化に苦労している方がまだいらっしゃると思います（ご高齢の方とか）。先生方へのサポートが、ハード面でもソフト面でもさらに充実すれば、学生の学習環境の改善につながると思います。

実技試験の代替措置として、実技課題をオンラインで提出する仕組みを大学全体でもう少し整えてほしいです。

先程も書きましたが、完全にオンデマンドの授業に関しては、時間割から除外し、オンデマンド講義の一覧としてまとめて欲しいです。

先生方が工夫して授業してくださって大変ありがたいです。しかし、たまにレジュメ等の資料がほとんど用意されていなかったり、オンデマンドリアルタイムか授業の5分前まで連絡が来なかったり、先生のご自宅の通信環境の影響で話が聞きづらかったりして困ります。

特に、集中講義は短期間の授業のため一日でも受講できないともったいないので、授業の形態・URLなど早めに連絡していただくと嬉しいです。

実技授業について、作曲に関してはオンラインの方が都合の良い場合が多く、副科等双方向での音を伴う場合は対面の方が都合がよく感じています。

語学などの授業も毎週ではなくていいので、少しでも対面の授業があると嬉しいです。ずっと遠隔というのは正直難しいです。

Wi-Fiの配布を止めないでもらいたかった

講義系に関しては、対面であった様々な無駄がそぎ落とされ、とても合理的な授業の形であると考えます。実技系については生音のほうが優れているため、遠隔授業のみで授業内容を全うすることは困難だと考えます。

遠隔授業のなかでも、リアルタイム授業とオンデマンド授業が存在するが、参加者同士の積極的な議論がメインの講義以外の講義系はすべてオンデマンドのほうが授業内容を習得しやすいと思う。

バックアップ体制の整っていない科目が多いです。

対面のレッスンは基本であって欲しいですが、今の東京の感染者数の増加が爆発的に思えて不安に感じるため、生徒側が通学などでも感染の可能性はありますし、自主的に対面からオンラインのレッスンに変えられるような制度を作って頂きたいです。若者は重症化しないとはいえ、後遺症は勿論、肺に影響があるのは怖いです。

演劇系の授業は対面が良いです。

全ての授業が対面であれば、友人にも会えるので孤独になることもないし、全て遠隔であれば実家で受けることもできるのに、1ヶ月に1コマでも対面があると実家に戻ることもできず、その対面授業がある日以外のほとんどを一人で過ごすことになり、鬱になりやすいので、完全対面か完全遠隔どちらかにしてほしい。

合唱等、対面でなくては不可能な授業に関しては、来年度以降補講を取り入れるなど、柔軟に対応していただきたいです。

他の遠隔授業に関しては概ね満足しているが、声楽科の合唱の授業が致命的だと思う。対面の授業が非常に難しく、現時点ではほぼ不可能で遠隔でやるしかないのは理解しているが、果たして遠隔授業だけで単位を受け取って良いものか甚だ疑問である。1年生なので、去年までの合唱の対面授業の様子から分からないが、1～3年の声楽科学生が大勢出席し、その集団の中で合唱練習できること、他の藝大声楽科学生の発声を間近で聴きながら、ハーモニーを感じて歌えることが、他の場では体験できない非常に有意義な授業になるだろうという期待を胸に入学したが、それが叶うことはなく1年が過ぎてしまった。毎年第九とメサイアを中心に練習しているのだと思うが、来年度も同じような形式での授業のみだった場合、全く同じような授業をもう1年受けることになってしまうのかというのがとても不安。もちろん、遠隔授業で得られるものが全くないわけではないし、対面での合唱が難しい今の社会でも可能な授業を展開してくださっていることは承知しているし、とても感謝している。しかし、3年間遠隔授業だけで合唱の授業が終わってしまった場合を考えると、本来大学時代に得られる技術や感覚を、得られないまま卒業することになってしまうのではないかと、とても心配である。

個人的な話ではあるが、この件については休学を検討したくなるほどである。しばらく休学し、バイトで生活費を稼ぎながら、独学で勉強し、大学の外で専攻実技等の技術を磨く場を見つけて、少しでも対面の授業が復活する兆しを見せるまで待った方が自分のためになるのではないかと考えたが、それで大学の卒業が遅れるとなるとやはり自分も含め、家族を不安にさせてしまうし、バイトだけで休学中の費用を補えるはずがないので家族に迷惑をかけてしまう。なにより、いつまで休学すれば良いかの目星がつかない。

次に考えたのが、休学せず2年生に進学はするが、必修である合唱の授業をあえて取らず他の科目の単位のみとる、いわゆる計画留年である。語学などの授業は遠隔授業のみでも概ね満足しているし、副科や専攻実技のレッスンは対面授業が安定してきているので、それらの単位だけとってしまうということのだが、それをしたところで3年生に進学はできないし、学費を1年多く支払うことになってしまうため、やはり難しい。

なにより、いつまで待てば満足のいく授業が受けられるようになるかは検討がつかないし、1年生からこのような授業を受けているため、仮に去年までの授業形態に戻ったとしてそれが期待通りで100%満足できるものなのかも正直分からない、分からないことが多すぎるのである。

とにかく“合唱の授業がこのままでいいのかとても不安です”。何かしらの改善(「改善」という言い方は不適切かもしれない、遠隔でできることはやっただけで済ませたいと思う)を求めるとともに、なにか私のように考えている人に対する救済措置がもしある場合は教えて欲しいです。

オンデマンド授業は、課題を出すだけになってしまい、勉強というより作業になっているような気がする。

後期に入って対面授業が増えると決まり期待していたが、いざ遠隔授業との両立となると、かなり状況が厳しかった。レッスンを受けることはできてもソルフェージュは遠隔だし、専攻楽器柄(オルガン)登校しなくては練習ができないため、週3の実技授業の前後で練習をして帰った後オンデマンド授業やその課題を連日日付を越すまで行っていて(今年度入学のため例年の状況はわからないが)対面なら対面だけにならないとかなり辛いことがわかった。

実際の楽器で練習できるからこの大学を選んだのに、満足な練習ができない状況はが1年も続いているのは非常に残念です。

ソルフェージュは対面の方がよい

<p>自分の家は実家通学ですが、自宅が練習場所がなく、母の実家に防音設備があるので練習で行っていて、場所の関係で特殊な環境にあります。前期はWi-Fiを貸していただけたのですが、後期はエントリーしたのですが、さらに苦しい状況の人優先ということになり、貸していただけませんでした。なのでアナログ世代の祖父母の家に勝手にWi-Fi負担かけさせられないし、ひけないので、月一万かけて、Wi-Fiを借りています。きちんと状況を精査して必要な家庭に貸していただけたら、これから遠隔授業が続くならお願いしたいです。</p>
<p>試験とはいえカメラ及びマイクオンにすることで他者の雑音、物音で集中できずパソコンの充電が著しく消耗するので考慮してほしい 遠隔授業で動画式やパワポ式で学んでも対面に比べ圧倒的に頭に残らないため対面授業を希望したい</p>
<p>実技とソルフェージュは対面にしてほしい。ソルフェージュ全て対面は難しいと思うが、器楽ソルフェージュクラスだけでなく応用ソルフェや基礎クラスの人も月に一回でも対面にしてほしい。 オンデマンドであるため何度も講義を見返すことができる点などはよかった。先生の説明がメインの講義は、遠隔授業の場合、リアルタイムよりもオンデマンド配信の方が電波が悪くて聞き取れなかったとかが無いし、何度も見返すこともでき理解しやすい。もちろんコロナが収まれば全て対面が良い。</p>
<p>コロナウイルスの感染拡大が心配なうちは集まるのに不安があるので、講義系の授業は遠隔授業を望みますが、いつか感染拡大が落ち着いた折には対面授業に戻してほしいです。</p>
<p>遠隔授業（特にオンデマンド）では、時間を選ばずに受講できるのが自分にとって一番の利点でした。その分、実技レッスンの時間に融通を効かせることができたり、実技試験と時間が被っても授業を受けられたりしました。 学校で遠隔授業を受ける際、声を出す授業は練習室や講義室が借りられることは、学内には掲示してありますが、事前に周知してほしいです。</p>
<p>学部一年でコロナ状況でしか学校に通っていないが、その範疇で、オンライン授業は周囲を見ている、”聞いていない”、ないしは”ラジオのようになりながら視聴になっている”人がほとんどだと感じる。講義ならオンラインでできるという話は、講義内容や参加人数、進行方法等、細かな部分を無視しては一概に言えることではないと感じる。また巷でいわれるようなメリットは感じない。一方で、まともに授業を受けていなくても単位が来たり、本当は授業がめんどくさいだけなのに通勤電車はコロナが怖いと言って、授業をスキップできるのは、オンライン授業の主要メリットであるというのが学生の本音ではないかと感じる状況は多く目にした。</p>
<p>座学系に関しては、遠隔でも差し障りないかもしれないが、藝大の学生生活はその後の仕事における人脈作りのための重要な場であるので、その様な意味でも対面授業は重要である。また、実技レッスンは、音質やタイムラグ点などから、対面にするべきと思います。 講義系の授業は、オンラインになってから非常に充実していて、大変に満足しています。ただ、いわゆる「専門基礎」系の科目であったり、実際に音を出すような授業においては、やはり遠隔だとやりづらいです。専攻実技・専門基礎科目については、来年度以降、対面授業をもっと増やしていただきたいと強く思います。というのも、自宅では家族がテレワークをしていて、日中は音を出すことができません。そういった事情から、履修をきらめた科目が幾つかありました。もちろん、各授業で工夫はされていると思いますが、専門系の科目に関して全学生が平等に受講できるためには、対面授業は必要不可欠です。</p>
<p>授業で使う大量の資料を全て家で印刷しなくてはならないから、その負担が大きい</p>
<p>楽理科は遠隔授業がほとんどで、入学前に期待していたような人との繋がりや活動は出来なかった。</p>
<p>大学には対面と遠隔の両方の選択肢を用意してもらいたいです。どちらを希望するかは学生に委ねていいと思います。</p>

学習と学生生活アンケート2020

講義系基本遠隔というのが気になります。大学院のゼミ等、少人数のものは大きな教室を使って対面のできるのではないのでしょうか。一律に講義を遠隔にしないでいただきたいです。ゼミでの対面の議論というものは、実技に匹敵するほどの重要性をもつと思います。

通信の都合で、途切れることが時々あり困ることがあります。遠隔授業でも、もう少し自由に校内で受けることができるなどできたらありがたいです。自宅では通信環境が悪い日や、家族との都合で声の出せない日などもありました。また、現在全て遠隔授業のため、友人が一人もできないのは少し辛く、雑談などの大切さも痛感しています。

現在、遠隔授業が全てです。そのため、先生や学生とのコミュニケーションが全く取れておりません。「建設的な雑談」から、あらたな創造が生れると思うのですが、その機会が全くありません。コロナの収束には、まだまだ時間がかかりそうですので、あらたな工夫をお願いします。

例えば、先生とのコミュニケーションのためには、オンラインでの（各先生ごとの）オフィスアワー。 学生同士のコミュニケーションのための、「オンラインTea Time」などなど。

ゼミなどはzoomでやり取りするメリットも多少はありましたが、講評だけはとにかく辛かったです。

作品が映像なので、音や画質のクオリティが通信環境に依存してしまい、そういう意味で先生により意見もバラつき…

講義系はともかくとして、講評だけでもせめて現地でやってくれたらよかったです。

映画制作においては他専攻者とのコミュニケーションが不可欠である。そのためたとえ講義系の授業であろうと、その場に集まることは重要であるように思える。

◆学習内容や成果について

Q23	あなたは、入学前に比べて自分の能力が向上したと思いますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	男	女
		A 考えていた以上に向上した	15.3%	13.2%	18.6%	11.1%
		B 向上した	51.1%	56.4%	54.7%	57.1%
		C あまり向上していない	8.6%	11.6%	8.1%	12.9%
		D 変わらない	3.5%	3.0%	7.0%	1.4%
		E わからない	11.2%	11.9%	8.1%	13.4%
		F 無回答	10.2%	4.0%	3.5%	4.1%

Q24	この1年間で、自分が目標としていた水準に達成できましたか。【択一選択】		全体（前回）	全体	男	女
		A 目標以上に達成できた	5.8%	4.0%	5.8%	3.2%
		B 達成できた	9.6%	10.6%	17.4%	7.8%
		C ほぼ達成できた	25.6%	25.1%	29.1%	23.5%
		D あまり達成できていない	29.7%	33.0%	23.3%	36.9%
		E 達成できていない	9.9%	11.9%	10.5%	12.4%
		F 分からない	19.5%	15.5%	14.0%	16.1%

学習と学生生活アンケート2020

Q25	(学部2～4年生にお聞きします。) あなたは、昨年度、卒業に必要な単位数を計画的に修得できましたか。【択一選択】		全体(前回)	全体	男	女
		A 修得できた	63.9%	27.7%	19.8%	30.9%
		B ほぼ修得できた	27.1%	13.5%	11.6%	14.3%
		C あまり修得できていない	7.5%	2.0%	2.3%	1.8%
		D 修得できていない	1.5%	1.0%	1.2%	0.9%
	E 無回答		55.8%	65.1%	52.1%	

Q26	(大学院修士2年生以上、博士2年生以上にお聞きします。あなたは、昨年度、自分自身が立てた研究計画を達成できましたか。【択一選択】)		全体(前回)	全体	学部	修士	博士
		A 達成できた	26.7%	26.7%	—	8.0%	7.1%
		B ほぼ達成できた	50.0%	50.0%	—	21.3%	14.3%
		C あまり達成できていない	16.7%	16.7%	—	6.7%	14.3%
		D 達成できていない	6.7%	6.7%	—	6.7%	0.0%
	E 無回答			—	57.3%	64.3%	

Q27	① 専門教育科目(実技科目、制作実習科目)【択一選択】		全体(前回)	全体	学部
		A 満足している	28.3%	38.1%	38.1%
		B まあ満足している	38.5%	40.5%	40.5%
		C あまり満足していない	14.2%	11.0%	11.0%
		D まったく満足していない	3.5%	1.0%	1.0%
		E どちらともいえない	2.2%	4.3%	4.3%
		F 受講していない	1.8%	1.9%	1.9%
		G 無回答	11.5%	3.3%	3.3%

② 専門教育科目(講義演習科目)【択一選択】		全体(前回)	全体	学部
	A 満足している	17.7%	19.0%	19.0%
	B まあ満足している	51.3%	53.3%	53.3%
	C あまり満足していない	11.1%	10.0%	10.0%
	D まったく満足していない	1.3%	1.0%	1.0%

学習と学生生活アンケート2020

		E	どちらともいえない	4.9%	4.8%	4.8%		
		F	受講していない	1.8%	4.3%	4.3%		
		G	無回答	11.9%	7.6%	7.6%		
	③ 一般教養を身につけるための科目（専門基礎科目、教養科目、外国語科目等）【択一選択】			全体（前回）	全体	学部		
		A	満足している	10.2%	20.0%	20.0%		
		B	まあ満足している	41.2%	44.8%	44.8%		
		C	あまり満足していない	20.4%	21.0%	21.0%		
		D	まったく満足していない	4.0%	3.3%	3.3%		
		E	どちらともいえない	7.1%	4.8%	4.8%		
		F	受講していない	5.8%	2.9%	2.9%		
		G	無回答	11.5%	3.3%	3.3%		
	④ 受講している授業全体としての満足度【択一選択】			全体（前回）	全体	学部		
		A	満足している	11.9%	18.6%	18.6%		
		B	まあ満足している	48.2%	56.7%	56.7%		
		C	あまり満足していない	15.5%	16.2%	16.2%		
		D	まったく満足していない	1.8%	1.9%	1.9%		
		E	どちらともいえない	7.5%	2.9%	2.9%		
		F	受講していない	2.2%	0.0%	0.0%		
		G	無回答	12.8%	3.8%	3.8%		
Q28	（大学院学生の方にお聞きします。）あなたが受講している授業の内容や進め方、教員の研究指導の進め方について、全体としてどの程度満足していますか。【択一選択】			全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A	満足している	24.3%	32.6%	—	33.3%	28.6%
		B	まあ満足している	39.2%	41.6%	—	40.0%	50.0%
		C	あまり満足していない	9.5%	12.4%	—	13.3%	7.1%
		D	まったく満足していない	6.8%	2.2%	—	2.7%	0.0%
		E	どちらともいえない	2.7%	4.5%	—	5.3%	0.0%
		F	無回答	17.6%	6.7%	—	5.3%	14.3%

学習と学生生活アンケート2020

Q29	あなたは、授業以外で英語や他の外国語に関して何か取り組んでいますか。【複数回答可】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士	
		A	英会話スクールなどに通っている（通った）	10.7%	9.7%	8.1%	13.3%	14.3%
		B	通信教育や教材などで自学している（した）	22.3%	35.1%	33.8%	37.3%	42.9%
		C	資格試験（TOEIC,TOEFLなど）に挑戦している（した）	22.0%	16.7%	12.9%	26.7%	21.4%
	D	特に何もしていない	46.7%	47.8%	52.9%	34.7%	42.9%	
Q30	（Q29でA,B,Cと答えた方にお聞きします。）その外国語は何ですか。【複数回答可】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士	
		A	英語	58.2%	42.5%	36.1%	60.9%	42.9%
		B	ドイツ語	16.4%	13.0%	15.8%	5.8%	7.1%
		C	フランス語	9.7%	8.4%	8.4%	8.7%	7.1%
		D	イタリア語	7.3%	5.6%	5.9%	4.3%	7.1%
		E	ロシア語	1.8%	1.1%	1.0%	1.4%	0.0%
		F	スペイン語	2.4%	1.4%	2.0%	0.0%	0.0%
		G	中国語	6.7%	4.2%	2.5%	10.1%	0.0%
		H	韓国語朝鮮語	4.8%	2.1%	2.5%	1.4%	0.0%
		I	その他	3.6%	2.5%	1.5%	4.3%	7.1%
	J	無回答						
Q31	授業科目以外で大学が提供している語学関連の特別講座や、e-learning等の教材を活用していますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士	
		A	活用している	10.0%	31.1%	27.1%	37.3%	57.1%
		B	活用していない	41.7%	33.8%	36.2%	29.3%	21.4%
		C	特別講座等の存在を知らなかった	21.7%	8.7%	9.0%	8.0%	7.1%
	D	無回答	26.7%	26.4%	27.6%	25.3%	14.3%	
Q32	その他学習内容や成果について、気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】							
	中国語と韓国語の中級を増やしていただけると嬉しいです							
	集中講義が普通の講義と被っている。 韓国語を履修したかったのに午前中の授業のため実技と被っていて履修出来なかった。							

<p>工芸科の生徒は必修が1.2限固定の為、そこにしかない他の取りたい授業が取れずに悲しいです。韓国語の授業を取りたかったのですが、聴講も不可とのこととで悲しかったです。</p> <p>来年度は他の時間に移ったり、英語のように何個かの授業になったりしませんでしょうか？</p>
<p>昨年の対面授業とは変わってオンラインであったため、期待していた実技を学べなく、知識のみを広く浅く教わったような授業だったので残念だった。昨年の対面授業ではどうだったのかなと、どうしても比べてしまう。オンラインで授業の質は下がっているのかなと感じ悲しいです。（講義演習科目）</p>
<p>英語初級Aの船岡先生の授業がわかりやすくてとてもよかったです。</p>
<p>特にありません。いつもありがとうございます。</p>
<p>語学の選択肢をもっと増やして欲しい。第2言語に中国語を規模します。</p>
<p>受けたかった講義がコロナ下で中止されると誤解して受けられなかったことが、非常に悔やまれます。元のありかたとは異なる環境に置かれたこともあり、予定よりも少ない受講数にして、余裕を持たせてもいましたが、消化不良です。今年度で卒業ですが、卒業後でも単位は出なくとも講義を見られると多少いいかなと思いました。</p>
<p>語学学習について、学生間でのタンデムパートナーをすすめてもいいと思う。</p>
<p>教授やスタッフの指示や指導はありがたいが急であり、それにより左右された。ただし今年は色々予想がつかない年であったため、そこへの理解はある。</p> <p>Q29の「英語や他の外国語」という表現に少し違和感。日本語が母語であること、あるいは英語などの言語が外国語であることを前提としているからである。自身は英語が母語であり、英語の文献などはよく読むので、取り組んでいるといえばそうだが…一方で日本語が外国語の人はこれどう回答すればいいの？</p>
<p>公欠や教育実習でいない方も授業をあとから見られるように録画してくださるなど、先生方が柔軟に対応してくださっており、授業のあり方として遠隔授業のよさを感じています。</p> <p>アーカイブを残してくださると後からノートをまとめる際にも活用出来、有難いです。</p>
<p>大学提供のe-learningは、英語が苦手な私でも楽しく受講できてよいです。しかし、研究や介護で思うように時間がとれず、規定の受講期間に修了できそうにありません。年度をまたいで複数年受講できる教材があったらと思います。</p>
<p>大学のおすすめプログラムであるe-learningを受講させてもらっているが、あまり教材アプリの質がいいとはいえず(TOEIC対策としては文法の解説が少なく模擬試験的なプログラムもない。単語だけ集中して行うためのプログラムがない、問題の中に今の潮流としては不適切な問題があるなど)なかなか進んでやらなくなってしまった。</p> <p>自分でお金をはらっているアプリ(スタディサプリのTOEIC対策、アルクの単語など)や英会話プログラムの方が進めやすい。</p> <p>業者を一度見直してみしてほしい。</p>
<p>先生方の迅速なご対応で、充分すぎるほどオンライン授業を受講させていただき、勉強させていただいて深謝申し上げます。</p> <p>でもやはり、対面授業で先生方、他の学生の皆様にお会いできる学習は、オンラインとは違う臨場感と親密感があり魅力です。</p> <p>次年度は対面授業に参加したいです。特に感染しにくい季節の前期に対面授業を履修したいです。</p>
<p>語学の授業をオンデマンドの授業形態で受けるが自分に合わず困っているのですが、そういったそれぞれの来年度の履修登録前に、今年度の授業履修について学生が困ったことや、履修登録時に起きた問題、教務係で把握している起きた問題等を共有するとトラブルが減るのではないかと思います。</p>

学習と学生生活アンケート2020

何日までに提出、と書いてあるのにクラスルームの期限の設定をしていないものをよく見逃してしまう。メールが届かないこともあるため、クラスルームの機能に慣れてはきたが、できるだけ期限の設定をしてほしい。

オンライン授業の質が悪すぎるのと、授業ごとにプラットフォームのばらつきが酷いため、ある程度の統一を求めます。

語学の授業についてですが、同じ級でもクラスによって難易度が大幅に違うようで、後期の今となっては慣れましたが前期はかなり負担になっていました。私が1年次に取っていた初級クラスは初級の中の初級だったようで授業も非常に緩かったのですが、当時の私はどのクラスもそうだと思っていたのでそのまま中級クラスに行き、そのことを知らない中級の先生にズタボロに怒られました。「初級レベルの文法ができること前提」と授業当初に中級の先生が仰っていましたが、クラスによって“初級レベルの文法”の定義が異なっているためそのような事態が起きました。同じ科で同じ教材を使う必要はないと思いますが、同じ科の先生同士で進度の共有ができていないことは、学生のためにも先生のためにも避けるべきなのではないかと思います。

専門科目の講義演習については、楽しいや興味深いよりも、面白くない、これは本当に必要な科目だろうかといった思いがあった。

器楽科の外国語単位科目としてロシア語が含まれていないことが納得できない。

邦楽科が取れる外国語の授業が少なすぎます!!!あとフランス語やドイツ語は、レッスン日に被っているので普通に受講が難しいです。もっと曜日をバラけさせて欲しいです。

第二外国語(仏語初級を履修中)の単位を通年で4単位ではなく、前期・後期2単位ずつにしてほしい。

副科ピアノのレッスン時間が20分だと足りないと感じることがある。ピアノ科以外の伴奏法や通奏低音法など授業を開講してほしい。

他の遠隔授業に関しては概ね満足しているが、声楽科の合唱の授業が致命的だと思う。対面の授業が非常に難しく、現時点ではほぼ不可能で遠隔でやるしかないのは理解しているが、果たして遠隔授業だけで単位を受け取って良いものか甚だ疑問である。1年生なので、去年までの合唱の対面授業の様子分からないが、1～3年の声楽科学生が大勢出席し、その集団の中で合唱練習できること、他の藝大声楽科学生の発声を間近で聴きながら、ハーモニーを感じて歌えることが、他の場では体験できない非常に有意義な授業になるだろうという期待を胸に入学したが、それが叶うことはなく1年が過ぎてしまった。毎年第九とメサイアを中心に練習しているのだと思うが、来年度も同じような形式での授業のみだった場合、全く同じような授業をもう1年受けることになってしまうのかというのがとても不安。もちろん、遠隔授業で得られるものが全くないわけではないし、対面での合唱が難しい今の社会でも可能な授業を展開してくださっていることは承知しているし、とても感謝している。しかし、3年間遠隔授業だけで合唱の授業が終わってしまった場合を考えると、本来大学時代に得られる技術や感覚を、得られないまま卒業することになってしまうのではないかと、とても心配である。

個人的な話ではあるが、この件については休学を検討したくなるほどである。しばらく休学し、バイトで生活費を稼ぎながら、独学で勉強し、大学の外で専攻実技等の技術を磨く場を見つけて、少しでも対面の授業が復活する兆しを見せるまで待った方が自分のためになるのではないかと考えたが、それで大学の卒業が遅れるとなるとやはり自分も含め、家族を不安にさせてしまうし、バイトだけで休学中の費用を補えるはずがないので家族に迷惑をかけてしまう。なにより、いつまで休学すれば良いかの目星がつかない。

次に考えたのが、休学せず2年生に進学はするが、必修である合唱の授業をあえて取らず他の科目の単位のみとる、いわゆる計画留年である。語学などの授業は遠隔授業のみでも概ね満足しているし、副科や専攻実技のレッスンは対面授業が安定してきているので、それらの単位だけとってしまうということのだが、それをしたところで3年生に進学はできないし、学費を1年多く支払うことになってしまうため、やはり難しい。

なにより、いつまで待てば満足のいく授業が受けられるようになるかは検討がつかないし、1年生からこのような授業を受けているため、仮に去年までの授業形態に戻ったとしてそれが期待通りで100%満足できるものなのかも正直分からない、分からないことが多すぎるのである。

とにかく“合唱の授業がこのままでいいのかとても不安です”。何かしらの改善(「改善」という言い方は不適切かもしれない、遠隔でできることはやってくださっていると思う)を求めるとともに、なにか私のように考えている人に対する救済措置がもしある場合は教えて欲しいです。

31の一応エントリーしましたが、スマホではやりにくくて、あと、レベルが合わず、外部の英会話アプリを活用しています。

一般教養的な科目の先生方は、オンデマンドであったり、ミートであったり形態はさまざまでしたが、やはり、オンデマンドが1番気持ち的にやる気が出しく、自習するのにも苦労しました。

授業についてはコロナの影響を鑑み、その質を判断できる状況にないと感じる。ただ、コロナ禍以外の大学生活と比較すると授業の質は総じて低いと感じる。対面の緊張感があるからこそ、興味がない授業でも集中力がでて、結果的に興味範囲が広がることはあるが、オンラインでは興味がない授業は、聞かない、聞き流しながら別のことを行う等のオプションが出来た。

・専攻実技のご指導には大変満足しています。今年度はコロナ渦ということもあり、ワークショップが全て無くなってしまいました。遠隔などでも、ワークショップを開催できたりしないものではないでしょうか。外部の講師による授業も大いに刺激になります。例えば、他の或る音大では毎週外部講師(ゲスト)による講座がありますが、そういったものが藝大でもさらに闊達になれば嬉しいです。

・できれば、外国語の授業をもう少し充実させてほしいです。例えばフランス語など、留学の対策が大学の授業だけでもある程度満足にできるような講座が(集中講義などではなく普段から)もう少しあると望ましいと感じます。

語学講座に関しては、大変勉強になっているのでぜひ継続していただきたい。

学習と学生生活アンケート2020

博士入試において、研究計画書を手書きさせることの意味がわからない。どんな意味があるのだろうか？
フルタイムで修了制作をアトリエで制作したいが今後利用できるのか不安。

◆海外留学について

Q1	在学中に休学をして海外留学（インターンシップも含む）を行いましたか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A はい	3.3%	3.3%	0.0%	7.0%	18.8%
		B いいえ	74.0%	85.8%	92.5%	76.1%	62.5%
		C 無回答	22.7%	11.0%	7.5%	16.9%	18.8%

Q2	(Q1で「はい」と答えた方にお聞きします。) 留学の形態を教えてください。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 語学留学	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		B 交換留学	30.0%	50.0%	0.0%	60.0%	33.3%
		C 芸術系専門学校への個人留学	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		D 高等教育機関（大学・大学院）への個人留学	30.0%	50.0%	0.0%	40.0%	66.7%
		E インターンシップ	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		F その他	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		G 無回答					

Q3	(Q1で「はい」と答えた方にお聞きします。) 留学準備を進める中で、何が大変でしたか。当てはまるものを以下の中から選んでください。【複数回答可】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 情報収集	40.0%	70.0%	0.0%	100.0%	66.7%
		B 意思決定	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		C 語学力の向上	30.0%	70.0%	0.0%	100.0%	66.7%
		D 留学計画の立案	20.0%	30.0%	0.0%	60.0%	0.0%
		E 志望校等へのコンタクト	20.0%	40.0%	0.0%	60.0%	33.3%
		F 出願書類の作成・提出	30.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%
		G 留学資金の調達	60.0%	40.0%	0.0%	40.0%	66.7%
		H その他	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	33.3%
		I 無回答					

Q4	(Q30で「はい」と答えた方にお聞きしま		全体（前回）	全体	学部	修士	博士

学習と学生生活アンケート2020

す。)留学を実現するにあたり、大学の支援を必要としましたか。学内で相談した人・部署について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】	A	指導教員	50.0%	60.0%	0.0%	80.0%	66.7%
	B	指導教員以外の教員	30.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	C	所属学部の教務係	30.0%	40.0%	0.0%	60.0%	33.3%
	D	言語・音声トレーニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	E	国際企画課・グローバルサポートセンター	20.0%	60.0%	0.0%	100.0%	33.3%
	F	その他	10.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	G	無回答					

Q5	(Q1で「いいえ」と答えた方にお聞きします。)在学中の留学希望がありましたか。		全体(前回)	全体	学部	修士	博士	
		A	はい	32.9%	30.5%	26.4%	36.6%	43.8%
		B	いいえ	47.7%	43.9%	50.9%	32.4%	25.0%
		C	無回答	19.4%	25.6%	22.6%	31.0%	31.3%

Q6	(Q5で「はい」と答えた方にお聞きします。)留学を断念した理由を教えてください。【複数回答可】		全体(前回)	全体	学部	修士	博士	
		A	語学力不足	34.2%	30.7%	26.2%	42.3%	14.3%
		B	留学資金不足	61.6%	41.3%	35.7%	53.8%	28.6%
		C	時期・タイミングの問題	80.8%	85.3%	81.0%	96.2%	71.4%
		D	その他	15.1%	21.3%	21.4%	23.1%	14.3%
		E	無回答					

Q7	その他海外留学支援について、気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】						
	単位互換がもっと簡単にできないものでしょうか。						
	特にありません。						
	全体的に過去の留学者とのコンタクトを取り持ってくれたり、奨学金に応募してくれたり、僕の質問への返答も迅速で助かった。志望校先との連絡を自分でするのか、教務を通じてするのか改めて最初に明示してあれば分かりやすかった。芸大内で国際企画課と美術教務が別窓口でまったく連携されていないので、同じ書類を両方に提出しなければならなかったりしたのは、面倒ではあった。						
当初、交換留学を進めていたが、感染症拡散防止策のため学校からの渡航許可が延期され、留学を断念した。							
残念ではあったが、その間、留学校との連絡等、教務の方より丁寧な対応をしていただき感謝します。							

学習と学生生活アンケート2020

学生のためというより、政府の施策や大学評価の中に留学生の増加があるから、策を増やしているのではないかといった懸念が僅かにあります。海外からの留学生から、本学に対する不満をよく聞きます。グローバル化や国際社会で活躍する藝大像の方が重要になってしまっていないでしょうか。

コロナ禍でも留学先に留まっている学生への支援が打ち切られているのは理不尽だと思う。

来年休学し、留学する予定である。

コロナでイレギュラーがあったのはしかなたいが、留学先との中間としての教務係の連絡が取れない、返信がないなど多く、トビタテの奨学金準備に必要な書類を適切に準備いただけないところがありました。また、留学に行くこと自体に対する大学の姿勢が肯定的なのか否定的なのかわからず、準備の中で戸惑う瞬間がありました。

論文執筆が大変で、語学学習の時間がなかなか取れないので、年度をまたいで複数年学習できる語学学習システム(インターネットで細切れ時間に学習できるもの)が欲しいです。eラーニングは英語が苦手な私でも、飽きずに楽しく学習できてよいですが、学習時間が思うようにとれずに期限が終わってしまいます。

コロナで留学が出来ない状況下で親身に対応してくださっています。

短期のアーティストインレジデンスに参加したいです。

そもそも情報が少なく、どこに話を聞きに行けば良いのかすらよくわからない人が多いのではないのでしょうか。私自身は留学の予定はありませんでしたが、そもそも留学をした人がどの程度いるのか、どうしたら良いのか、何から始めるべきなのか、と言った部分がなく、漠然と「支援します」と言われても、具体的に何を支援してくれているのかすら伝わってきません。語学学習奨励奨学金だけは利用しましたが、留学支援を拡充するという意味では、もっと広くアピールしても良いと思います。

音楽学部において、交換留学ができる学校が少ないように思う。実技系だけでなく、音楽学等講義中心に勉強している学生も交換留学できるような制度を希望している。

海外留学支援金の配布を充実してほしい。

海外に行きたいのにコロナで何もできない。

留学のための奨学金や交換留学などの情報を充実してほしい。また、掲示板やメール、(コンクール情報のように)自由にパンフレットをもらえるようにしてほしい。

卒業後一定期間は交換留学等の制度を利用できるようにしていただけるなら是非留学をしたい。(映像研究科生のため時間があまりとれないので)

◆(外国人留学生にお聞きします)留学生について

Q8	外国人留学生に対する大学からの支援について、どの程度満足していますか。【択一選択】	全体(前回)	全体	学部	修士	博士
	A 満足している	1.3%	4.9%	-	14.1%	12.5%
	B まあまあ満足している	2.0%	4.9%	-	15.5%	6.3%
	C あまり満足していない	1.3%	1.6%	-	4.2%	6.3%
	D まったく満足していない	0.3%	0.4%	-	1.4%	0.0%
	E どちらともいえない	0.3%	0.4%	-	0.0%	0.0%
	F 無回答	94.7%	87.8%	-	64.8%	75.0%

学習と学生生活アンケート2020

Q9	今後、大学に強化してもらいたい外国人留学生に対する支援はどれですか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士	
		A	奨学金などの経済的な支援	2.3%	4.5%		15.5%	0.0%
		B	留学生宿舍の充実などの学生生活面での支援	0.0%	1.6%		4.2%	6.3%
		C	日本語教育の充実	0.3%	1.2%		4.2%	0.0%
		D	外国人留学生に特化した学習サポート	0.7%	0.8%		2.8%	0.0%
		E	留学生同士の交流事業や交流スペースの充実	0.7%	2.4%		5.6%	12.5%
		F	各種手続等の支援	1.3%	1.2%		2.8%	6.3%
		G	無回答	94.7%	88.2%		64.8%	75.0%
Q10	東京藝術大学へ留学して良かったと思いますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士	
		A	とても良かった	2.3%	6.5%		22.5%	0.0%
		B	良かった	1.7%	3.7%		9.9%	12.5%
		C	まあまあ良かった	0.7%	0.8%		1.4%	6.3%
		D	あまり良くなかった	0.3%	0.0%		0.0%	0.0%
		E	良くなかった	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%
		F	無回答	95.0%	89.0%		66.2%	81.3%
Q11	<p>その他外国人留学生支援について気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】</p> <p>研究室に研究生として海外からの生徒が数人いますが、ほとんどの生徒の出席率が良くありませんでした。藝大へ通う留学生への支援が乏しいように感じます。</p> <p>外国人留学生についての設問に、日本人学生は答えてはいけないの？</p> <p>多くの悩みや相談を彼らから聞くのだが、そしてこのアンケート、まさか日本語でしか提供していないわけじゃないでしょうね…</p> <p>外国人留学生の交流会を増やして欲しいです。</p> <p>前期の成績全部優秀でしたのに、奨学金申請は失敗でした。その審査標準も明示してなくて正直とこかダメだったか、全然分かりません。留学生申請しやすい奨学金をもっと推薦していただければ幸いです！コロナ期間はバイトも厳しくて、昔の貯金だけで生活してきたが、残った一年、何とか乗り切れなければならないので、どうかよろしくお願い致します！</p> <p>各種手続等における書類の様式や書式、提出方法などが、もっと簡単にできれば、と思います。例えば、ハンコを押す書類の縮小など。</p>							

学習と学生生活アンケート2020

(DeepLによる自動翻訳) 国際部を強化すべきだと思う。多くのプログラムや学生との交流があるべきだと思う。留学生とのオリエンテーションを行い、特に入学時や留学生が到着した時にプログラムやイベントを企画すべきだと思います。ほとんどの留学生がここに来ていますが、中には友達も家族もない、日本語がまだ上達していない人もいます。私たちは新しいライフスタイルに適応し、日本の教育システムや大学のスタイルにも適応しています。大学の施設やプログラムのほとんどは、私たちが利用できないものです。メンタルヘルスの問題を抱えている場合、医療サポートスタッフに助けを求めることはできますか？情報は日本語のみで、送られてくるメールやメールを機械翻訳して理解しているだけなのでわかりません。東京外国語大学では、「カウンセリングが必要な場合は、この番号に連絡してください」というチラシがたくさん入っていて、英語で書かれていたので、留学生のことを本当に考えてくれていたんですね。芸大には「芸術の多様性」をテーマにしたプログラムがたくさんあり、外国人アーティストを招いて講演会や展覧会を行っています。その中でも「芸術の多様性」をテーマにしたプログラムがあります。しかし、それだけではなく、留学生のための本当のサポートをしていかなければなりません。具体的には、留学生を対象にしたオンラインミーティングや集会を開催したり、英語でのアンケートを実施したりすることが一つの方法だと思います。芸大にはクリエイティブな学生がたくさんいますから、学生たちもいろいろなアイデアを持っていると思います。特に私が国際交流会館のレジデントをしていた時には、本当にお世話になりました。とても感謝しています。また、チャラ弁作りのワークショップのような活動がいくつかあったと思いますが、それが企画されたことに感謝しています。しかし、留学生の学業生活をサポートするという点では、まだまだ改善の余地があると思います。皆さん、大変お疲れ様でした。また、私の心配事を聞いてくれてありがとうございます / I think the international affairs division should be strengthened. They should have many programs and interactions with the students. There should be an orientation with the international students and they should organize programs and events especially during the start of the school year or when the international students arrive. Most international students come here and some of us have no friends, no family here, and we are still improving our Japanese. We are adjusting to new lifestyle and also adjusting to Japanese education system and university style. Most of the facilities and programs of the university is not available to us. If I am having mental health problems, can I seek help from the medical support staff? I don't know, because the information I receive is only in Japanese and I just use machine translation to understand the emails and mails that I get. In Tokyo Gaikoku Go Daigaku, there were many fliers saying "if you need counseling, contact this number" and they were in English so they were really thinking about the foreign students. I know that Geidai has many programs for "diversity in the arts" and we invite many foreign artists to do talks and lectures or exhibitions. But we must go beyond this and provide real support for the foreign students. One concrete step that I can suggest is to organize an online meeting or gathering, or create an online survey in English for the foreign students. Geidai is home to many creative students so I am sure that students have many ideas. I appreciate the help that I have received so far, especially when I was a resident at the international residence. I am very grateful. I am also aware that there were a few activities like the charaben making workshop and I am grateful that this was organized. However, there is still much room for improvement especially when it comes to supporting foreign students for their academic life. Thank you very much to everyone for their hard work and I thank you for listening to my concerns (automatic translation by DeepL)

◆進路について

Q1	あなたは、卒業修了後の進路について考え、そのための勉強や行動をしていますか。【択一選択】		全体 (前回)	全体	学部	修士	博士
A	進みたい方向を決め、そのために必要な勉強や行動をしている		47.3%	42.1%	39.0%	50.0%	45.5%
B	進みたい方向は決めているが、そのための勉強や行動はしていない		8.3%	7.9%	7.5%	7.4%	18.2%
C	進みたい方向がぼんやりとしか決まっていない		21.0%	31.2%	34.8%	23.5%	18.2%
D	進みたい方向がまだ見えていない		11.7%	15.0%	16.0%	13.2%	9.1%
E	無回答		11.7%	3.8%	2.7%	5.9%	9.1%

学習と学生生活アンケート2020

Q2	(Q51でA,B,Cと答えた方にお聞きします。)卒業後の進路についてどのような希望や考えをお持ちですか。現在のあなたにもっとも当てはまるのはどれですか。【択一選択】		全体(前回)	全体	学部	修士	博士	
		A	進学を考えている	40.9%	35.2%	42.1%	21.8%	0.0%
		B	留学を考えている	13.9%	15.7%	15.8%	18.2%	0.0%
		C	作家、演奏活動、独立、起業などを考えている	19.1%	16.2%	13.2%	18.2%	55.6%
		D	業界や職種を特定していないが、企業等への就職を考えている	8.7%	10.6%	11.2%	10.9%	0.0%
		E	特定の業界や企業等への就職を考えている	10.9%	13.4%	10.5%	20.0%	22.2%
		F	特定の職種を決めて、企業等への就職を考えている	3.9%	5.6%	3.9%	9.1%	11.1%
	G	無回答						
Q3	あなたは、就職先を選択する場合、何に重点を置きますか。【複数回答可】		全体(前回)	全体	学部	修士	博士	
		A	賃金賞与	46.3%	53.4%	50.8%	60.3%	54.5%
		B	労働日数時間、休日	42.0%	48.5%	48.1%	50.0%	45.5%
		C	会社の知名度	7.0%	5.3%	3.7%	10.3%	0.0%
		D	仕事内容(やりがい)	63.3%	79.7%	81.8%	77.9%	54.5%
		E	会社の行動考え方(社会貢献環境保護等)	29.0%	35.0%	35.3%	36.8%	18.2%
		F	親や知人の推薦評判	4.3%	5.6%	3.7%	11.8%	0.0%
	G	無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
Q4	あなたは、会社情報の入手等、就職に向けての活動はどのようにするつもりですか。【複数回答可】		全体(前回)	全体	学部	修士	博士	
		A	大学の就職情報コーナーや科専攻の研究室等で資料を調べる	21.7%	31.2%	34.8%	23.5%	18.2%
		B	インターネットや雑誌等で会社や求人情報などを調べる	41.3%	62.4%	65.8%	52.9%	63.6%
		C	大学が実施する就職説明会などに参加する	20.3%	33.8%	38.5%	22.1%	27.3%
		D	企業等が実施する就職説明会などに参加する	24.0%	34.2%	37.4%	29.4%	9.1%
	E	先輩に話を聞いたり、友人と情報交換をする	39.7%	53.0%	52.9%	55.9%	36.4%	

学習と学生生活アンケート2020

		F	科専攻の教員に相談する	23.7%	31.2%	32.1%	26.5%	45.5%
		G	学生課の就職担当等に相談する	6.0%	11.7%	13.4%	7.4%	9.1%
		H	親家族に相談する	22.0%	30.5%	32.6%	22.1%	45.5%
		I	就職や進学に役立ちそうな資格を取得する	15.0%	22.9%	23.5%	19.1%	36.4%
		J	無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
Q5	あなたは、大学の就職支援（情報コーナー、相談窓口、科専攻での対応など）について、どの程度満足していますか。【択一選択】			全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A	満足している	1.7%	2.6%	2.1%	4.4%	0.0%
		B	まあ満足している	7.7%	5.3%	4.3%	8.8%	0.0%
		C	あまり満足していない	9.0%	7.9%	8.6%	4.4%	18.2%
		D	まったく満足していない	4.3%	2.6%	1.6%	5.9%	0.0%
		E	利用したり、参加したりしたことがない	48.0%	60.9%	65.8%	51.5%	36.4%
		F	無回答	29.3%	20.7%	17.6%	25.0%	45.5%
Q6	今後、強化してほしい就職支援の内容は何ですか。【複数回答可】			全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A	情報コーナーの充実	24.3%	37.2%	38.0%	32.4%	54.5%
		B	相談体制の充実	23.0%	28.9%	25.1%	38.2%	36.4%
		C	キャリア教育等、通常授業での指導体制の充実	14.7%	24.4%	25.7%	22.1%	18.2%
		D	セミナー説明会等の開催（企業の人事担当者による講演等）	12.3%	20.3%	20.9%	20.6%	9.1%
		E	セミナー説明会等の開催（履歴書等の記入方法や面接試験に関する講習等）	14.7%	21.8%	20.9%	25.0%	18.2%
		F	セミナー説明会等の開催（企業等で働くOBとの交流）	13.0%	20.7%	18.7%	29.4%	0.0%
		G	無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
Q7	その他卒業後の進路や就職支援について、気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】							
	取手校地にも情報コーナーが欲しい							
	建築が学べる海外の美術大学についての情報がほしいです。							

学習と学生生活アンケート2020

現在1学年ということもありあまり教授も就職などのことは言わないのかと思いますが、授業とは別に何をしておいた方がいいかなどの情報が置いてあるところが知りたい。

特にありません。

トップセールスで芸大の学生を企業や社会全般に売り込んでほしいし、そのために学内でも社会人に向けての意識を少しは向上してほしい。

3年次に就職相談にのっていただきました。作曲家としてどのような就職先があるかお尋ねしたところ、「どんなところを探していますか？」と逆にカウンセリングしていただき、「これと決まった就職先がなく…難しいですね」とも伝えられ、想像していた内容とは違いました。それだけ就職が難しい世界なのだと実感はしましたが、何かしらの方向性を提示していただけたらいいなと思いました。

卒業生のお話や体験こそ知りたいです。

フォリオ制作等、美術の方のための制度はある程度整っているように感じますが、音楽学部生の場合は一般的な就職先にせよ、音楽学部に比較的独自の就職先にせよ、情報ソース自体が少ないと感じています。一般的なものでも良いので、とりあえず外部の企業に委託すれば良い、と言う感じでやられても実入りが少ないと感じました（リクナビ開催のものに参加しましたがその後の不祥事もあり、個人情報抜き取られただけで見入りが全くなかったと感じています）

音楽家として生きていく上では、そもそも教授や知り合いの先輩等に聞く方が確実に手取り早いのかと思うところもある程度は仕方ないのか？と思いつつ、一般的な就職先に関しては、他大学の学生等と話をすると明らかに情報量自体に大きく差があると感じます

楽理科は独自に年に一度OBを招いて体験談等を聞く機会がありますが、進学希望ではありましたが、就職関連情報としてはそういったものの方がはるかに有用だと感じました。

- ・就職活動当時、OB訪問用の名簿があればとても助かったなと思います（学生課に伺いましたが、「OB名簿はない」とのことでした）
- ・就職説明会やセミナーの時期が就職活動の実態に即していないように思いました。昨年度行われたリクナビのセミナーが、もう少し早め（学部3年/修士1年の夏頃）から開催されていたら心強かったです。

そもそも就職という概念自体が音楽業界には希薄であり、むしろ個人事業主やフリーランスとしての生計の立て方や、卒業後にフリーランスとして活動している時にサポートをしてほしい（交流会の開催などで人脈を広げたりできる機会が欲しい。また卒業後にもそこへ参加できるように門戸を開いてほしい）

もう少し資格取得に関する相談に積極的にのっていただけると助かります。

コロナ禍で留学している人がどのくらいいるのか、留学した人たちは留学後にどのような活動を行っているのかが知りたい。

卒業生等がどのように就職やどんな進路へ向かっているのかを知れるようにしてほしい。一年生でも学校のホームページなどから学校がどのような就職支援をしているかや、先輩はどのような道に進んだのかももっとわかるようにしてほしい。

私は留学を考えていますが、最近の留学情報が大変少なく困っています。例えば年に一度、進路懇談会などを開催することはできないでしょうか。留学や音大講師、一般企業への就職など、さまざまな先輩方の実際の〈直近の〉体験談を聞きたいです。

(DeepL による自動翻訳) 外国人留学生のキャリア支援 / career support for international students

◆生活状況等について

Q8	あなたの現在の住居形態は【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
----	--------------------	--	--------	----	----	----	----

学習と学生生活アンケート2020

		A 自宅	58.0%	63.2%	66.3%	57.4%	45.5%
		B 自宅外	32.0%	33.1%	30.5%	36.8%	54.5%
		C 無回答	10.0%	3.8%	3.2%	5.9%	0.0%
Q9	通学時間（片道）は【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 30分未満	15.7%	19.2%	16.6%	22.1%	45.5%
		B 30～60分未満	35.7%	39.8%	41.7%	38.2%	18.2%
		C 60～90分未満	26.3%	24.1%	23.5%	26.5%	18.2%
		D 90～120分未満	9.7%	10.5%	12.3%	5.9%	9.1%
		E 120分以上	5.3%	3.8%	3.7%	2.9%	9.1%
		F 無回答	7.3%	2.6%	2.1%	4.4%	0.0%
Q10	藝心寮（学生寮）の入居を検討しましたか。 【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 検討して入居した	10.3%	12.8%	12.8%	13.2%	9.1%
		B 検討して入居しなかった	19.0%	22.6%	23.5%	17.6%	36.4%
		C 検討していない	54.3%	49.6%	48.7%	52.9%	45.5%
		D 無回答	16.3%	15.0%	15.0%	16.2%	9.1%
Q11	（Q10でB,Cと答えた方にお聞きします。） 藝心寮（学生寮）に入居しなかった、また、 検討しなかった理由は何ですか。【複数回答 可】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 家賃が高い	27.3%	18.2%	13.3%	29.2%	33.3%
		B 部屋の広さや設備など居住性快適性	20.0%	18.8%	17.8%	22.9%	11.1%
		C 規律が厳しいこと	16.4%	12.5%	10.4%	18.8%	11.1%
		D 食事が提供されない	7.3%	5.7%	5.9%	4.2%	11.1%
		E 通学の利便性	62.7%	57.8%	57.0%	56.3%	77.8%
		F 無回答		11.5%	13.3%	6.3%	11.1%
Q12	あなたは今、アルバイトをしていますか。 【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A している	64.3%	60.9%	62.6%	55.9%	63.6%
		B していない	24.0%	33.1%	32.6%	38.2%	9.1%

学習と学生生活アンケート2020

		C 無回答	11.7%	6.0%	4.8%	5.9%	27.3%
Q13	(Q12でAと答えた方にお聞きします。) アルバイト時間(週平均)はどれくらいですか 【択一選択】		全体(前回)	全体	学部	修士	博士
		A 5時間未満	20.2%	18.2%	15.0%	23.1%	42.9%
		B 5~10時間未満	32.6%	39.0%	43.4%	30.8%	14.2%
		C 10~20時間未満	31.1%	35.2%	31.9%	43.5%	42.9%
		D 20~30時間未満	9.3%	7.6%	9.7%	2.6%	0.0%
		E 30~40時間未満	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		F 40時間以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		G 無回答					
Q14	(Q12でAと答えた方にお聞きします。) アルバイトを必要とする主な理由は何ですか。 【複数回答可】		全体(前回)	全体	学部	修士	博士
		A 生活費確保のため	57.0%	58.0%	46.2%	86.8%	100.0%
		B 授業料等学費確保のため	25.9%	28.4%	27.4%	28.9%	42.9%
		C 教材図書資料等購入費のため	44.6%	53.1%	56.4%	42.1%	57.1%
		D 娯楽レジャー費のため	44.0%	42.6%	51.3%	23.7%	0.0%
		E 社会経験を積むため	47.2%	53.7%	58.1%	47.4%	14.3%
		F 人脈を広げるため	22.3%	19.8%	21.4%	15.8%	14.3%
		G 無回答					
Q15	(Q12でAと答えた方にお聞きします。) アルバイトは学業の妨げになっていますか。 【択一選択】		全体(前回)	全体	学部	修士	博士
		A かなり妨げになっている	13.0%	7.7%	8.0%	7.9%	0.0%
		B 少し妨げになっている	43.8%	32.7%	30.4%	36.8%	50.0%
		C 妨げにはなっていない	54.3%	59.6%	61.6%	55.3%	50.0%
		D 無回答					
Q16	あなたは今、日本学生支援機構または他の団体から定期的に奨学金を受給していますか。 【択一選択】		全体(前回)	全体	学部	修士	博士
		A 受けている	23.3%	28.2%	27.8%	29.4%	27.3%
		B 受けたいが、受けられなかった	13.0%	18.0%	17.1%	22.1%	9.1%

学習と学生生活アンケート2020

		C 受ける必要がない	32.7%	29.3%	31.6%	23.5%	27.3%
		D 無回答	31.0%	24.4%	23.5%	25.0%	36.4%
Q17	(Q16でA,Bと答えた方にお聞きします。) 奨学金を必要とする主な理由は何ですか。【複数回答可】		全体 (前回)	全体	学部	修士	博士
		A 生活費	75.2%	75.6%	71.4%	85.7%	75.0%
		B 授業料	62.4%	70.7%	64.3%	85.7%	75.0%
		C 教材図書資料等購入費	56.0%	51.2%	52.4%	45.7%	75.0%
		D 娯楽レジャー費	6.4%	6.5%	8.3%	2.9%	0.0%
		E 技術資格等取得のための費用	12.8%	10.6%	13.1%	5.7%	0.0%
		F 英会話スクール等、大学以外の学校への通学費用	16.5%	12.2%	11.9%	11.4%	25.0%
		G 無回答					
Q18	(Q16でAと答えた方にお聞きします。) 奨学金はどんな面で役に立っていますか。【複数回答可】		全体 (前回)	全体	学部	修士	博士
		A 家庭の経済的負担軽減	78.6%	90.7%	86.5%	100.0%	100.0%
		B アルバイトの軽減	51.4%	50.7%	42.3%	70.0%	66.7%
		C 奨学金により生活が成り立つ	50.0%	61.3%	46.2%	100.0%	66.7%
		D 定期的な収入があることにより生活が安定する	32.9%	50.7%	38.5%	85.0%	33.3%
		E 多少なりともゆとりのある生活ができる	28.6%	26.7%	25.0%	30.0%	33.3%
		F 無回答					
Q19	(Q16でBと答えた方にお聞きします。) 今後も奨学金に申請しますか。【択一選択】		全体 (前回)	全体	学部	修士	博士
		A 出願資格があれば、内容等を問わず申請する	27.9%	24.0%	21.7%	31.3%	0.0%
		B 希望に合うものがあれば申請する	26.7%	20.8%	20.0%	21.9%	25.0%
		C 貸与でなく、給付の奨学金があれば申請する	41.9%	50.0%	53.3%	40.6%	75.0%
		D 手続きが面倒くさいので、申請しない	1.2%	2.1%	1.7%	3.1%	0.0%
		E もう申請しない	2.3%	3.1%	3.3%	3.1%	0.0%
		F 無回答					

Q20	【自由記述】 その他経済面での支援について、気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください
	藝心寮入寮希望していましたが落選しました
	自分の家庭の経済状況で授業料の免除が受けられなかったことにあまり納得していません。
	アルバイト情報が少ないので、先輩方がまわしてくれるツテを待つか、自分で探さないといけない点ですぐにアルバイトにつけなかった。
	特にありません。
	何らかの成果を必要とする支援が目立つように思います。ただでさえ大変な状況であるなか、支援を受けるにも余分に何らかの制作や活動が必要となることには疑問があります。例えば以前行われた学食で利用できるチケットというような、対価を必要としない支援が望まれます。
	芸大のみで決められることでもないが、学費の額面は世界的に見れば格安だと思う。よって自己資金で入学できた。それはありがたいと思う。
	家計所得の制限なく、学業に勤しみ成績を残した学生に対する奨学金が充実するとありがたい。実家の経営状況と大学院生のお財布事情は必ずしも一致せず、実家の所得だけで判断され奨学金を申請できないのは疑問。なお、トビタテなどの国の奨学金ではすでに、院生になると個人の所得で見ていただけるようになっている。
	コロナなどでバイトができていません。テレワークのできるバイトがあったらできるのではと思うのですが、見つかりません。学内のバイトでそういう仕事はないでしょうか。
	大学からの授業料免除が半額免除のことがおおく、それだけでも有り難いのですが、非課税世帯なのですがなぜだろうと思うこともあります。
	出席率も加味される奨学金があれば良いと考えます。奨学金を取得されていながら、出席率が半分にも満たない学生もいます。成績だけでなく、授業態度こそ評価の対象に入るべきではないだろうかと思惑に感じることがあります。
	今年に関しては、帰省中に緊急事態宣言及び休校、オンライン化が決定し、都内の下宿先に戻れないまま家賃を払い続けていました。特殊な事態なので仕方がないことは重々承知していますが、住みもしない家賃の家賃や光熱費を払い続け、大学には1年で3回程度しか通っていないにもかかわらず学費を満額払うことについてはやはり不満を感じないわけではありません。もちろん、大学に通学しないからと言って教育に必要な金額が減るわけではないし、今までとは別な部分に多大な費用がかかっていたりすることがあることは予想がつきます。なので学費を減額して欲しいとは必ずしも思いませんが、それらがどのように使われ、なぜそれだけの金額が必要なのか、今大学が何を考えていて、この先の予定がどうなるのか、と言った部分が全く伝わってこない状態では納得感も薄いです（私の場合学費は自分で払っているわけではなく両親が払っているので、大学の状態をより一層説明していただかないと把握できないと言えらると思います）。経済的な支援どうこうと言う前に、そもそも情報開示が全くなされていないことに対して疑問を感じました。
	ひとり親世帯への対応が来年度からのため、今年度後期は給付奨学金の対象外となったため、奨学金について正確に回答することが難しい。
	藝心寮は抽選で外れたので入寮しませんでした。アルバイトは家賃を払う為に働いています。
	大学の練習室が使えないため、合わせや録音でスタジオを借りることがあります。このまましばらく練習室が貸し出されないままだと金銭的に厳しいかもしれない(練習・制作時間を減らすかもしれない)と思っています。
	卒業後、奨学金を返済できるのか不安がある。
	Q11の藝心寮についてですが、申し込みをしましたが出選で外れたため入居できませんでした。
	Q11.希望の形態の空き部屋がなかった

学習と学生生活アンケート2020

学内の奨学金は、成績によって決められるのは致し方ないところもありますが、本当に甚だしく差がなく、僅差で、ほぼ同じくらいの成績であれば生活状況も考慮して決めてほしいなと思ったりもします。芸術をやってる家庭は、親が高収入家庭でそれなりに裕福な所もあれば、そうでないところもまちまちだと思うからです。自分のところは後者です。

藝心寮に入居したかったが多すぎて断られた。そのため一日ほどで自分の新居をネットで必死に探して今の家になんとか入居できた。

藝心寮の練習室について、調律やメンテナンスの回数を増やすべきと感じる。初めて使った際に、どの練習室を使っても、必ずどこかしら不備がある点に、日本で最高の芸術大学の学生はこんなピアノを弾いているのかと正直驚いた。音がずれている、椅子が壊れている、押しても音が出ない鍵盤がある等等、もはや慣れたが、もう少し何とかならないかを感じる。また、異性（友人恋人問わず）を自室に呼べないのはさすがに時代錯誤ではないか。もう少し、緩めた方が時代に合っているように思う。

今年は大学の設備をほとんど利用できず不便だったため、何かしら手当か代替を頂けると助かる

学費を値上げした分はどこに充てられたのか説明が欲しい。

校内推薦している奨学金の申請はかなり人数を制限されているため、一度指導教員先生推薦してもらったんですが、最後に失敗でした、指導教員推薦書が必須な奨学金申請は無理かも知れませんね(先生にもう一回頼むのがちょっと先生に悪いかも知れませんし、それにまた失敗しちゃったらどうすんのっていう心理負担があるから)、留学生にとってちょっと厳しいなあと感じられました。ちなみに、前期の成績は全部優秀でしたのに、失敗の理由も分かりません、奨学金の申請かなり厳しく感じられました。

◆学内食堂について

Q21	学内の食堂について、お尋ねします。						
	①大浦食堂（上野校地） 施設設備【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A 満足	11.0%	20.3%	21.9%	13.2%	36.4%	
	B まあ満足	20.3%	27.4%	32.1%	16.2%	18.2%	
	C 普通	28.7%	17.3%	19.3%	13.2%	9.1%	
	D やや不満	10.0%	4.9%	4.8%	2.9%	18.2%	
	E 不満	7.0%	3.0%	1.1%	8.8%	0.0%	
	F 利用しない	13.0%	18.8%	18.2%	20.6%	18.2%	
	G 無回答	10.0%	8.3%	2.7%	25.0%	0.0%	
	①大浦食堂（上野校地） メニュー【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A 満足	10.7%	20.3%	22.5%	13.2%	27.3%	
	B まあ満足	14.7%	20.7%	24.1%	10.3%	27.3%	
	C 普通	26.3%	21.1%	23.0%	17.6%	9.1%	
	D やや不満	12.0%	8.6%	9.6%	5.9%	9.1%	

学習と学生生活アンケート2020

E	不満	10.3%	2.6%	1.1%	5.9%	9.1%
F	利用しない	15.0%	16.5%	15.5%	19.1%	18.2%
G	無回答	11.0%	10.2%	4.3%	27.9%	0.0%

①大浦食堂（上野校地） 味【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足	9.0%	20.3%	23.0%	13.2%	18.2%
B	まあ満足	14.7%	19.9%	22.5%	11.8%	27.3%
C	普通	25.3%	19.2%	20.9%	13.2%	27.3%
D	やや不満	14.0%	9.0%	9.1%	8.8%	9.1%
E	不満	11.3%	4.5%	4.3%	5.9%	0.0%
F	利用しない	15.0%	17.3%	16.6%	19.1%	18.2%
G	無回答	10.7%	9.8%	3.7%	27.9%	0.0%

①大浦食堂（上野校地） 値段【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足	10.3%	18.4%	19.8%	14.7%	18.2%
B	まあ満足	13.7%	15.0%	16.6%	8.8%	27.3%
C	普通	22.3%	21.8%	25.1%	14.7%	9.1%
D	やや不満	17.3%	14.7%	16.6%	7.4%	27.3%
E	不満	11.0%	4.1%	3.2%	7.4%	0.0%
F	利用しない	14.7%	16.2%	15.0%	19.1%	18.2%
G	無回答	10.7%	9.8%	3.7%	27.9%	0.0%

①大浦食堂（上野校地） サービス対応【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足	12.3%	22.2%	24.6%	14.7%	27.3%
B	まあ満足	16.0%	22.9%	24.1%	17.6%	36.4%
C	普通	28.3%	17.3%	20.3%	10.3%	9.1%
D	やや不満	9.0%	7.1%	8.0%	4.4%	9.1%
E	不満	8.0%	3.0%	3.2%	2.9%	0.0%
F	利用しない	14.7%	16.5%	15.5%	19.1%	18.2%
G	無回答	11.7%	10.9%	4.3%	30.9%	0.0%

学習と学生生活アンケート2020

②キャッスル食堂（上野校地）施設設備【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足	11.0%	19.5%	20.3%	16.2%	27.3%
B	まあ満足	24.7%	22.6%	25.7%	13.2%	27.3%
C	普通	26.0%	18.8%	19.3%	19.1%	9.1%
D	やや不満	11.0%	3.8%	3.7%	1.5%	18.2%
E	不満	4.0%	1.5%	0.5%	4.4%	0.0%
F	利用しない	11.7%	24.8%	26.2%	22.1%	18.2%
G	無回答	11.7%	9.0%	4.3%	23.5%	0.0%

②キャッスル食堂（上野校地）メニュー【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足	8.3%	19.2%	19.3%	19.1%	18.2%
B	まあ満足	20.7%	22.2%	24.6%	13.2%	36.4%
C	普通	27.0%	17.3%	18.7%	14.7%	9.1%
D	やや不満	12.3%	6.0%	6.4%	4.4%	9.1%
E	不満	7.3%	2.3%	1.1%	4.4%	9.1%
F	利用しない	12.7%	23.3%	25.1%	19.1%	18.2%
G	無回答	11.7%	9.8%	4.8%	25.0%	0.0%

②キャッスル食堂（上野校地）味【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足	11.3%	22.6%	23.5%	17.6%	36.4%
B	まあ満足	19.7%	18.4%	19.8%	13.2%	27.3%
C	普通	25.3%	17.7%	19.8%	13.2%	9.1%
D	やや不満	10.0%	5.6%	5.9%	4.4%	9.1%
E	不満	9.3%	2.3%	1.6%	4.4%	0.0%
F	利用しない	12.7%	23.3%	24.6%	20.6%	18.2%
G	無回答	11.7%	10.2%	4.8%	26.5%	0.0%

②キャッスル食堂（上野校地）値段【択一		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
---------------------	--	--------	----	----	----	----

学習と学生生活アンケート2020

選択】	A	満足	8.0%	12.4%	11.2%	14.7%	18.2%
	B	まあ満足	14.0%	16.2%	16.6%	13.2%	27.3%
	C	普通	24.7%	20.3%	21.4%	17.6%	18.2%
	D	やや不満	19.0%	14.3%	18.2%	4.4%	9.1%
	E	不満	11.3%	4.1%	3.2%	5.9%	9.1%
	F	利用しない	10.7%	22.6%	24.1%	19.1%	18.2%
	G	無回答	12.3%	10.2%	5.3%	25.0%	0.0%

②キャッスル食堂（上野校地） サービス対応【択一選択】			全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A	満足	16.3%	20.7%	20.9%	19.1%	27.3%
	B	まあ満足	22.3%	22.2%	26.2%	8.8%	36.4%
	C	普通	28.7%	17.3%	17.6%	16.2%	18.2%
	D	やや不満	4.3%	4.1%	4.3%	4.4%	0.0%
	E	不満	3.7%	1.1%	0.5%	2.9%	0.0%
	F	利用しない	11.7%	23.3%	25.1%	19.1%	18.2%
G	無回答	13.0%	11.3%	5.3%	29.4%	0.0%	

③藝大食堂（取手校地） 施設設備【択一選択】			全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A	満足	9.7%	10.5%	10.2%	13.2%	0.0%
	B	まあ満足	4.3%	3.8%	2.1%	8.8%	0.0%
	C	普通	2.7%	2.6%	1.6%	5.9%	0.0%
	D	やや不満	1.0%	0.4%	0.5%	0.0%	0.0%
	E	不満	1.3%	0.4%	0.0%	1.5%	0.0%
	F	利用しない	55.7%	57.9%	66.3%	32.4%	72.7%
G	無回答	25.3%	24.4%	19.3%	38.2%	27.3%	

③藝大食堂（取手校地） メニュー【択一選択】			全体（前回）	全体	学部	修士	博士
	A	満足	7.7%	10.2%	9.6%	11.8%	9.1%
	B	まあ満足	4.3%	3.4%	2.1%	7.4%	0.0%
	C	普通	1.7%	1.1%	0.0%	4.4%	0.0%
D	やや不満	2.0%	1.5%	2.1%	0.0%	0.0%	

学習と学生生活アンケート2020

E	不満	1.7%	1.9%	1.1%	4.4%	0.0%
F	利用しない	56.7%	56.8%	65.8%	29.4%	72.7%
G	無回答	26.0%	25.2%	19.3%	42.6%	18.2%

③藝大食堂（取手校地） 味【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足	9.7%	13.9%	13.4%	16.2%	9.1%
B	まあ満足	5.7%	2.3%	1.1%	5.9%	0.0%
C	普通	1.0%	0.8%	0.0%	2.9%	0.0%
D	やや不満	0.0%	0.4%	0.0%	1.5%	0.0%
E	不満	0.7%	0.4%	0.0%	1.5%	0.0%
F	利用しない	56.7%	57.1%	66.3%	29.4%	72.7%
G	無回答	26.3%	25.2%	19.3%	42.6%	18.2%

③藝大食堂（取手校地） 値段【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足	2.3%	7.9%	5.9%	14.7%	0.0%
B	まあ満足	4.0%	4.5%	3.7%	5.9%	9.1%
C	普通	3.3%	2.3%	2.7%	1.5%	0.0%
D	やや不満	4.7%	1.5%	1.6%	1.5%	0.0%
E	不満	2.3%	1.1%	0.0%	4.4%	0.0%
F	利用しない	57.0%	56.8%	65.8%	29.4%	72.7%
G	無回答	26.3%	25.9%	20.3%	42.6%	18.2%

③藝大食堂（取手校地） サービス対応【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
A	満足	9.3%	11.7%	9.6%	17.6%	9.1%
B	まあ満足	3.7%	3.4%	2.7%	5.9%	0.0%
C	普通	3.7%	1.1%	0.0%	4.4%	0.0%
D	やや不満	0.0%	0.4%	0.5%	0.0%	0.0%
E	不満	0.7%	0.8%	1.1%	0.0%	0.0%
F	利用しない	56.3%	57.1%	65.8%	30.9%	72.7%
G	無回答	26.3%	25.6%	20.3%	41.2%	18.2%

Q22	<p>その他学生食堂について、気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】</p> <p>上野も取手食堂みたいにして欲しい</p> <p>取手の食堂はメニューが選べないが、アレルギーの問題などはどうしているのか気になる。売店があまり充実していないので、その日のメニューにアレルギーのものが使われていた場合昼食を食べられないなどの問題がありそう。</p> <p>安い学食、メニューを増やして欲しい(パスタとか)</p> <p>取手の食堂は色々と新たな試みをしていたり、システムも面白く見栄えも楽しいので、上のにも来てほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニがあったら嬉しい。解釈購入の自販機でも。 ・取手の藝大食堂が上野にもほしい。 <p>キャスルでそんなに忙しくない時間帯でも、カツが揚がる前にカレーをかけたまま放置されるのが嫌です。冬場なので冷めます。そんなにせかせかしないでください。</p> <p>取手の食堂は今年から値段を生徒につけさせているが、渡した金額に不満を言われたことがある。自由に値段をつけろ、と言った以上その金額に対して不満を言うのは矛盾ではないか。(払った金額は10円などの酷い値段ではなかった)</p> <p>藝大食堂を普段利用しているのですが、利用人数が少ないためメニューが一つしか無いのはまだ納得できます。ただ、メニューがその日に発表されるため、言ってみてから食べられないメニューだった、ということもざらにあります。せめてもう一つ、麺類や簡単なおにぎりセットの販売、もしくは一週間の献立を出していただくのをお願いしたいです。</p> <p>また、そのメニューが食べられなかったときに購買で販売しているのが高いパンとカップ麺なものも悩ましいです。近くにコンビニがないのでそこで購入するしか無いのですが、お腹を満たすにはカップ麺の大きいやつを食べなければならないけれど、数日食べられないメニューが続いているからこれ以上カップ麺は.....となったことがしばしばあります。コンビニを立ててくれ！というのが難しいのは百も承知なのですが、お金のない学生のためにもう少し販売しているものの幅を広げていただけると嬉しいです。それから夜まで作業する時に、頼りにならないのも.....という感じです。</p> <p>藝大食堂にて値段を自分で決められる制度を廃止してほしい。少し気が重い。友人が以前少なめに支払った時「何か不満だったか」と尋ねられたらしいが、それならなんのためのこの制度なのかと疑問に思った。</p> <p>大浦は対応が威圧的な場合があり怖いのであまり利用出来ていない。</p> <p>量が多いのはコスパがいいのかもしれないが、個人的には多いのもう少し少なめで値段を下げてもらえると利用しやすい。</p> <p>どれも高いです。学食はもっと安くしてほしいです。大浦は味の不評が多く聞くので使っていません。キャスルについてはとても美味しいけど値段が高いです。どちらも量が多いので、少なめのメニューも豊富にしてほしいです。</p> <p>上野の食堂について、コロナ禍で在校生が行けないことが経営悪化の一番の打撃だったと思うのですが、学校側から経済的支援はできなかったのでしょうか…。</p> <p>学生食堂いつ食べても最高でした。自分は好きです。</p> <p>学食は利益を求める企業というよりも、学生生活を支える環境の一つという側面があるように思います。現状、学食運営者はかなりの苦労と努力をされてきていると感じます。新しいところがどこなのかは分かりませんが、ネームバリューやブランディング戦略を意識した形では、実際に普段利用する人たちのためにはならないと思います。例えるなら、旅館で日々生活をするようなことになる違和感でしょうか。卒業生の愛着形成にも関わることかと思えます。</p>
-----	--

学習と学生生活アンケート2020

値段自身でつける制度はめんどくさいからやめてほしい。経済的に余裕はないためできるだけ安く食べられたら嬉しいが、支払いの際食堂の方と対面する形になくため、定価より安い価は書きずらいき、私の周りでは書いている人を見たことがない。
藝大食堂（取手校地）は値段が定まっておらず、払う人の任意性であるので、設問に違和感。
値段を自身で設定することに満足なのか、それとも自身で設定した金額に満足なのかをはっきりしてほしい。
大浦・キャッスルがなくなった後の食堂事情が心配。藝大美校生は基本貧困でじり貧なので、やすくておいしい一般大学にあるような食堂がうらやましい。取手校地の生協がそのまま来てくれて嬉しい。
冷たいご飯をやめようをお願いします。
学生食堂らしく、ボリュームがあって安いメニューも欲しいです。
閉店には寂しさがあります。
希望は、午後の営業時間の延長です。もちろんコロナ禍の現在は別ですが、夜のワークショップがある日に、「温かい食事」があれば嬉しいなと思ったことが何度もあります。
キャッスルや大浦食堂が閉店を決めたが、どちらも藝大の学食として長い歴史があると思うので、資料等はきちんと残して欲しい。
もう一年以上前の話なのですが、一度だけ大浦食堂へ行ったら女性の方が対応されていて、その方が怖かったのでそれ以来行っていません。
大浦とキャッスルがなくなってしまうのはとても悲しいです。
SNS上で食堂が今年度で終了するということがずっと取り沙汰されているのに、大学から公式な発表がなく、非常に不安を覚える。学内メール等で、今度の見通しを通知してほしい。
周辺に飲食店が少ないので新しい食堂には座席が多くなくて美味しいことを期待しています。
先日大浦食堂の漬物が口に合わず、残してしまいました。(個人的な都合で申し訳ありません)
大浦食堂でレバニラ定食を復活してほしい。
閉鎖もやめてほしいのが、なんとかならないものなのではないでしょうか。
値段が高いです
安価な値段で提供して欲しい
無くなってしまうのが残念だ。これからも同じような値段や味で提供してほしい。
千住にも食堂が欲しい。それが無理ならフードカーが欲しいと感じる。どちらもないのはちょっと寂しい。大浦食堂は、定食系の提供温度が低すぎる気がする。また、展示されていたものをレンジでチンして出されたこともあり、コロナ禍である点踏まえ、それ以降利用回数が減った。コスパは悪くない。 <small>学生食堂、止世値段が高すぎます。厳しい状況なのはわかっていますが、また、メニューの選択肢が少なくないです。キャッスル食堂のカレーは豆腐のかけつのようなよくわからないものが入っていたり、大浦食堂の味噌汁の豆腐は古いものと新しいものが混在していたりと、品質にも問題があると感じます。うどん・そばは、値段の割に量が少なすぎます。</small>
藝大は、一般のお客さんもいらっしゃいます。もう少し、メニューのバリエーション豊かで且つリーズナブルな学食を期待します。他大学が羨ましいです。また、理想的には、東大駒場キャンパスのようなカジュアルフレンチのお店が入ると嬉しいですが…。(上野校地のホテルオークラのお店は値段が高いのにメニューのバリエーションが無すぎます)
食堂を利用したかったが、コロナで利用する機会がなくなってしまった。
今後は機会があれば積極的に利用したい。
閉店は残念です。
学生、卒業生にとって思い出の場で、人情もあって大好きなところなので、閉店しないよう、大学も協力してほしい。

学習と学生生活アンケート2020

登校して利用できる日を楽しみにしています！
 コロナの影響で学校（上野）には行っておりません。
 横浜にも、食堂とは言わないまでも、せめて何が食べ物の自販機などが充実して欲しかったです…
 映像研究科には食堂がないが、周りはオフィスワーカーの方々が利用するレストランが多くある。もし可能なら、藝大と共同で学生メニュー等を作ってもらえると非常にありがたい。地域と溶け合うことでロケ地交渉もしやすくなるという利点もあるように思う。

◆課外活動について

Q23	あなたは学内のクラブサークル等の課外活動に加入していますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 加入している	19.7%	15.0%	18.7%	7.4%	0.0%
		B 過去に加入していた	10.3%	7.1%	5.3%	10.3%	18.2%
		C 加入していない	57.3%	74.1%	73.3%	75.0%	81.8%
		D 無回答	12.7%	3.8%	2.7%	7.4%	0.0%

Q24	(Q23でA,Bと答えた方にお聞きします。) 加入した目的理由は何ですか。【複数回答可】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 活動内容そのものやりたい	76.7%	79.7%	77.8%	83.3%	100.0%
		B 友人を得たい	36.7%	40.7%	46.7%	25.0%	0.0%
		C 異性と交際する機会を持ちたい	3.3%	6.8%	4.4%	16.7%	0.0%
		D 大学での居場所ができる	14.4%	8.5%	4.4%	25.0%	0.0%
		E 社会性を身につけたい	8.9%	10.2%	8.9%	16.7%	0.0%
		F リーダーシップを身につけたい	0.0%	5.1%	2.2%	16.7%	0.0%
		G 学生生活を豊かにしたい	44.4%	64.4%	73.3%	33.3%	50.0%
		H 体力をつけ健康を増進させたい	14.4%	20.3%	22.2%	16.7%	0.0%
		I 将来、就職等の際に有利	5.6%	6.8%	6.7%	8.3%	0.0%
		J 先輩友人に誘われたから	17.8%	25.4%	24.4%	33.3%	0.0%
		K 無回答					

Q25	(Q23でCと答えた方にお聞きします。) 加入しなかった理由は何ですか。【複数回答可】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 学業と両立しない	31.4%	32.0%	30.7%	31.4%	55.6%
		B アルバイトが忙しく時間が足りない	12.2%	16.2%	15.3%	17.6%	22.2%
		C 入りたいと思うクラブサークルがない	44.8%	33.0%	38.0%	25.5%	0.0%
		D 個人的にできる趣味娯楽で満足	25.6%	25.4%	29.2%	17.6%	11.1%

学習と学生生活アンケート2020

E	学外のクラブサークル等に加入している	3.5%	3.0%	4.4%	0.0%	0.0%
F	入りたいと思っていたが、機会がなかった	9.3%	26.4%	29.9%	19.6%	11.1%
G	人間関係が面倒くさい	12.8%	10.7%	12.4%	7.8%	0.0%
H	経済的な負担が心配	8.1%	10.2%	8.8%	13.7%	11.1%
I	入って何かをしようとは思わなかった	29.1%	25.9%	28.5%	21.6%	11.1%
J	無回答					

Q26	【自由記述】 その他課外活動について、気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください
	Q24、「異性」という言い方に違和感を感じます。
	藝大は何のサークルがあるのか、どういう活動をしているのかわかりにくいように思います。
	また、コロナ禍で各サークルの活動がどういう風になっているのか気になります。(見学したいサークルがあったのですが、今の状況で聞ける人もいないので)
	音楽学部と美術学部の生徒が会える場をもっと欲しいです！！
	知る機会がない。どこで知ればいいのか分からないのでHPに紹介があると嬉しい。
	サークルの存在が分かりません。
	藝祭の御輿が作れないのはあり得ないです。来年度から2年生が作ることにしても良いと思います。
	まず、どこで加入するかすらわからなかった。
	新規立ち上げに際し、学生支援課の対応が右往左往し、結局公式には結成できなかった。コロナもあり特殊な状況ではあったが、このような対応ではやりたいことをクラブサークルとしておこなうのは難しいなと感じて、やめてしまった。
	Q24のCのような短絡的な選択肢には違和感を感じます。藝大で4年間部活に属しましたがそういう価値観で過ごしている学生は思い当たりません。
	興味があり入部していた時期がありましたが、他のサークルについては、「活動しているのかいないのか」わからないサークルが多々あると感じています。年度の活動報告などがあれば良いのではないのでしょうか。
	課外活動等参加したいのですが、コロナの影響で活動ができていません。活動を再開させてほしいです。
	バスケサークルがあると聞いて入りたいのですが、なかなか学校に行く機会がなく、入ってません。
	新入生歓迎会などがなかったこともあり、どんなクラブサークルがあるかすらわからない。友達を増やすために入りたい気もするが、自分の練習を頑張りたいとも思う。
	コロナ禍でも活動しているのか不明で、入りたいサークルがあるが、入れていない。情報発信してほしい。
	サークルについて知る機会がなかった。新入生だったため、知り合いも少ないままで残念。
	課外活動の紹介の機会がない。新入生に紹介する機会を設けていただければ加入を検討したいと思っている。

◆悩みについて	Q1	あなたが今、抱えている不安や悩みは何ですか		全体(前回)	全体	学部	修士	博士
---------	----	-----------------------	--	--------	----	----	----	----

学習と学生生活アンケート2020

	か。【複数回答可】	A 学業	35.7%	47.1%	51.1%	33.8%	66.7%
		B 将来の進路生き方	59.7%	76.3%	78.9%	72.1%	55.6%
		C 進学	27.3%	31.1%	36.1%	22.1%	0.0%
		D 就職	21.0%	37.7%	36.7%	41.2%	33.3%
		E 性格能力	21.7%	29.6%	37.8%	11.8%	0.0%
		F 家族や家庭内のこと	11.3%	17.5%	18.3%	14.7%	22.2%
		G 友人との関係	5.7%	8.2%	10.0%	4.4%	0.0%
		H 教員との関係	7.7%	9.3%	7.8%	10.3%	33.3%
		I 異性問題	6.3%	3.9%	3.9%	4.4%	0.0%
		J 健康（身体）	14.3%	16.7%	16.1%	17.6%	22.2%
		K 健康（心）	16.3%	20.2%	20.0%	20.6%	22.2%
		L 経済的な問題	26.3%	32.7%	29.4%	39.7%	44.4%
		M 特になし	11.7%	7.8%	6.1%	10.3%	22.2%
		N 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
Q2	不安や悩みへの主な対応方法は。【複数回答可】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 自分で解決策を考える	65.3%	77.0%	78.9%	75.0%	55.6%
		B 成り行きに任せる	37.7%	44.4%	49.4%	32.4%	33.3%
		C 別のことに熱中する	14.3%	18.7%	22.2%	10.3%	11.1%
		D 誰かに相談する	41.3%	51.0%	49.4%	54.4%	55.6%
		E 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
Q3	不安や悩みを誰に相談しますか。【複数回答可】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 家族	44.0%	60.3%	64.4%	51.5%	44.4%
		B 友人	56.0%	65.0%	65.0%	67.6%	44.4%
		C 先輩	21.7%	21.8%	21.1%	23.5%	22.2%
		D 大学の教員	14.3%	23.0%	22.2%	25.0%	22.2%
		E 大学の職員	4.0%	1.9%	1.1%	2.9%	11.1%
		F 学生相談室、特別修学支援室	2.7%	3.1%	2.8%	2.9%	11.1%
		G 保健管理センター	5.0%	5.4%	5.6%	2.9%	22.2%
		H 相談する相手がない	5.7%	5.8%	5.6%	7.4%	0.0%

学習と学生生活アンケート2020

		I 相談しない	14.7%	13.6%	12.8%	14.7%	22.2%
		J 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
Q4	あなたは授業以外の学生生活を充実してすごしていますか。【択一選択】		全体（前回）	全体	学部	修士	博士
		A 充実している	27.0%	28.0%	26.1%	33.8%	22.2%
		B まあ充実している	45.3%	37.4%	40.0%	32.4%	22.2%
		C あまり充実していない	7.0%	14.8%	15.0%	11.8%	33.3%
		D まったく充実していない	1.7%	6.6%	7.2%	5.9%	0.0%
		E どちらともいえない	6.7%	10.1%	8.9%	11.8%	22.2%
		F 無回答	12.3%	3.1%	2.8%	4.4%	0.0%
Q5	その他学生生活に関して、気付いた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】						
	Q1の「異性問題」に違和感を感じます。異性だけとは限らないので。						
	教室間の移動が制限され、学校内での居場所作りが難しくなった。気分転換の場所が減り、昨年度よりとても居心地が悪くなった。						
	コロナの影響も大きく、学祭などの大きなイベントも無く、大学内に落ち着ける場所も無く、びっくりするくらい大学生活が無味乾燥です。						
	今年はすべてのイベントがなくなり、大学生らしいことは全くできませんでした。まだ集合写真も一枚も撮ってないくらいです。						
	今回コロナ禍ということで対面で会う機会も少なくまたクラスメイトの人となりもわからない状態で一年終わってしまった結果、中途半端な状態での偏見が消えなかった。相談するにも知り合いも少なく、適切な相談相手が選べなかったため、相談施設があるのであれば利用したかったが場所も説明も簡素な書面のみであったので利用するのに抵抗を感じた。						
	健康診断の時に精神科の受診を毎年勧められてきましたが、保健管理センターの中でのことではなく、外部で受けるものだと誤解をし続けていました。気付くのがあまりにも遅かったことが悲しいです。						
	自分が出会った芸大の学生や教職員は基本、根がとてもやさしいのがよくわかる。芸大の外にいた時間のほうが人生の中で12倍長いのだが、みな人間味がある。それが目に見える環境は素晴らしいと思う。						
	教員が、学生のいる所で学生の噂話をしていて研究室の雰囲気が悪いです。						
	ある教員は特定の学生に対する対応に私情が入っています。私も汚い言葉遣いで話されたり、影で悪く言われていることを友人に聞き学校に行くのが憂鬱です。教員の方には、時にはその関係性から学生が思い詰め想像以上に精神的負担をかけてしまうことがあるという意識を今一度しっかりと持っていていただきたいです。						

給付型の奨学金が欲しいです。

一番の悩みは家庭問題、とくに父親です。母が入院し、家事一切を母にさせていた父は、家事や自分のことができません。むしろ家事をすることを恥だと思っているようでとても嫌がります。私に兄弟姉妹はいません。私が大学に行っている間、父は一人暮らしになり、掃除機をかけず家の中は散らかり、汚れ仕事を嫌がって、トイレや風呂、流しの掃除をしないため、カビやさびが発生し配水管がつまり、汚水があふれても知らん顔です(実家は東京ではありません)。

普段は黙って一言もしゃべらず、常にいらいらして私の顔を見ると舌打ちし、ものを蹴散らします。そうかと思うと突然暴言を怒鳴り始め、出て行けとか、ここはお前の家じゃないとか、親子の縁を切ろうとかいって暴れ、殴ったり蹴ったり突き飛ばしたりしてきます。以前帰省したとき、玄関のドアにチェーンをかけて、私が入れないようにしてたこともありました。コロナを母にうつしたらいけないので、大学にもいけず、かなりストレスがたまりました。(母の入院先の病院は、クラスターが発生して大変な状況です。)母の入院先の病院は、コロナで面会禁止になったので、コロナの前は私がしていた母のリハビリはできなくなり、そのぶん研究の時間はできました。が、母が弱ってしまうと心配です。コロナがなければ母の介護・リハビリに労力を取られ、研究の時間もお金を稼ぐ時間もない、体力的に持たないという状態です。どっちにしろ収入がゼロは変わりません。父は非常なけちで暴れるばかりで、家事の手伝いはもちろん、経済的援助はしません。家事手伝いを頼むのも嫌がります。私が大学に通っていることも受け入れられないようです。役立たずの大学に通っているとかののしります。コロナで東京にいけず、ずっと実家ですが、こういう父がいると、こちらの頭がおかしくなります。

特別修学支援室の先生や学生相談室の先生には大変お世話になっています。いつも本当にありがとうございます。これからもこの制度を継続して下さるようお願いいたします。

今年は仕方がないとは思いつつ、週2回の授業もほぼオンライン（1年で対面は20分の副科を3回だけ）で、卒論の指導をして下さる教授とも顔を合わせることなくメールとオンラインでやりとりを重ね提出し、基本的に同級生等とのコミュニケーションをとる機会は一切無い状況では、大学に所属する意味をほとんど感じ取れませんでした。また、基本的にありとあらゆる情報が伝わってこない（これは私自身に限ったことではなく非常勤講師の方も同じようなことを述べていたので、大学の本部というか中心部分に属していない方はみなさん同じかもしれませんが）、ありとあらゆる物事に対する方針が全くわからない状況は心理的にも負担が大きく、うんざりもしますし、大学に対して何らかの期待をすとか、大学の何かを利用する、といった心理には全くありませんでした。学費の値上げに対する反対運動(?)等で情報公開等に対する機運も一部高まっている部分はあったかと思うのですが、今回に関しては、そもそも私が思っているような点に対して大学側の方針が存在しない、対応が大雑把すぎる（私自身はより個別にきめ細かく対応すべきであると感じている）と言った部分も大幅にあると思うのですが、今回のような事態になって、大学からの情報公開が全くなされていない（なされていなくても私自身気にしていなかった）、情報公開等何らかのコンサルティングをする方がいないと言った点がオンラインになってしまったことでより一層浮き彫りになったと思います。

練習場所がなく、困窮している

コロナ禍によりオンライン授業になって、仕方ないことではあるが学生同士の関係がどんどん希薄になっているように感じる。1年生たちは同級生同士の名前もほとんどわからず、科内ででの先輩たちとの関わり方や礼儀を教わる場もない。また、あたりまえだった友人との関わりががくんと減った分、何かの悩みに陥った時に気分転換のようなものがなかなかできず精神的に病んでいる人が多くなっているとも感じる。昨年秋頃少し緩和されたが、再び緊急事態宣言により行動制限をされてしまうと先が思いやられる。

また、学校での練習が前期よりも後期の方ができるようになってありがたいが土日はレッスン以外不可のため、どうしても外部での施設費が毎月かかってしまう。自宅で練習できない学生への経済的支援をしてもらいたい。

将来の進路について、常に実技向上に励んではいるものの人脈がないから今後は不安。実技能力が低くても結局人脈がある人、コミュニケーション能力が高い人が仕事を手にしていくんだな…と痛感する。そのような思いを持っている人同士が繋がれる場があればいいな、と思う。

サークル活動について、入学式のピラ配りなどを行うのが難しい状況下だと存じます。今度の春は大学一斉メールで宣伝させていただければ、とても有り難く存じます。

家でひとりで授業を受けるようになってから、情緒不安定になることがとても増え、学業や生活に支障が出るが増えました。まだ学校に行けていた時の方が生活リズムが定まっていた気がします。自律神経が乱れて体調を崩してしまい、何も手につかなくなったので、授業をお休みして実家で生活リズムを整えることに専念しています。休学することも視野に入れていますが、来年度休学したところで、再来年度以降も状況が変わらなければ卒業をどんどん先延ばしにするだけであまり意味がない気がするので、迷っています。

教員にもっと相談したい気もする。本来なら学生時代からオケの助っ人などに呼んでもらえるという話を聞くが、それがコロナで全く無くなってしまい、自分の経験を積むこともできず、人脈を広げることもできず、将来がとても不安である。今まではしていた専攻内のおさらい会等も無くなり本当に困っている。

楽理科ですが、対面授業を取り入れていただきたいです。

学生生活は充実しているが、あくまで受験生活との比較にはなっている。入学式、芸祭、その他多くの期待していたイベントがなくなり、授業もオンラインが多く、まだ一度も同級生が全員で一堂に会したことがない（1、2回チャンスはあったが、必ずだれかいなかった）。このまま2年次は必修が減るのもうないのかもしれないとも感じる。今年度の損失を次年度以降何かしら緩和する動きがあってほしい。

また視点が異なるが、このアンケート自体が本当は無記名でないと思えるのではないかと感じる（特に音楽学部の学生は）。

もう少し学生同士の関わり合いの機会を設けていただきたいです。新入生は友達がなかなかできず、メリハリをつけるのも難しい状況です。少し配慮していただきたいと思います。

全てオンラインなので、友達ができないのが少し悲しいです。雑談などできないので、事務的な内容（振替日や休暇の期間、スケジュール、提出物など分からず戸惑ったことも多くありました）

まずはコロナが一日も早く収束して、登校できることを願っております。現在の状況は、正常な学生生活とは言えませんので・・・